平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事

「里の家」建築工事　竣工図

発　　注　海　士　町

設計監理　村上建築設計事務所

施　　工　有限会社　北峯工務店

公共住宅建築工事特記仕様書

Ⅰ 工事概要

1. 工事場所　島根県　隠岐　市(郡)　海士　町(村)

2. 地域地区　都市計画区域（・ 内 ⊙ 外）
用途地域等（　無指定　）

3. 敷地面積　A棟 449.56　B棟 514.95　㎡

4. 建物概要

棟番号	建物名称	構 造	階数	延面積（㎡）	備 考
1	専用住宅A棟	木造	1	75.00	
2	専用住宅B棟	木造	1	75.00	
3					
4					
5					
合 計				150.00	

Ⅱ 工事仕様

1. 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省住宅局住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」(平成19年度版)及び別冊「部品及び機器の品質・性能基準」(以下「性能基準」という)による。

2. 特記事項
（1）章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。
（2）特記事項は○印の付いたものを適用する。
○印のない場合は、＊印のあるものを適用する。
○印と◎印のある場合は共に適用する。
（3）特記事項に記載の(　)内表示番号は、公共住宅建設工事共通仕様書の当該項目、当該図、当該表を示す。

3. 設計図書の優先順位　（1. 1. 3）
現場説明書(追加説明書があれば含む)、質疑応答書、特記仕様書、設計図(標準図以外のもの)、設計図(標準図)の順とし、共通仕様書(「性能基準」を含む。)に優先する。

章	項 目	特 記 事 項
① 一般共通事項	① . 適用基準等	㊀公共住宅標準詳細設計図集(第4版)　(国土交通省住宅局住宅整備課監修) ⊙木造建築工事標準仕様書 (国土交通大臣官房官庁営繕部監修　平成16年版) ⊙ 公共建築工事標準仕様書　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　平成19年度版 ⊙ 建築工事安全施行技術指針　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ⊙ 国土交通大臣官房官庁営繕部監修　建築工事標準詳細図　平成17年版
	② . 材 料 等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)～5)事項を満たすものとする。ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)～5)を考慮の上、監督員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 3)法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 4)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5)安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿(平成19年度版)」及び「同設備機材等評価名簿(平成19年度版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。
	③ . 特別な材料の工法	公共住宅建設工事共通仕様書に記載されていない特別な工法は、は、監督員の承諾を受けて、当該製品の指定工法とすることができる
	④ . 技 能 士（1. 6. 2）	適用する

章	項 目	特 記 事 項
	⑤ . 発生材等の処理（1. 2. 14）	・ 引き渡しを要するもの （　　） ・ 現場において再利用を図るもの （　　） 産業廃棄物の処理は下記による

項 目	品 目	搬出場所	距離(km)	項 目(有・無)	備 考
特定建設資材	⊙ｺﾝｸﾘｰﾄ塊	飯古建設有限会社	5km	無	
	⊙ｱｽﾌｧﾙﾄ塊	〃	〃	無	
	⊙木材	〃	〃	無	
管理型 産廃	⊙廃石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	本土		無	
廃石膏ボード汚泥(杭)					
その他	・廃プラスチック				
	・ガラス・陶器				
廃プラスチック金属、ガラス等	・金属				
特別管理産業廃棄物					

＊変更の必要が生じた場合は、搬出するまでに書面にて監督員と協議する。

	⑥ . 工 事 写 真	下記のものを提出する。

区分	分類	サイズ(mm)	提出部数
着工前及び工事中	＊ カラー	80×120程度	2 部
完成時	＊ カラー	(外部全景) 120×170程度 (その他) 80×120程度	3 部
フィルムカメラを仕様した場合は、完成写真のネガフィルムをカラーベた焼き又はインデックスプリントとともに提出する。			1 部
デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したCD－Rを提出する。			1 部

＊写真及びﾈｶﾞﾌｨﾙﾑは、市販のJIS A4判工事用ｱﾙﾊﾞﾑにて製本し、提出する。
＊デジタルカメラを使用する場合は、監督職員と協議すること。

	⑦ . 完成図その他（1. 8. 4）	下記のものを、完成後15日以内に提出する。 仕様は、建築工事完成図取扱要領による。

品 名 ・ 仕 様	提出部数
＊原図(設計原図訂正でもよい)	1 部
＊複写図 ＊製本ｻｲｽﾞ(⊙A3縮小版 ⊙原図ｻｲｽﾞ)白焼 表紙(＊ﾚｻﾞｯｸ表紙(ﾗｲﾄｰﾄ仕上)) ・黒表紙金文字入り) ・製本不要(ﾎﾁｷｽ止め)	A2 2 部 A3 3 部
＊電子ﾃﾞｰﾀ(画像ﾃﾞｰﾀ、CADﾃﾞｰﾀ)(CD－R)	1 部

	⑧ . 化学物質の室内濃度測定（1. 6. 10）	＊ 測定物質 ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄ、ﾄﾙｴﾝ、ｷｼﾚﾝ、ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ、ｽﾁﾚﾝ ＊ 測定住戸等 当該団地における建設戸数又は大規模改善戸数の1割 (10戸未満の場合は1戸以上)で各住戸2室以上 ＊ 測定方法等 住宅性能表示制度に基づく測定方法。(ただし書による測定方法を含む。) ＊ 報告書等 化学物質の室内濃度測定結果等報告書作成要領による。 分析結果を添付すること。
	⑨ . 特定元方事業者の指名	労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名 ⊙本工事の請負者を指名する ・ 他工事の請負者を指名する (　　)
	10 . 関連他工事（1. 1. 3）	
	⑪ . 住宅瑕疵担保責任保険	請負者の負担により契約をし、設計施工基準に適合させるとともに、規定の検査を受ける。
	⑫ . 長期優良住宅	『長期優良住宅の普及の促進に関する法律』による「長期使用構造等とするための措置」の基準に適合させるとともに、住宅性能表示制度の建設評価を受けること。 適用の基準は住上表による

章	項 目	特 記 事 項
② 仮設工事	1 . 監督員事務所（1. 3. 4）	規模(　　㎡) 仕上(　　)
	② . 工事用水及び工事用電力（1. 3. 1）	＊ 請負者が準備する
	3 . 仮 囲 い（1. 3. 1）	
	4 . 養生シート	・ 図示の位置に設置する ・ 外部足場全面に設置する 材質 (・ 災害防止用金網 ・ 災害防止用養生シート ・ ネット状養生シート)
	5 . 工事出入口	図示の位置に設置する(寸法　W×h＝　) 材質、構造:シートゲート
	6 . 洗 車 場	設ける(図示による)
	7 . 交通誘導員	配置人数 (大型 車両搬出入時は2人、その他の期間は1人を配置する) 配置期間 (現場作業時　)
	⑧ . 手すり先行足場（1. 3. 1）	「手すり先行工法に関するガイドライン」による
	⑨ . 仮設建物	現場事務所　～ 10㎡ 便所(汲取式) ～ 1ヶ所
③ 土工事	① . 埋戻し土及び盛土の種別（3. 2. 3）	埋戻し土　＊ 発生土　砂質土 盛り土　＊ 発生土　砂質土
	② . 残土処分（3. 2. 5）	場内指示の場所に敷き均し 構内指示の場所にたい積 ⊙ 指定処分 ⊙A ・ B ・ C ・ D ・ E 詳細は、現場説明書による。
④ 地業工事	1 . 試験くい（4. 2. 1～4）	図示の　ヶ所
	2 . 既製くい地業（4. 3. 1～12）	

既製くいの種別	高強度プレストレストコンクリート杭(PHC)	鋼管杭(SC)
規格、材質	＊ JIS 規格品 評価品 [A種 B種 C種]	＊ JIS 規格品 評価品 [A種 B種 C種]
長さ	図示による　m	図示による　m
断面寸法	図示による　㎜	図示による　㎜
長期設計支持力	図示による (t／本)	図示による (t／本)
継手及び継手形状	＊ あり なし (＊溶接式　)	
先端部形状	＊ 開放形　閉塞平坦型	

工 法
打込み工法
施工法　＊ プレボーリング併用工法
(　湿式　乾式)
直打工法
ハンマー　ディーゼルハンマー(K＝　t)
国土交通省技術評価制度による低騒音型
油圧式ハンマー(K＝　t)
やぐら　＊ 3点支持式クローラクレーン
ブーム式
プレボーリングの掘削深さ　(L＝　m)
(オーガー径　＝　㎜)
支持力の算定方法
＊ 国土交通省告示第1113号による
・ セメントミルク工法
施工業者は監督員の承諾による。
プレボーリングの掘削深さ　(L＝　m)
・ 認定埋込工法
認定された条件に基づいて施工する。

	3 . 杭の載荷試験（4. 2. 3）	載荷重　(最大荷重　t) 載荷方法　(　) サイクル数　(　)

章	項 目	特 記 事 項
	④ . 土間防湿層（4. 6. 6）	ポリスチレンフィルム　0. 15㎜ 重ね幅　縦横とも　300㎜以上
	5 . 割り石地業	材 料 再生クラッシャランの使用　＊ する　しない 施工箇所(　)
	⑥ . 砂利地業（4. 6. 3）	材 料 再生クラッシャランの使用　＊ する　しない 施工箇所(　基礎下　) 再生クラッシャランの原料名を監督職員に報告する。
	⑦ . 捨てコンクリート（4. 6. 4）（6. 13. 3）	設計基準強度　＊ 18N／㎜2 厚　さ　＊ 50㎜　⊙ 30㎜
	8 . 地盤改良工事	
⑤ 鉄筋工事	① . 鉄筋の種別（5. 2. 1）	＊ 異形鉄筋

種類の記号	径　(㎜)
＊ SD295A	D10、D13
＊ SD345 SD390 SD295A SD295B	D19以上

	2 . 溶接金網（5. 2. 2）	網目の形状・寸法・径(　φ×　×　) 施工箇所(　)
	③ . 鉄筋の継手（5. 3. 3）	＊ 重ね継手 ガス圧接(鉄筋種類　SD345鉄筋径　SD19以上
	4 . 圧接完了後の検査（5. 4. 8）	抜取試験方法 引張試験 ＊ 超音波探傷試験 請負者が検査機関と直接契約した契約書の写しを提出する。
	5 . 特殊な鉄筋継手（5. 5. 1～4）	種別　(　) 施工箇所(　) 検査方法及び判定基準(　)
⑥ コンクリート工事	① . 設計基準強度（6. 1. 1～5）（6. 2. 1）	普通コンクリート

設計基準強度		使用箇所
Fc N／㎜2	スランプ	
＊ 21 、24	18cm	躯体
	15cm	基礎、地中梁

＊　空気量 4～6%、単位水量 185kg/m3以下

住宅の品質確保の促進等に関する法律

等級3、等級2の場合に設定すべき「水セメント比、最小かぶり厚さ」の組み合わせ			等級3	
			■ 50%以下	□ 55%以下
			等級2	
			□ 55%以下	□ 60%以下
直接土に接しない部分	耐力壁以外の壁又は床	屋内	2cm	3cm
		屋外	3cm ＊1	4cm ＊1
	耐力壁、柱又ははり	屋内	3cm	4cm
		屋外	4cm ＊1	5cm ＊1
直接土に接する部分	壁、柱、床、はり又は基礎の立ち上がり部分		4cm	5cm
	基礎(立ち上がり部分及び捨てコン部分を除く)		6cm	7cm

＊1 外壁の屋外に面する部位に耐久性上有効な仕上がある場合、屋外側の部分に限り1cm減ずる事が出きる。
＊　設計かぶり厚は上表の値1cmを加えた厚さとする

	② . セメントの種別（6. 3. 1）	＊　普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
	③ . 骨 材（6. 3. 3）	アルカリシリカ反応性による区分　A ＊　B 細骨材の塩化物含有量　0. 04%以下

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-1	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	特記仕様書(1)		09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理　村上建築設計事務所
一級建築士　村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL　0854－43－3272
FAX　0854－43－3227

章	項　目	特　記　事　項
	④．混和材料 （6．2．9）	＊　混和剤　AE剤、AE減水剤（標準形又は遅延形） 又は高性能AE減水剤 Fcが27N/mm2 以上の場合は高性能AE減水剤とする。
	⑤　コンクリートの 耐久性確保 （6．3．2） （6．5．4）	＊　塩化物量（塩素イオン換算）　0．3kg/m3以下 測定方法及び判定方法は6.7.2による 報告　試験状況を写真 撮影して、試験結果報告書に添付して提出する。 アルカリ骨材反応の抑制対策 骨材のアルカリシリカ反応性による区分がBの場合 アルカリ総量（R2O換算）　3.0kg/m3以下
	６．軽量コンクリート （6．10．1）	＊　1種　　2種 設計基準強度Fc＝（　　N/mm2 ） 使用箇所（　　）
	７．流動化コンクート （6．17．1～6）	使用箇所（　　） 流動化剤の種別　　標準型　　遅延型
	⑧．無筋コンクリート （6．13．1） （6．13．3）	設計基準強度 / スランプ / 適用箇所 ＊ 18 / 18　⊙15 / 捨てコン
	⑨．コンクリートの 仕上がり （6．18．1～6）	用途別仕上げ面の種別及び平坦さは（6．14．1表）による 仕上げ工事の種別による下地処理は（6．14．2表）による
	⑩．せき板の種別 （6．19．1～8）	＊　合板　（6．15．1表） 種別：・A種／＊B種　適用箇所：＊B種　全般 その他型 枠 種　別　（　　） 仕　様　（　　） 適用箇所　（　　）
7 鉄骨工事	1．鋼材の種別 （7．2．1）	・JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材） ＊ SS400　SS490　SS540 JIS G 3106（溶接構造用圧延鋼材） ＊ SM490A JIS G 3114（溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材） ＊ SMA490AW JIS G 3136（建築構造用圧延鋼材） JIS G 3138（建築構造用圧延棒材） JIS G 3350（一般構造用軽量形鋼） ＊ SSC400 JIS G 3353（一般構造用溶接軽量H形鋼） SWH400 JIS G 3444（一般構造用炭素鋼管） ＊ STK400　STK490 ・JIS G 3466（一般構造用角形鋼管） ＊ STKR400　STKR490 JIS G 3475（建築構造用炭素鋼管）

章	項　目	特　記　事　項
	2　鉄骨の製作所 （7．1．3）	グレート指定　＊ あり （　H　　M以上　　R以上）　J以上 ・ なし
	3．　施工管理技術者 （7．1．4）	適用する（1級鉄骨製作管理技術者）
	4．　高力ボルト （7．2．2）	ボルトの種類（＊ トルシア型 ・ JIS形 ・ 溶融亜鉛めっき）
	5．タ ーンバックル （7．2．6）	胴の種類（＊ 割枠式　　パイプ式　　） ボルトの種類（＊ 羽子板ボルト　　両ねじボルト　　アイボルト）
	6．アンカーボルト等の設置 （7．2．4）（7．2．8） （7．10．3）	材質　構造用　＊SNR400B（JIS G 3138） 建方用　＊SS400（JIS G 3101） 建方用アンカーボルトの保持及び埋込工法　（7．10．1表） 種 別（　A種　　＊ B種　　C種　） ベースプレートの保持　（7．10．2表） A種　　＊ B種 柱底モルタ ルの工法（　無収縮モルタル　）
	7．溶接部の試験 （7．6．11）	試験の種別 / 試験数 / 試験箇所 / 備 考 ＊超音波探傷試験 / / / 浸透探傷試験 / / / / / / 超音波探傷試験においては請負者が検査機関と直接契約した契約書の写しを提出する。
	8．デッキプレートの溶接 （7．7．8）	デッキプレートを鉄骨部に溶接する場合の工法 ＊アークスポット又は隅肉溶接 合成スラブとして使用するデッキプレートの溶接工法 ＊焼抜き栓溶接
	9．耐火被覆 （7．9．2）	ラス張りモルタル塗り（種別　　、性能　　） 耐火材吹付（種別　　、性能　　） 耐火板張り（種別　　、性能　　）
	10．溶融亜鉛めっき 高力ボルト接合 （7．12．5）	ボルトの長さが呼び径の5倍を超える場合のナット回転量（　　）
8 コンクリートブロックれんが工事	1．補強コンクリート ブロックの種別 （8．1．2）（8．2．2）	種別（　08（A）　12（B）　＊ 16（C）　） 鉄筋の種別　（＊SD295A　　） 足洗い場配管パック
	2．れんがの種類及び品質 （8．3．2）	（＊2種　3種　4種 ）
	3．ALCパネルの種類 （8．4．2）	床用　（　　） 壁用　（　　） 間仕切壁用（　　） 屋根用　（　　）

章	項　目	特　記　事　項
⑨ 防水工事	1．アスファルト防水 （9．2．1）	（9．2．1表～9．2．6表） 種別 / 施工箇所 屋根外断熱保護防水層（密着工法） / 屋根保護防水層（密着工法） / 屋根外断熱保護防水層（絶縁工法） / 屋根保護防水層（絶縁工法） / 屋根露出防水層（絶縁工法－1） / 屋根露出防水層（絶縁工法－2） /
	2．アスファルト防水材料 （9．2．2）	アスファルトの種別 1種　　2種　　＊ 3種　　4種 アスファルトルーフィングの種別 ＊ アスファルトルーフィング1500　　アスファルトルーフィング940 網状アスファルトルーフィングの種別 ＊ 合成繊維ルーフィング
	3．防水層保護 （9．2．8～10）	保護コンクリート中に溶接金網を敷込む場合 ＊ 網目寸法@100　径6φ　　網目@（　）径（　）φ
	4．断熱材 （9．2．6）	＊ JIS A 9511 3種b類 スキン層付き
	5．改質アスファルト シート防水 （9．3．1～5）	種 別　＊ トーチ工法　　複合工法　　自着工法 （9．3．5表～9．3．6表） 種　別 / 施 工 箇 所 改質アスファルト防水工法（露出防水） / 改質アスファルト防水工法（非露出防水） / 種　別 / 工　法 / 施工箇所 ウレタン系塗膜防水（9．4．1表） / 密着工法　緩衝工法 / ゴムアスファルト系塗膜防水（9．4．2表） / 密着工法（1）　〃　（2） / エマルション型塗膜防水（パラテックス防水同等品） / B－1工法（耐水圧防水塗り） /
	6．塗膜防水 （9．5．1～5）	緩衝工法における脱気装置の種別及び設置数量 種別（　　）　設置数量（　　）
	7．シート防水 （9．4．1～5）	工　法 / 種　別 / 厚さ（mm） / 施工箇所 密着工法 / 加流ゴム系 / ＊ 1．2 / 密着工法 / 塩化ビニル樹脂系 / ＊ 2．0 / 陸屋根 機械的固定方法 / 熱可塑性エラストマー系 / ＊ 1．2 / 機械的固定方法 / 加流ゴム系 / ＊ 1．5 / 機械的固定方法 / 塩化ビニル樹脂系 / ＊ 1．5 / 絶縁用シート　＊発砲ポリエチレンシート 仕上塗料　　シルバー仕上　　＊ 着色仕上げ
	8．　FRP防水	種　別 / 工　法 / 施工箇所 ・ FRP防水（図示による） / ・ 1プライ工法 /

章	項　目	特　記　事　項
	9．シーリング用 材料 （9．6．2～8）	種別及び施工箇所 図示以外は、9．7．1表による 接着性試験 ＊ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ⊙ 行わない 施工箇所 / 記号 / 主成分による区分 外壁コンクリート 打継ぎ目地 / PU－2（PS－2 MS－2） / ポリウレタン（2成分形）（記号）は仕上げを施さない場合 外壁コンクリート 縦目地 / 外壁コンクリート 誘発目地 / 外壁コンクリート 耐震目地 / 外壁コンクリート タイル目地 / PS－2（MS－2） / ポリサルファイド（2成分形）（記号）は仕上げを施す場合 外壁建具回り / MS－2 / 変成シリコーン（2成分形） 避難ハッチ回り / PS－2 / ポリサルファイド（2成分形） バルコニー手摺等支柱脚回り / PU－2 / ポリウレタン（2成分形） 外壁貫通配管回り / MS－2 / 変成シリコーン（2成分形） 設備機器用スリーブ回り / MS－2 / 変成シリコーン（2成分形） 浴室建具回り キッチンキャビネット回り 洗面化粧台回り / SR－1 / シリコーン高モジュラス形（1成分形） ガラス止め / SR－1 / その他の箇所 / PU－2 / ポリウレタン（2成分形） 接着性試験 ＊ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ⊙ 行わない
	10．　施工保証書	モルタル防水　5年 アスファルト防水　10年 シート防水　10年 塗 膜 防 水　10年 ・ FRP防水　10年 上記期間の施工保証書を提出し、期間内に請負者の責任により、漏水したときは、請負者の負担により直ちに補修することを確約する。
10 石工事	1．　テラゾブロック張り （10．2．1）	種石の種類、大きさ ＊ 大理石の類（12㎜以下） 花こう岩の類（6㎜以下）
	2．　敷石及び階段石 （10．3．1～3）	石の種類　＊花こう岩（名称　　） 石の品質　（　1等品　＊2等品　3等品） 仕上の種類　（＊粗磨き　　）
11 タイル工事	①　工法の種別 （11．1．1）	工　法 / 施工箇所 ⊙ モルタル下地工法 / 階段段鼻、玄関・ポーチ 直張り工法 / タイル型枠先付け工法 /
	②　陶磁器質タイル張り （11．3．1～3）	タイルの種類 形状寸法（mm） / きじ / うわぐすり / 工　法 / 施工箇所 150×150 / 磁器 / 無釉 / モルタル下地工法 / 玄関床・幅木 ポーチ床・立上り ノンスリップ 150×150 / 磁器 / 無釉 / モルタル下地工法 / ポーチ段鼻 / / / / / / / / / / / /

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-2	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	特記仕様書（2）		09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理　村上建築設計事務所
一級建築士　村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL　0854－43－3272
FAX　0854－43－3227

木工事

3．陶磁器質タイル型枠先付け工法（11．4．1～7）

役物使用箇所

内　装	＊　使用しない	使用する（　　）
外　装	＊　使用しない	使用する（　　）

直張り工法のタイル張付けモルタル
＊　既製調合モルタル（　　）

伸縮目地用シーリング材
種別　＊　9．7．1表による
寸法　＊　幅10㎜以上深さ7㎜以上

適用タイル	種　別	タイル型枠先付け面のせき板の種類
小口タイル	タイルシート法	＊　6．15．1表B種
二丁掛タイル	目地樹法	金属製タイル先付け用パネル
大型タイル	桟木法	

きじの質	うわぐすり	役　物
磁器質		＊ 使用する（・一体成型品　・接着成型品）
せっ器質		使用しない

伸縮目地用シーリング材
種別　＊　9．7．1表による
寸法　＊　幅10㎜以上深さ7㎜以上

4．外壁伸縮目地の位置及び工法（11．1．3）

＊　立面図及び11．2．6表による

⑫ ①．木　材（12.1.1～2）

等　級　構造材　＊　2級
見えがかり構造材　＊　上小節
造作材　見えがかり　＊　上小節
その　他　＊　小節
樹　種　図示なきものは　12．1．1表、12．1．2表　による
⊙ 等級は伏図による
⊙ 木材は島根県産の材料を使用

2．集成材等（12.2.3）

化粧ばり造作用集成材
等　級　＊1等
厚さ　敷居、くつづり、上がりかまち　＊1.5以上
柱　＊1.2以上
上記以外　＊0.6以上
樹　種　図示なきものは12．1．1表、12．1．2表を準用し、原則として単一樹種とする
カウンター等の造作用集成材
等　級　＊1等
樹　種　たも　なら　けやき
・ F☆☆☆☆とする
間柱、胴縁等の単板積層材
樹　種　図示なきものは12．1．1表、12．1．2表を準用し、原則として単一樹種とする

③．床捨張り用合板（12．2．4）

種別　JAS構造用合板1類2級B-C
普通合板1類2等品（水がかり部）

④．防腐処理等（12．2．7～9）

適用
防腐剤塗り　＊　行う
種　類（　GL+1000までの構造材・下地材
品　質（　日本木材保存協会認定品　）
防蟻処理　＊　行う

⑤．構造金物

床伏図による

⑥．土台パッキン

仕上表による

屋根及びとい工事

⑬ ①．施工業者の選定（13．1．3）

経験年数（＊　5年以上　）

②．長尺金属板葺（13．2．2）

材料　＊　塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（屋根用）
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（屋根用）
溶融亜鉛めっき－5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯
塗装溶融亜鉛－5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯
ポリ塩化ビニル被覆金属板（SG　A種）
冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
塗装ステンレス鋼板
銅板
⊙ カラーガルバニューム鋼板横葺き
長尺亜鉛めっき鋼板の厚さ（㎜）　＊　0．4
その他鋼板の厚さは図示による
下葺き材料　＊　アスファルトルーフィング940

3．化粧スレート葺及び厚形スレート葺（13．3．2）

材料　化粧スレート（平形）　化粧スレート（波形）
厚形スレート
留付け用釘　＊　ステンレス
下葺き材料＊　アスファルトルーフィング940

④．屋根葺材

＊日本瓦（JIS型　）：引掛桟瓦　空葺　⊙ 石州瓦（標準色）
雪止め瓦：輪型　軒先瓦より4枚目に通して、登り5枚目通りと10枚目通りを千鳥にいれ釘打ちをする。
棟　立：3段のし瓦、面戸瓦、壁取合い：2段のし瓦
留付方法：全瓦ステンレス釘打ちとする。

⑤．とい（13．5．2～8）

軒とい　＊　硬質塩化ビニル雨とい　着色亜鉛鉄板（0．4㎜）
軒とい受け金物 間隔（＊　450　・　400　900　）
材質（＊　ステンレス製　鋼製（亜鉛めっき））
上部吊りタイプ
竪どい　硬質塩化ビニル管（　VP　カラーVP）
配管用鋼管
⊙ 硬質塩化ビニル雨どい（市販品）
縦とい受け金物 間隔（⊙ 1000　2000　）
材質（＊　ステンレス製　鋼製（亜鉛めっき））
掃除口　（＊　設ける　設けない）

⑥．施工保証書

屋根の防水　10年　瓦葺き　10年
⊙ 雨どい　5年
壁の防水　10年
上記期間の施工保証書を提出し、期間内に請負者の責任により漏水したときは、請負者の負担により直ちに補修することを確約する。

金属工事

⑭ 1．鉄面の表面処理（亜鉛めっき）（14．2．3）

（14．2．1表）（14．2．2表）（14．2．3表）

表面処理方　法	種　別	施工箇所
溶融亜鉛めっき	A種　B種　＊C種	
電気亜鉛めっき	D種　＊E種　F種	

2．軽量鉄骨壁下地（14．4．2）

スタッド、ランナー等の種類
（　50形　65形　90形　100形　）

3．軽量鉄骨天井下地（14．5．2）

野縁などの種類
屋内（　＊19形　・25形　）
屋外（　・19形　＊　25形　）

④ カーテンレール（14．6．1）

材種（　＊　アルミ製　ステンレス製）
形状（　C型　＊D型　角型　）

5．タラップ（14．6．2）

材質（　＊　ステンレス製　）
寸法（　22φ　w＝400　h＝200　）

6．ノンスリップ（14．6．3）

材種（　＊　ステンレス製　）
型　式　＊　ビニルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り　タイヤなし
幅　（　＊　35㎜　）

7．コーナービート

＊　ステンレス製　アルミ製　塩化ビニル製
形状　図示による

8．掲示板

高さ（　＊　）
材質（　＊　合板製ビニルレザー貼　）
枠　（　＊　アルミ合金製　）
寸法（　＊　H 900 × W 600　）

⑨ 室名札

⊙ 仕上表による
規格　＊　公共住宅型（住戸入口）
＊　合成樹脂製　・　アルミ製
寸法（　＊　H75× W 215.2　）

⑮ 左官工事

①．モルタル塗り（15．2．2）

塗厚　床（　＊30㎜　・40㎜　・　）
内壁（　＊20㎜　・　・　）
外壁（　＊25㎜　⊙ 20㎜・　）

2．防水モルタル塗り（15．3．5）

塗厚　床（　＊30㎜　・50㎜　・　）
壁（　＊20㎜　・　・　）

3．特殊モルタル塗り

⑯ 建具・ガラス工事

①．金属製建具（16．3．1～5）

適　用　＊「部品及び機器の品質・性能基準」の性能を有するもの
玄関ドア
種別及び等級　⊙ 建具表による

防火戸の種別	特定防火設備　・防火設備
性能種別	・標準　断熱　建物変形対応
枠	普通枠　・気密枠
耐風圧性	＊S－2　S－3　S－4　S－5　S－6
気密性	＊A－1　A－2　A－3　・A－4
遮音性	＊T－1　T－2　T－3

アルミサッシ
性能　⊙ 建具表による

サッシの種別	・普通	防音	断熱				
区　分			S型	1型	2型	3型	4型
耐風圧	＊S－3 S－4 S－5	S－6	S－4 S－5 S－6				
気密性	A－4	A－3 A－4	A－4			A－3	
水密性	W－3	W－4 W－5	W－4				
遮音	T－1 JIS規格品	T－1 T－2	20dB以上				

適　用　「性能基準」によらないもの

②．内装ドア等（16．5．2）

⊙ 建具表による
＊「性能基準」の性能を有するもの
内装ドア　（　＊　リーフ　ユニット　）
クロゼットドア（　＊　木製　・鋼製　）
「性能基準」によらないもの（　）
ホルムアルデヒド放散量
＊ 合板類はFco、パーティクルボードはE0とする
・ F☆☆☆☆とする

3．紙張り障子（16．5．6）

樹種　＊　スプルース　杉

4．ふすま（16．5．5）

＊ 和ふすま（・Ⅰ型　・Ⅱ型　・量産ふすま　）
周囲縁（　A種　B種　＊　C種　D種　E種　F種　）

⑤．建具用金物（16．4．2～4）

＊「性能基準」の性能を有するもの
鍵
鍵　箱　＊　設ける（既製品　個用）　⊙ 設けない
マスターキー　製作する（　組　3個）　＊　設けない
玄関及び物置扉錠
CP錠又はCP－C認定シリンダーで耐ピッキング性能を有するもの
＊　サムターン付きシリンダー面付錠　シリンダー彫込箱錠
コンストラクションキー装置
取付ける　⊙ 取付けない
ドアクローザー

種類		材　質
玄関ドア用	・Ⅰ型	＊　ステンレス製
	Ⅰ-S型	＊　ステンレス製
	Ⅱ型	＊　ステンレス製
	＊Ⅱ-D型	＊　ステンレス製
内装ドア用		＊　ステンレス製

「性能基準」によらないもの
・ 引戸ドアクローザーはディレイトアクション機能付とする

⑥．ガラス（16．7．2～4）

ガラスの留め材

建具の種類	材　種
鋼製	パテ（　＊　1種　2種） ・ シーリング材（9．7．1表による）
アルミニウム製	＊ 建築用ガスケット ・ シーリング材（9．7．1表による） パテ（　＊　1種　2種）
ステンレス製	パテ（＊　1種　2種） シーリング材（9．7．1表による）
木製	＊　パテ（木製建具用）

＊ 防火戸のガラスの留め材は建築基準法に基づく防火性能の認定を受けた条件による
＊ ガスケットの防かび性
＊ なし　あり（箇所　）
＊ ガラス溝の大きさは、枠見込み70のアルミサッシの場合は16．5．2表によるが、その他の場合はJASS17等による。

⑰ 塗装工事

1．防火材料（17．1．4）

室内の壁及び天井の塗装仕上げは建築基準法に基づく認定表示品とし仕上げ塗り材は基材同等認定品とする。

2 クリヤーラッカー塗り（17．5．1）

工程（　A 種　＊ B 種　）

③ ポリウレタン樹脂ワニス塗り（UC塗り）（17．8．1）

工程（　A 種　＊ B 種　）

4 2液形ポリウレタンエナメル塗り（2-UE）

公共建築標準仕様書　18.9.1～2による。
工程（　A 種　＊ B 種　）

⑤．合成樹脂エマルジョンペイント塗りⅠ種

E.P-1
工程（　A 種　＊ B 種　）

⑥．木材保護塗料塗り

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-3	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	特記仕様書（3）		09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理　村上建築設計事務所　島根県知事登録第1588号
一級建築士　村上修二　大臣登録第158527号
島根県雲南市大東町新庄411－12　TEL　0854－43－3272　FAX　0854－43－3227

18 仕上塗材工事

1．防火材料 （18．1．4）

屋内の壁及び天井の塗装材は建築基準法に基づく認定表示品とし仕上げ塗材は基材同等認定品とする。

薄付け仕上げ塗材 （JIS A 6909の規格品）

種類	仕上げ	工法	施工箇所
外装薄塗材C		＊吹付(2回) 吹付(1回)	
内装薄塗材C		＊吹付(2回) 吹付(1回)	
外装薄塗材E	砂壁状	吹付 ローラー	
	着色骨材砂壁状	吹付	
内装薄塗材E	砂壁状ジュラク	吹付 ローラー	

厚付け仕上げ塗材 （JIS A 6909の規格品）

種類	仕上げ	施工箇所
外装厚塗材C	模様吹き	
	凸部処理	
外装厚塗材E	模様吹き	
	凸部処理	

複層仕上塗装 （JIS A 6909の規格品）

種類	仕上げ	施工箇所
複層塗材CE	ゆず肌	
	凸部処理 凹凸模様	
複層塗材E	ゆず肌	
複層塗材RE 複層塗材RS	凸部処理 凹凸模様	

マスチック状塗材（MR）

種類	仕上げ	施工箇所

2．仕上げ塗材の種別区別及び仕上げ （18.2.1～18.5.2）

19 内外装工事

①．水がかりの範囲 （19．1．3）

＊ 便所、洗面脱衣室、洗濯機置き場の床及び壁
＊ 台所流し台、調理台、コンロ台前及び側方1m以内の床

②．材料 （19．1．4）

＊ 接着剤、塗料はホルムアルデヒトを含まないもので、トルエン、キシレンの放散量の極力小さいものを使用する。
有機溶剤系接着剤、塗料を使用する場合は、使用量を最小限に抑え、十分に養生期間を設ける等の配慮をすること。

3．床下地材 （19.2.1）（19.3.1）

発泡プラスチック系床下地材
乾式遮音二重床工法用床下地材
根太組床

4．床下パネル （19．2．1）

種別 発泡プラスチック系床下地材

⑤．天然木化粧複合フローリング （19．4．1～2）

⊙隠岐産の松フローリングとする
種別 ＊天然木化粧複合フローリング
（ A種 B種 C種 ＊D種 ）
ホルムアルデヒド放散量 F☆☆☆☆

6．畳敷き （19．5．1）

種別 （ A種 B種 C種 ＊ D種 ）
畳床 （・KT－Ⅰ ・KT－Ⅱ ・KT－Ⅲ ・KT－K ・KT－N）
防虫加工紙の規格 （ JIS A5901 ）

⑦ ビニル床シート張り （19．6．1～2）

（19．6．1表）
種別 （ 1種 2種 3種 4種 5種 6種 ）
工法 （ ⊙ 突付 ＊ 熱溶接 ） 住宅用

8．ビニル幅木 （19．6．1）

厚さ ＊2 ㎜
高さ ＊60 ㎜ 75 ㎜ 100 ㎜

9．合成樹脂塗り床 （19．9．1～2）

＊弾性ウレタン塗り床
厚さ ＊2 ㎜
仕上 ＊平滑 防滑 つや消し

⑩．せっこうボード、その他のボード及び合板張り （19．9．1～2）

使用材料	ホルムアルデヒドの放出量による区分
合板類	＊ JAS Fco ⊙ F☆☆☆☆
MDF及びパーティクルボード	＊ JAS Fco ⊙ F☆☆☆☆

合板類の張りつけ
（ ＊B種 ・A種 ）
せっこうボードの継目処理工法
（ ジョイントコンパウンド ）

⑪．家具及び家具類

使用する材木等のホルムアルデヒド放出量
⊙F☆☆☆☆

⑫．壁紙張り （19．10．1～2）

防火性能	品質(程度)	施工箇所
QM	ビニルクロス	図示による

ホルムアルデヒドの放散量 ＊ISM同等以上 ⊙F☆☆☆☆
接着剤 ＊ 酢酸ビニル樹脂系エマルション形(使用量30g/㎡以下)

⑬．断熱材及び防露 （19．11．1～3）

材料 ＊ 押し出し法ポリスチレンフォーム保温材(JIS A 9511)
種別 ＊ 3種b

厚さ(㎜)	施工箇所
25	
35	

工法 天井 （ ＊直張り ）
壁 （ ＊あと張り 先打込み）
⊙ 仕上表による

14．内装プレハブ工法 （19．12．1～4）

適用部品

部材	施工箇所
床パネル	
壁パネル	
天井パネル	
造作材	

鋼板の表面処理
＊2種、3級に準ずる
（ ）
＊パネル壁へのスイッチボックスの取付
＊本工事
＊材料等のホルムアルデヒド放散量は(19．11)の各項による
・F☆☆☆☆

20 部品その他工事

①． 浴室ユニット （20．2．2）

＊「性能基準」の性能を有するもの

型式	種類	材料	外形呼び寸法	使用箇所
一般型	A型 B型			
・高齢者対応型	A型 ・B型			

⊙1616タイプ 仕上表による

「性能基準」によらないもの

②． キッチンキャビネット （20．2．3）

＊「性能基準」の性能を有するもの
＊セクショナルキッチン ⊙システムキッチン
⊙仕上表による

部品名	材質 カウンタートップ・シンク	材質 キャビネット	寸法
流し台	ステンレス(SUS304)	化粧合板	
コンロ台	ステンレス(SUS304)	化粧合板 バックガード付き	
調理台	ステンレス(SUS304)	化粧合板	
レンジフード	換気扇共		

流し台はトラップ(水封50㎜以上)、包丁差し、網かご水切りプレート付とする。
トラップへの排水管接続は別途工事とする。
システムキッチン 型 式 （ ⊙ 一体型 分割型 ）
「性能基準」によらないもの
⊙F☆☆☆☆

3． 水切りだな

規格・材質 （ ・ ステンレス アルミ製 ）
（ L＝ 1,200 ＊2段 1段 ）

4． 手すりユニット （20．2．5）

＊「性能基準」の性能を有するもの
支持方式 （ 床支持 ・ 壁支持 方立て支持 ）

種類	材質	形状	使用箇所
丸型	＊アルミニウム合金 ステンレス	＊	

「性能基準」によらないもの

⑤ 郵便受箱 （20．2．4）

＊「性能基準」の性能を有するもの
種別 （ ・A型 B型 ）
材質 （ ＊ステンレス製 ）
形状 （ 縦型 ・ 横型 ）
数量 （ 1 戸用 1 か所 ）
⊙仕上表による

「性能基準」によらないもの

⑥ 点検口

天井 材種 （ ＊アルミニウム製 ）
寸法 （ ＊450×450㎜ ）
床 材種 （ ＊アルミニウム製 ・ステンレス製(密閉タイプ) ）
寸法 （ ＊600×600㎜ ・ 450×450 ）

7．屋上点検口

形式 （ 丸型 角型 ）
材種 （ ＊ステンレス製 ）

8．屋上点検用はしご

アルミニウム製

9．物干し金物

公共住宅型 形式 （ ・天吊型 スライド型 ・ 壁付型 ）
材質 （ ＊アルミニウム製 ）

10．バルコニー隔板

枠の材質（ ＊アルミニウム製 鋼製 ） 同等品

11．非常用避難器具

（ ）

12．棟番号表示板

公共住宅型 材質 （ ＊アルミニウム製 ）
文字 （ ）
寸法 （ ＊ H＝860㎜ ブロンズ H＝540㎜ ）

13．クーラーユニット取付ボルト

・屋外ユニット （ 取付け用ボルト ＊4－10φ ）
＊屋内ユニット （ 取付け用ボルト ＊2－10φ ）

14．クーラー及び暖房用スリーブ

材質 （ ・ 合成樹脂製 ）
水切り付 呼び経（ ＊100㎜ ）

⑮ 換気ガラリ及び小屋裏換気

公共住宅型 材質 （ 合成樹脂製 ・ アルミ製 ）
形状、寸法 （ ）
⊙仕上表による

16．天井裏換気パイプ

材質 （ ＊塩化ビニル製 ）
径 （ ＊ 50㎜ ）
種類 （ イゲタ 、エルボ、アミ付き イゲタ 、アミ付き ）

17．床下換気口

材質 （ 鋳鉄製 ）
形状、寸法 （ ）

⑱ タオル掛

材質 （ ＊ステンレス製 ・ 合成樹脂被覆 ）
寸法 （⊙L＝600㎜ ⊙ L＝400㎜ ・リング ）
⊙仕上表による(手摺兼用)

19．浴室スノコ

公共住宅型 材質 （ ＊合成樹脂製 ステンレス製 ）
寸法 （ ＊280×280㎜ ）

20．新聞受箱

規格 ・ タテ型 タイプ
公共住宅型 ・ 一般型（ ＊ステンレス製 合成樹脂製 ）

21．階段及び廊下手すり

握り部材質

㉒ 室内手すり （20．2．5～6）

使用箇所	握り部材質	握り部径	寸法	備考
UB	合成樹脂被覆(芯材:ステンレス)	32φ	L＝600	UB専用部品 UB工事に含む
玄関	合成樹脂被覆(芯材:ステンレス)	34φ	L＝600	

㉓ 水切

通気土台水切・壁見切水切：仕上表による

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-4	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	特記仕様書(4)		09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227

章	項　目	特　記　事　項
21 外構整備工事	Ⓐ．土工事 （22．2．1）	＊　3章と同様　　下記による
	①．埋戻し土及び盛土の種別	埋戻し土　＊　発生土　　砂質土 盛り土　＊　発生土　　砂質土
	②．残土処分	場内指示の場所に敷き均し 構内指示の場所にたい積 ⊙ 指定処分　○A ・B ・C ・D ・E 詳細は、現場説明書による。
	Ｂ．コンクリート工事 （22．3．1～6）	

設計基準強度N／㎟	スランプ強度cm	粗骨材の最大寸法mm	使用箇所
21	15	20	
18	15	20	

Ⓒ 道路園路広場整備工事	
１．路床 （22．2．2）	遮断層の材料（＊　砂　　） 盛土材　（ CBR試験　（　行う　＊　行わない　）
②　路盤 （22．10．4）	材料　クラッシャランC40 ＊　再生クラッシャランRC－40 クラッシャランスラグCS－40 締固め度検査（＊　行う　○行わない　）
３．コンクリート舗装 （22．9．8）	早強セメント（＊使用しない　使用する　） 注入目地材料（＊低弾性タイプ　高弾性タイプ　） 溶接金網　（＊使用しない　使用する　） （網目寸法　＊150㎜　） （網目経　＊6㎜　）
④　アスファルト舗装 （22．10．5）	アスファルト混合物

＊再生加熱アスファルト混合物 加熱アスファルト混合物	表層	○一般地域	＊密粒度アスファルト混合物(13) 細粒度アスファルト混合物(13)
		寒冷地域	細粒度アスファルト混合物(13F) 細粒度ギャップアスファルト混合物(13F)

シールコート（　行う　＊行わない　）
切取り検査　＊行う　（　箇所）
○行わない
アスファルト混合物の抽出試験
（　行う　＊行わない　）

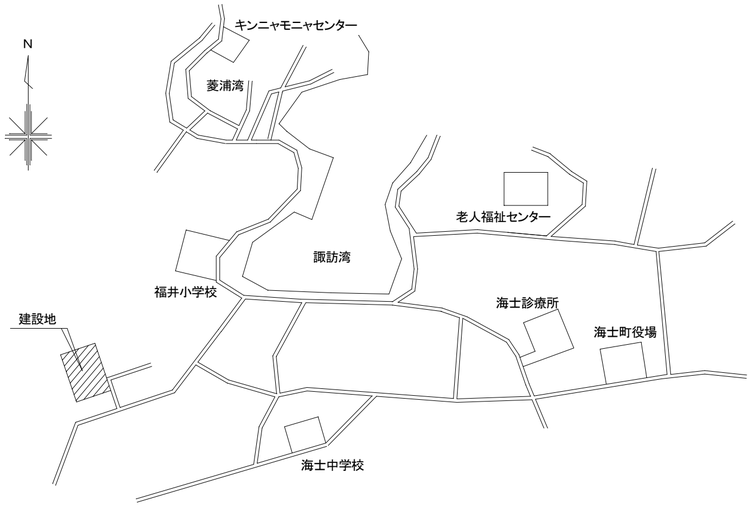
５．平板舗装 （22．10．9）	種類　コンクリート平板　カラー平板 人研平板　洗出し平板 寸法（　） 敷込工法　モルタル工法　砂工法
６．土系園路 （22．10．10）	表層安定剤　塩化マグネシウム　塩化カルシウム
７．透水アスファルト舗装 （22．10．6）	路盤材料　クラッシャーラン　C－40 粒調砕石　M－30
⑧　インターロッキングブロック舗装 （22．10．7）	種類　＊普通　透水性　植生用 厚さ　○60㎜　80㎜ 色　○標準色　特注色
９．特殊舗装	種類
10．　工事後の場内整地	
11．グレーチング （騒音防止付き）	材種（＊鋼製　ステンレス製　） 適応荷重 T－20　T－14　T－6　・T－2　歩行 ・騒音防止方法　ボルト締め　＊ゴムパッキン付き ・形状　・細目

11．側溝工及び縁石工 （22．10．14～15）	コンクリート設計基準強度　（　21　N／㎟以上）
Ｄ．雨水・汚水排水設備工事	
１．硬質塩化ビニル管	継手方法（接着　）
２．排水桝	種類（　市販品　図示による 蓋　（　コンクリート市販蓋　グレーチング　）
Ⓔ．植栽工事	
①　植込み用土 （22．6．1～5）	＊客土　○現場発生良質土
②．支柱及び添丸太 （22．6．1）	＊防腐材塗り　焼丸太
③．枯損樹木等の処理・対象期間	引渡し日より　（＊1年　）
４．芝 （22．6．4）	種類（＊こうらい芝　野芝　） 芝張り 平地　（＊目地張り　） 切り土法面　（＊べた張り　） 盛り土法面　（＊筋芝張り　）
⑤．土壌改良剤	種別（　土壌改良用泥炭　○バーク系肥料　）
⑥．植栽	配置図による
Ｆ．遊戯施設・管理施設工事	
１．木製工作物 （22．12．2）	木材の防腐処理　行う　（　） 人造石塗り工作物　仕上げ（研ぎだし　洗いだし） 種石（　） 顔料（　）
２．柵工 （22．14．2）	ネットフェンス　種類（　ワイヤーメッシュ　） （寸法　50×125　） 仕上げ（アクリル樹脂静電粉体塗装仕上 基礎（＊既製コンクリートブロック　現場施工）
３．車止め	（　既製コンクリート　）
G．建築施設組立設置工事	
１．物置ユニット （22．15．3）	材料 鋼製　JIS G 3302 JIS G 3312 JIS G 6744 コンクリート　＊　JASS 5 及びJASS 10による 強度　（　120型　300型　450型　）
２．自転車置場 （22．15．2）	＊「性能基準」の性能を有するもの 材料 鋼製　JIS G 3302 JIS G 3312 JIS G 6744 強度（　90型　120型　300型　450型　） 「性能基準」によらないもの

章	項　目	特　記　事　項
22 ハーフPC版合成ボイドスラブ工事	１．工　法	（財）日本建築センターの一般評定を取得した工法で、下記工法と同等以上の性能を有するものとする。 ・ 日本カイザー「カイザーボイドスラブ」 ・ ファテック「サイレントボイドスラブ」 ・ フジモリ産業「FSサイレントボイドスラブ」

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A－5	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	特記仕様書(5)		09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

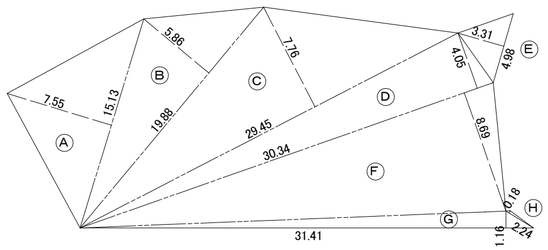
設計監理　村上建築設計事務所
一級建築士　村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL　0854－43－3272
FAX　0854－43－3227



付近見取図

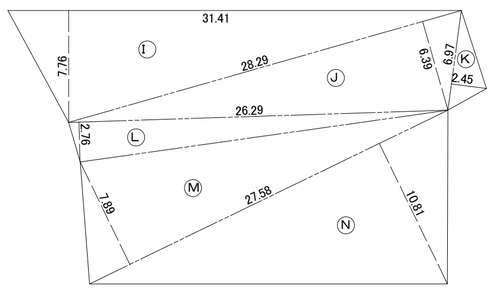
敷地面積計算表　A棟　　㎡

Ⓐ	15.13	×	7.55	114.2315
Ⓑ	19.88	×	5.86	116.4968
Ⓒ	29.45	×	7.76	228.5320
Ⓓ	30.34	×	4.05	122.8770
Ⓔ	4.98	×	3.31	16.4838
Ⓕ	30.34	×	8.69	263.6546
Ⓖ	31.41	×	1.16	36.4356
Ⓗ	2.24	×	0.18	0.4032
倍積				899.1145
求積				449.5573
敷地面積				449.56

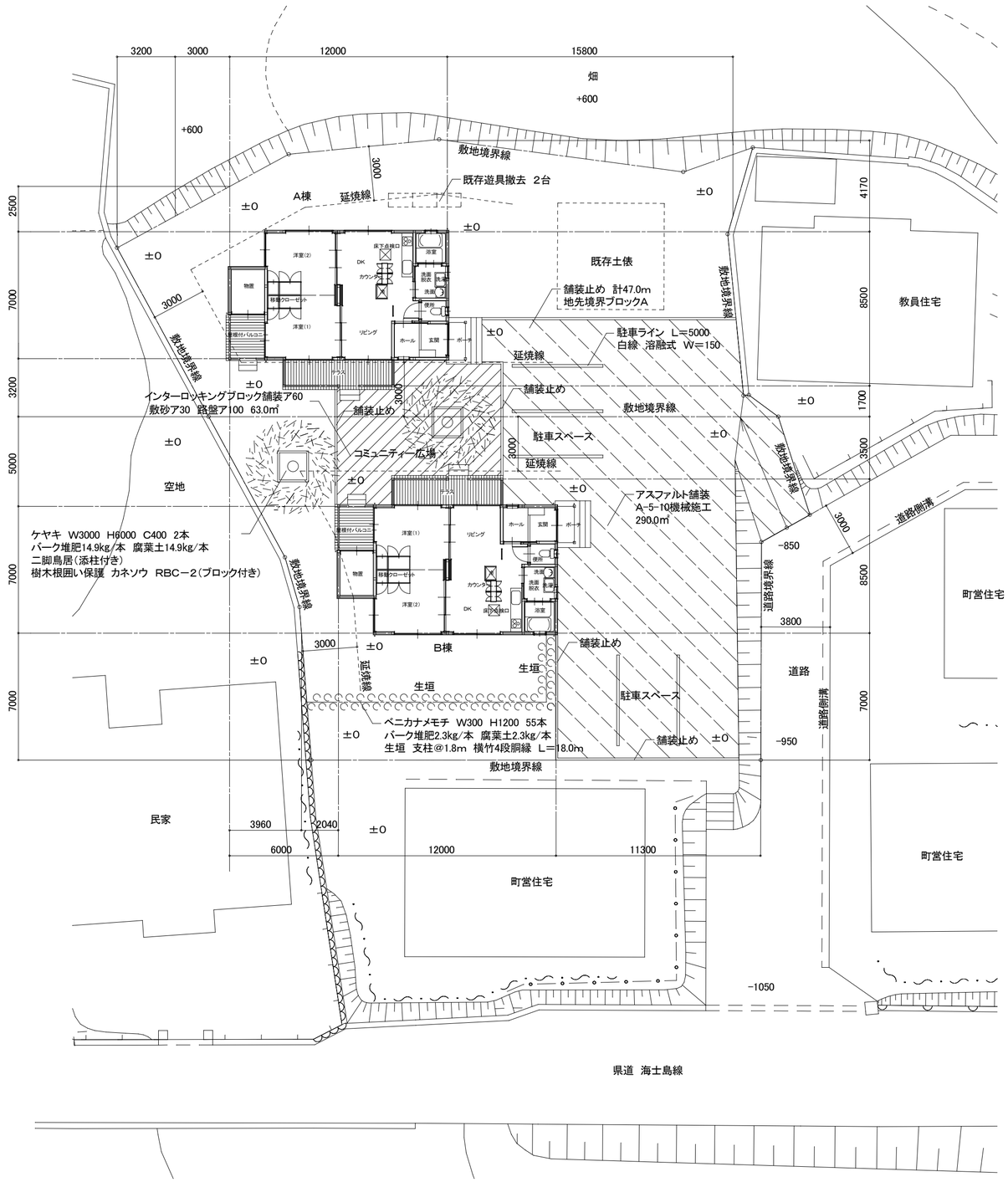


敷地面積計算表　B棟　　㎡

Ⓘ	31.41	×	7.76	243.7416
Ⓙ	28.29	×	6.39	180.7731
Ⓚ	6.97	×	2.45	17.0765
Ⓛ	26.29	×	2.76	72.5604
Ⓜ	27.58	×	7.89	217.6062
Ⓝ	27.58	×	10.81	298.1398
倍積				1029.8976
求積				514.9488
敷地面積				514.95



敷地面積求図　1:300



配置図　1:200

※島根県条例第4条に規定する崖はない

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-6	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	配置図	1:200,300	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理　村上建築設計事務所
一級建築士　村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL　0854－43－3272
FAX　0854－43－3227

外部仕上表

屋根	石州瓦（一般色）葺き（3枚につき1枚の割合で固定） アスファルトルーフィング940 構造用合板ア12 棟のし3段 雁振 又海津 棟面戸 強力棟仕様 雪止め輪型 瓦2段 取付のし2段 取付水切：カラーガルバニューム鋼板ア0.4加工	根廻り	モルタル金こて押え	断熱材及び気密材	地域区分：Ⅳ地域 充填断熱工法 相当隙間面積：5cm2／㎡以下 気密工法 外気に通じる天井：住宅用グラスウール10kg ア100+100 外気に接する壁：住宅用グラスウール24kg ア100 外気に通じる床：住宅用グラスウール24kg ア100 土間床等の外周部：（玄関土間下）押出法ポリスチレンフォーム3種 ア25 X2通りの壁に断熱材を設け、物置は断熱構造としない 結露・気密対策 外壁上下端部と床・天井との取合：通気止め木材 間仕切壁上下端部：通気止め木材 小屋裏：軒先換気口設置、外壁：通気構造、床下：ねこ土台換気・べた基礎コンクリート グラスウール：室内側防湿層（ポリエチレンフィルム設置品） 外気に接する内壁ボード下及び天井ボード下に気密シート貼り （気密シートの重ね300以上、床下地取合部・天井取合部・床下地合板継目・窓回りは気密テープ貼り）
		軒樋	塩ビ製 角W120 受金物ステンレス製@450 集水器		
下屋根・庇	カラーガルバニューム鋼板ア0.4横葺き アスファルトルーフィング940 構造用合板ア12 軒先唐草・けらば唐草・取付水切：カラーガルバニューム鋼板ア0.4加工	縦樋	塩ビ製65φ 掴金物ステンレス製@1000以内 樋下掃除口		
軒裏・庇裏	杉板ア12*135目透し張り 木材保護塗料塗り	ポーチ	床・立上り：磁器質150角タ イル貼り 段鼻：磁器質150角ノンスリップタイル 柱下ステンレス柱脚金物		
外壁	上部：通湿防水シート張り 横胴縁：45×18 ダイライト ア9 アスファルトフェルト430 ラスモルタル塗りア20 CLモルタル塗り 撥水剤吹付け 下部：通湿防水シート張り 横胴縁：45×18 ダイライト ア9 アスファルトフェルト430 杉板ア15*135竪羽目板張り 押えア15*60 木材保護塗料塗り 壁見切水切・土台通気水切：カラーガルバニューム鋼板ア0．4加工 外壁は通気工法とし、上部軒取合部は通気胴縁、下部土台水切部も通気胴縁とする。 建具回りは防水テープ貼りとする。	床下換気口	基礎パッキン工法ア20 防鼠材 必要面積75cm2／ｍ ≦ 有効面積140cm2／ｍ		
		軒先換気口（計22ヶ所）	軒裏給排気 1／250以上 大屋根：必要面積790000cm2×1／250＝3160cm2 ≦ 有効面積182cm×17ヶ所×1．04cm2＝3217cm2 下屋根：必要面積100000cm2×1／250＝400cm2 ≦ 有効面積182cm×4ヶ所×1．04cm2＝757cm2		

内部仕上表

室 名	床	幅木	腰壁	壁	天井	天井高	備考
玄関	磁器質150角タ イル貼り	磁器質150角タ イル貼り	石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	杉板ア12目透し張り	2,550	郵便受箱 室名札 上框 下足箱 手摺L＝600 手摺取付用補強下地：ラワン合板ア12（H＝1000）
ホール	構造用合板ア28下地 松フローリング ア15張り	木製 H＝60 1ーUC	石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	杉板ア12目透し張り	2,400	手摺取付用補強下地：ラワン合板ア12（H＝1000）
LDK	構造用合板ア28下地 松フローリング ア15張り	木製 H＝60 1ーUC	石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り 一部：シージング石膏ボード ア12.5下地 火山性ガラス質複層板ア3	石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り 一部：シージング石膏ボード ア12.5下地 火山性ガラス質複層板ア3	化粧石膏ボード ア9.5	2,400	システムキッチン カウンター 冷蔵庫コーナー 床下点検口600×600 カーテンレールD型 ダブル
洋室（1）	構造用合板ア28下地 松フローリング ア15張り	木製 H＝60 1ーUC	石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	杉板ア12目透し張り	2,400	移動クローゼット カーテンレールD型 ダブル
洋室（2）	構造用合板ア28下地 松フローリング ア15張り	木製 H＝60 1ーUC	石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	杉板ア12目透し張り	2,400	移動クローゼット カーテンレールD型 ダブル
洗面脱衣	構造用合板ア28下地 住宅用ビニール床シート ア1.8貼り	木製 H＝60 1ーUC	シージング石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	シージング石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	ロックウール吸音板ア12 防湿処理品	2,400	タオル掛け（手摺兼用）L＝600 天井点検口450×450 手摺取付用補強下地：ラワン合板ア12（H＝1000）
便所	構造用合板ア28下地 住宅用ビニール床シート ア1.8貼り	木製 H＝60 1ーUC	シージング石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	シージング石膏ボード ア12.5下地 ビニールクロス貼り	杉板ア12目透し張り	2,400	タオル掛け（手摺兼用）L＝400 手摺取付用補強下地：ラワン合板ア12（H＝1000、1500）
浴室	ユニットバス仕様	ユニットバス仕様	ユニットバス仕様	ユニットバス仕様	ユニットバス仕様	2,140	
物置	構造用合板ア28	雑巾摺	ケイ酸カルシューム板ア6目透し張り EP	ケイ酸カルシューム板ア6目透し張り EP	ケイ酸カルシューム板ア6目透し張り EP	2,200	
テラス 屋根付バルコニー	パツ板ア30×120目透し張り 木材保護塗料塗り	木製 H＝60 木材保護塗料塗り	外壁仕上げに準ずる	外壁仕上げに準ずる	軒裏仕上げに準ずる	————	木製手摺・階段：パツ 木材保護塗料塗り 物干竿受け：杉 木材保護塗料塗り

※凡例

・システムキッチン ： タカラ ホーローシステムキッチン レミュー
I型2400 H820 標準タ イプ 扉式
人造大理石トップ シングルレバー水栓 3口ガスコンロ エンドパネル
レンジフード（シロッコファン） ウェザーカバー 絶縁枠 横幕板
背面・底面配管点検口付き
・ユニットバス ： タカラ エメロード 1616タイプ（フラット洗場）
3枚引戸、収納棚、風呂蓋、タオル掛け、鏡、換気扇（24h対応型）、照明、窓枠、
サーモシャワー付き洗場水栓、2ハンドル浴槽水栓、浴槽横手摺L＝600、さや配管
・既製床束 ： タカヤマ金属工業 TD鋼製束
・外壁下地材 ダイライト ： ダイケン ダイライトMS
・火山性ガラス質複層板 ： ダイケン プレミアート Kシリーズ
・ロックウール吸音板 防湿処理品 ： ダイケン ユーティリー 同等品以上
・軒先換気口 ： フクビ SNV－100 （換気面積1．04cm／cm2）
・下足箱 ： ダイケン FMR0071－K39、FMR9921－K3999、
FMR9960－K39、FMR9965
・上框 ： 松材 H150

・タオル掛け（手摺兼用）L＝600 ： TOTO TS134GY6S
・タオル掛け（手摺兼用）L＝400 ： TOTO TS134GY4S
・ポリ合板（家具） ： アイカ工業 アイカラビアンポリ
・室名札 ： キョウワナスタ KS-N26A
・郵便受箱 ： キョーワナスタ KS－MB501S－D－MG
・気密シート ： フクビ バリアエース 0.2mm BRA200S
・気密テープ ： フクビ バリアテープ BRT50S
・通気胴縁 ： フクビ BT18
・防水テープ（サッシ回り） ： フクビ スーパーブチルテープR 100S FSBR10S
・基礎パッキン・防鼠材 ： フクビ DP2012M、DPVN
・玄関手摺L＝600 ： ナカエ業 ソフトハンド P－34M

※特記事項

・外部の木部見掛りは、木材保護着色塗料（2回）塗りとする。
・内部の木部造作部は、1ーUC塗りとする。
・ホルムアルデヒドに関する規制の対象となる内部の仕上材・塗料・
接着剤・下地材・断熱材・建具・家具は、すべてF☆☆☆☆を使用する。
・図中 ▷ 印はシーリングを示す。

※特記事項

EP ： 合成エマルションペイント
1ーUC ： 1液型ポリウレタン樹脂ワニス

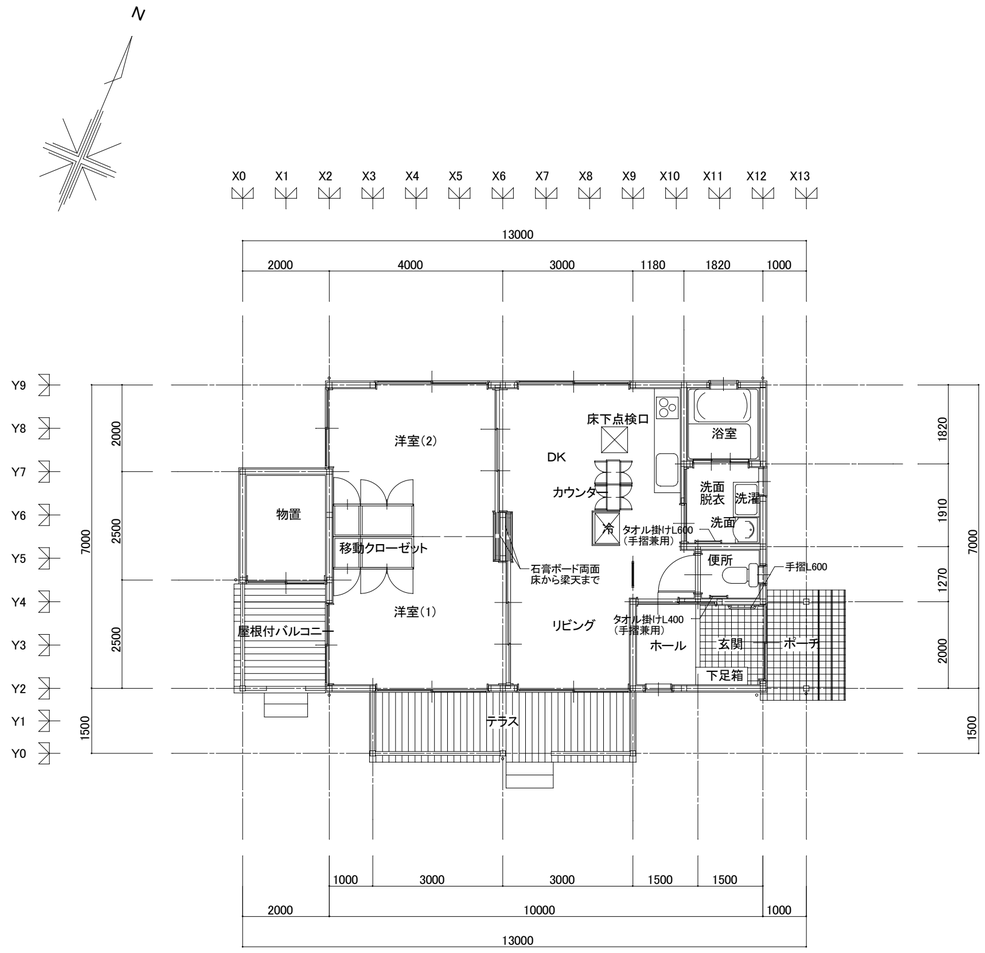
※防火材料

石膏ボード ア9.5：QM－9828
石膏ボード ア12.5：NM－8619
シージング石膏ボード ア12.5：QM－9826
化粧石膏ボード ア9.5：QM-0524
火山性ガラス質複層板：NM-1404
ビニールクロス：準不燃品

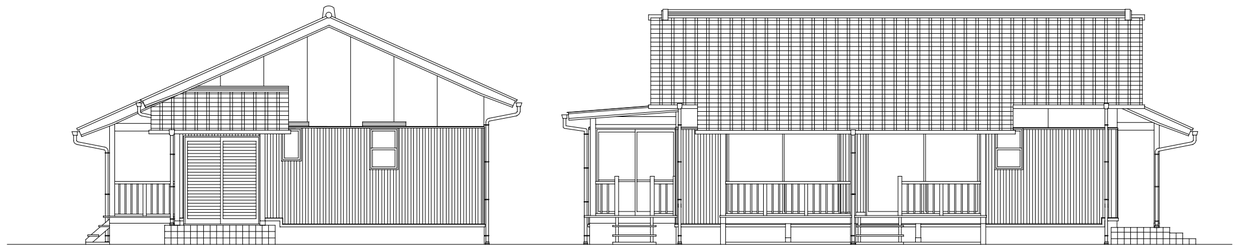
〇『長期優良住宅の普及の促進に関する法律』による
「長期使用構造等とするための措置」の下記適用を満たすものとする。
1）構造躯体等の劣化対策
・住宅性能表示制度 等級3
・床下空間ごとの床下点検口の設置
・小屋裏空間ごとの天井点検口の設置
・床下空間の有効高さ330以上
2）耐震性
・住宅性能表示制度 等級2
3）維持管理への配慮
・住宅性能表示制度 等級3（ガス管は除く）
4）省エネルギー対策
・住宅性能表示制度 等級4
〇住宅性能表示制度の建設評価を受けること。
〇『特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律』による
住宅瑕疵担保責任保険を契約し、設計施工基準に適合させること。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-7	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	仕上表		09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227

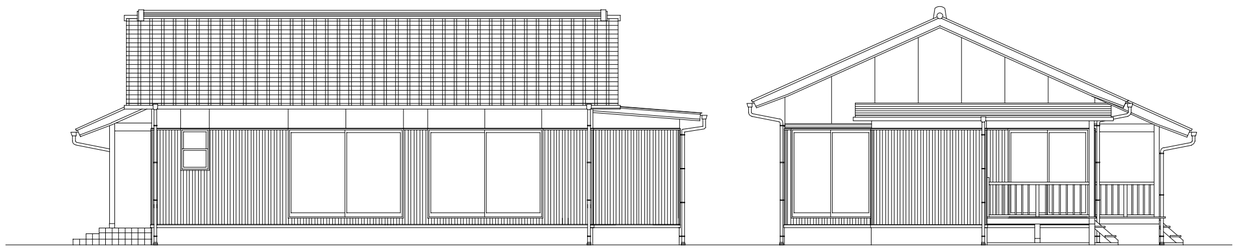


平面図 1:100



東立面図 1:100

南立面図 1:100

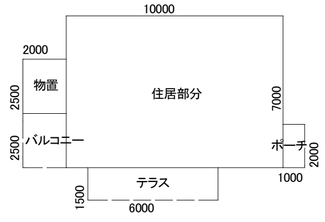


北立面図 1:100

西立面図 1:100

室別面積計算表

室名	計算式			面積 ㎡	天井高	容積 m3
玄関	1.500	×	2.000	3.0000	2.550	7.6500
ホール	1.500	×	2.000	3.0000	2.400	7.2000
LDK	3.000	×	7.000			
	1.180	×	5.000			
	0.320	×	1.270	27.3064	2.400	65.5354
洋室(1)	4.000	×	3.500	14.0000	2.400	33.6000
洋室(2)	4.000	×	3.500	14.0000	2.400	33.6000
便所	1.500	×	1.270	1.9050	2.400	4.5720
洗面脱衣	1.820	×	1.910	3.4762	2.400	8.3429
浴室	1.820	×	1.820	3.3124	2.140	7.0885
計				70.0000		167.5888



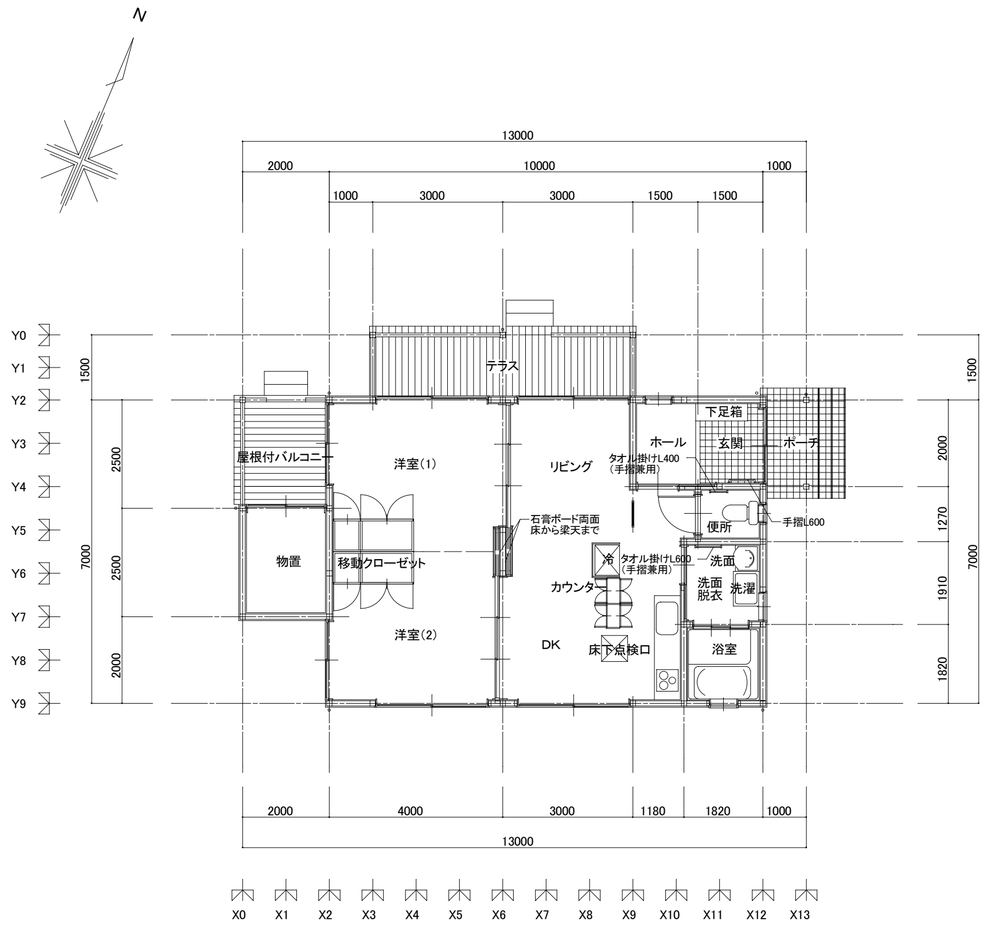
建物面積表 ㎡

建築面積	10.000 × 7.000 + 2.000 × 2.500 + 1.000 × 2.000 + 6.000 × 1.500 + 2.000 × 2.500	91.00
床面積	10.000 × 7.000 + 2.000 × 2.500	75.00

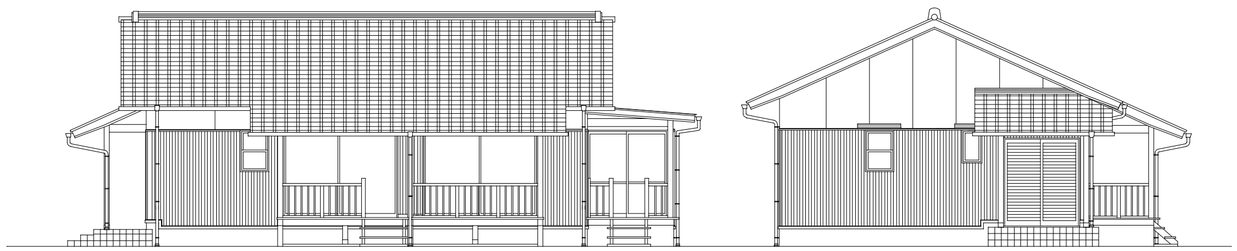
展開方向

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-8	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	A棟 平面図・立面図	1:100	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227



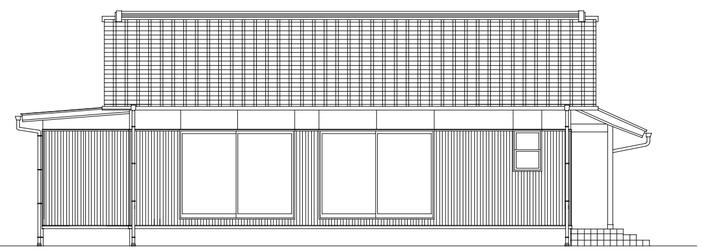
平面図 1:100



北立面図 1:100

東立面図 1:100

西立面図 1:100

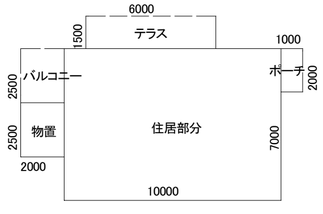


南立面図 1:100

室別面積計算表

室名	計算式			面積 ㎡	天井高	容積 m3
玄関	1.500	×	2.000	3.0000	2.550	7.6500
ホール	1.500	×	2.000	3.0000	2.400	7.2000
LDK	3.000	×	7.000			
	1.180	×	5.000			
	0.320	×	1.270	27.3064	2.400	65.5354
洋室(1)	4.000	×	3.500	14.0000	2.400	33.6000
洋室(2)	4.000	×	3.500	14.0000	2.400	33.6000
便所	1.500	×	1.270	1.9050	2.400	4.5720
洗面脱衣	1.820	×	1.910	3.4762	2.400	8.3429
浴室	1.820	×	1.820	3.3124	2.140	7.0885
計				70.0000		167.5888

展開方向

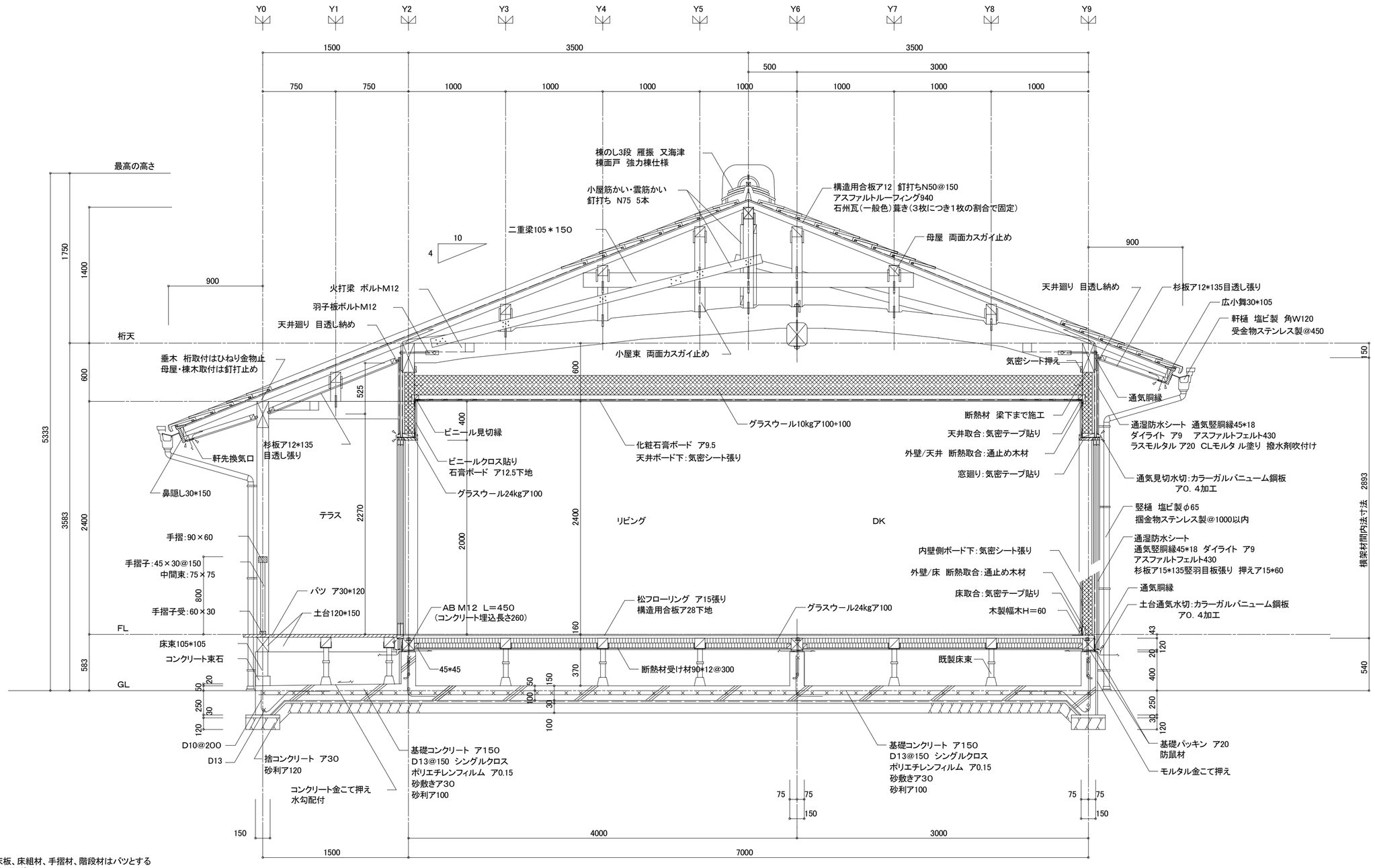


建物面積表

		㎡
建築面積	10.000 × 7.000 + 2.000 × 2.500 + 1.000 × 2.000 + 6.000 × 1.500 + 2.000 × 2.500	91.00
床面積	10.000 × 7.000 + 2.000 × 2.500	75.00

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-9	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	B棟 平面図・立面図	1:100	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227



・デッキ・ベランダの床板、床組材、手摺材、階段材はバツとする
木材保護着色塗料(2回)塗り

・内部の木部造作部は、1ーUC塗り

・外部の木部見掛りは、木材保護着色塗料(2回)塗り

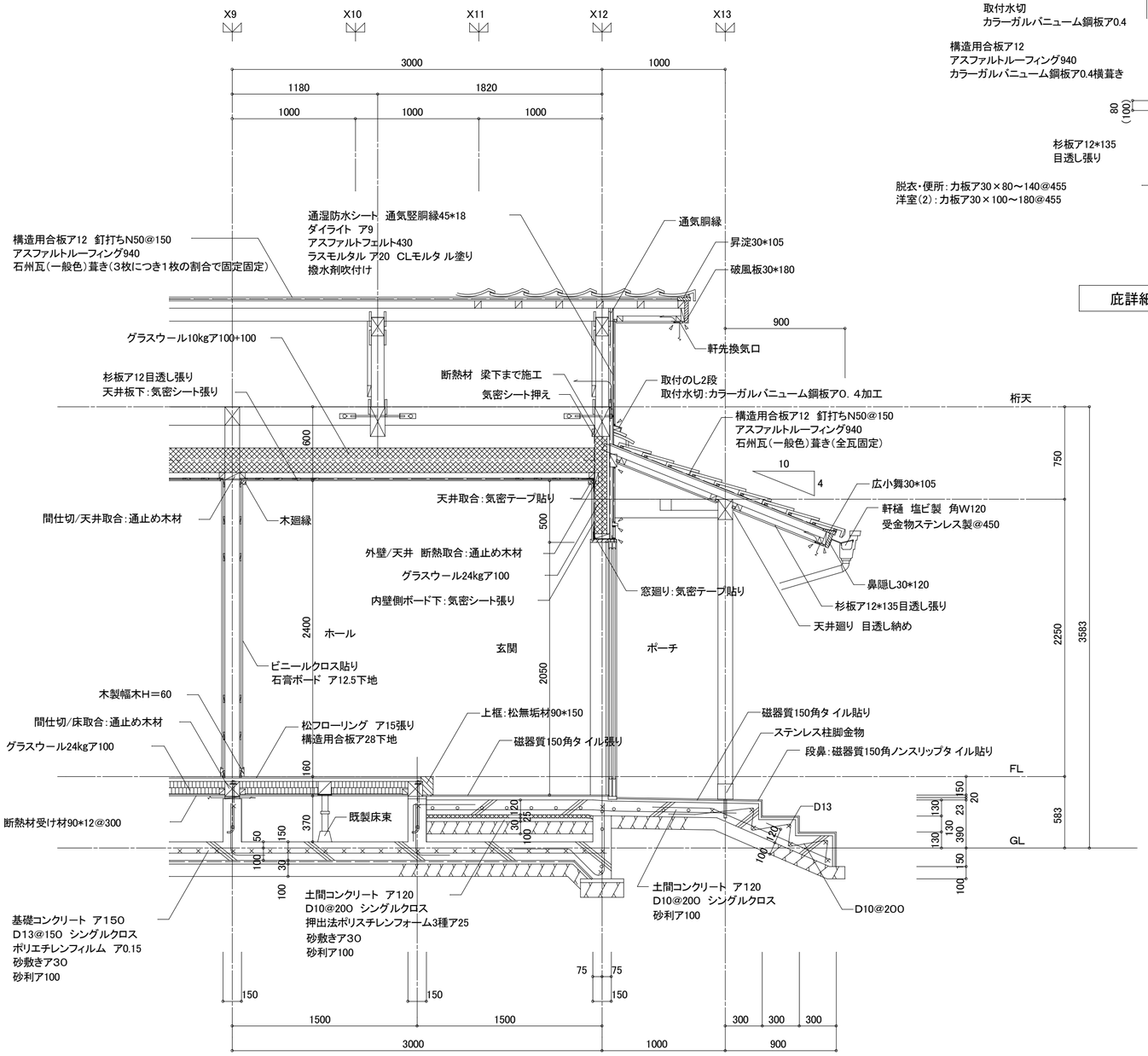
・外壁上下端部と床・天井との取合:通気止め木材の設置

・間仕切壁上下端部と床・天井との取合:通気止め木材の設置

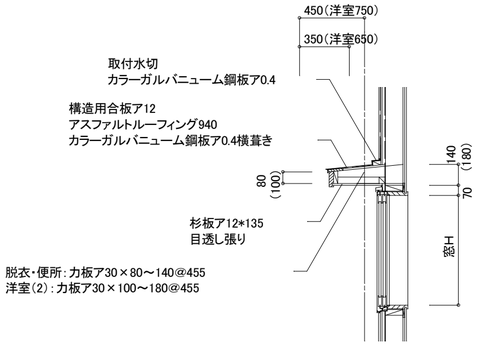
・外気に接する内壁ボード下及び天井ボード・杉板下に気密シート貼り(気密シートの重ね300以上、床下地取合部・天井取合部・床下地合板 継目・窓回りは気密テープ貼り)

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-10	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	矩計図(1)	1:30	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

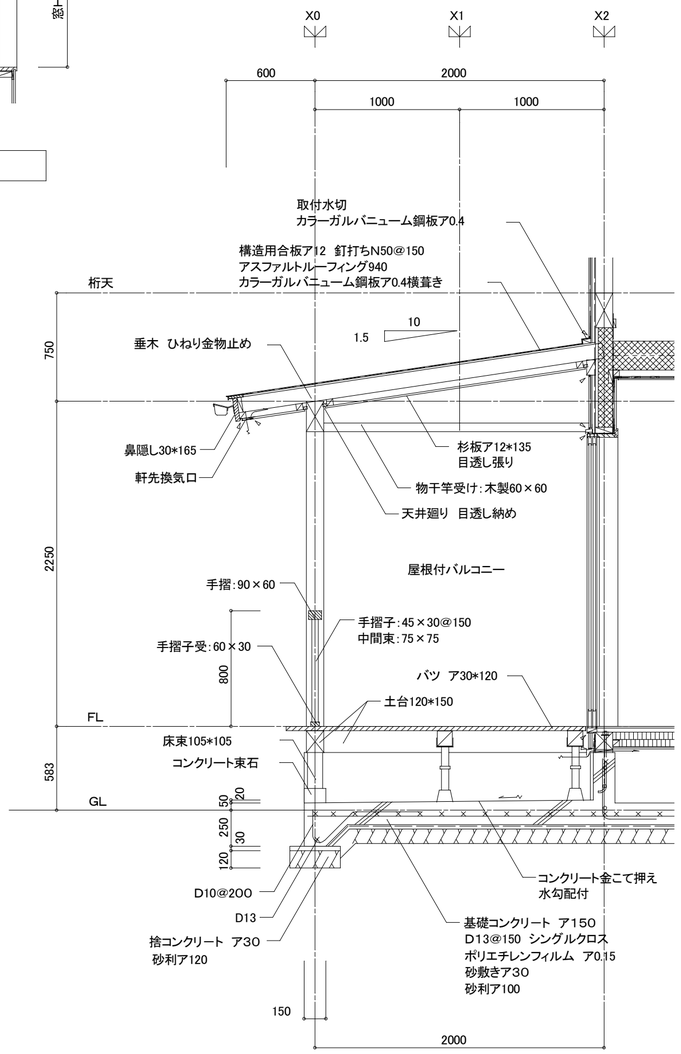
設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411ー12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854ー43ー3272
FAX 0854ー43ー3227



玄関廻り詳細図 1:30



庇詳細図 1:30



パルコニー廻り詳細図 1:30

・デッキ・ベランダの床板、床組材、手摺材、階段材はパツとする
木材保護着色塗料(2回)塗り

・内部の木部造作部は、1ーUC塗り

・外部の木部見掛りは、木材保護着色塗料(2回)塗り

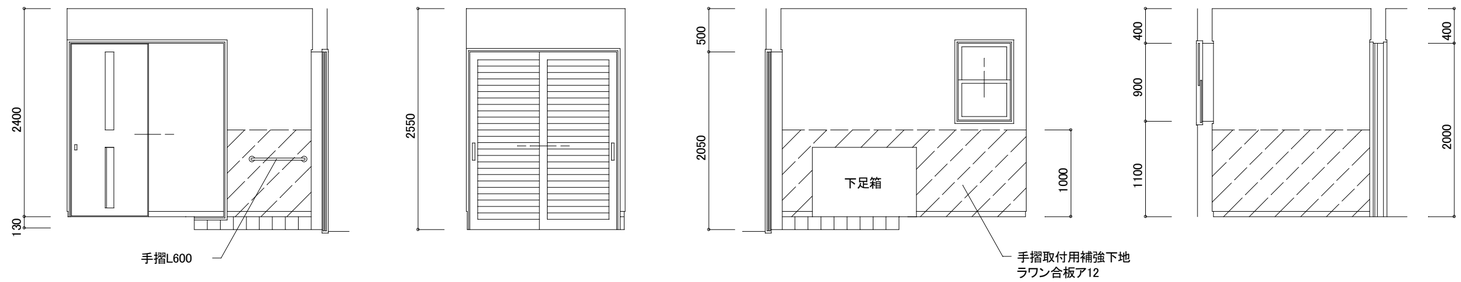
・外壁上下端部と床・天井との取合:通気止め木材の設置

・間仕切壁上下端部と床・天井との取合:通気止め木材の設置

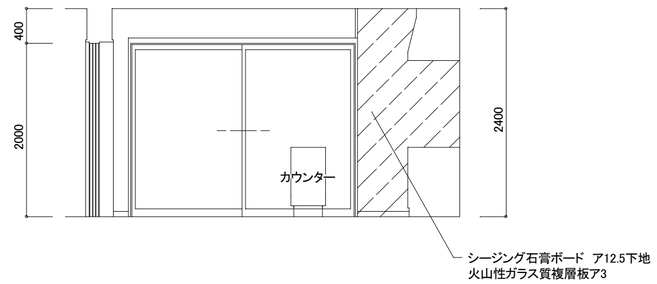
・外気に接する内壁ボード下及び天井ボード・杉板下に気密シート貼り(気密シートの重ね300以上、床下地取合部・天井取合部・床下地合板 継目・窓回りは気密テープ貼り)

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理 村上建築設計事務所	
A-11	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	矩計図(2)	1:30	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	一級建築士 村上修二 島根県雲南市大東町新庄411ー12	島根県知事登録第1588号 大臣登録第158527号 TEL 0854ー43ー3272 FAX 0854ー43ー3227

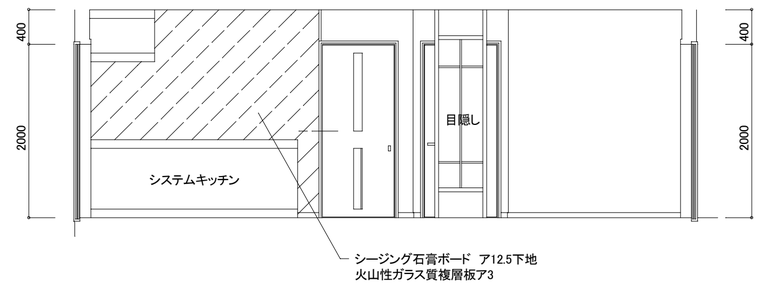
ホール A　玄関 A　玄関 B　玄関 C　ホール C　ホール D



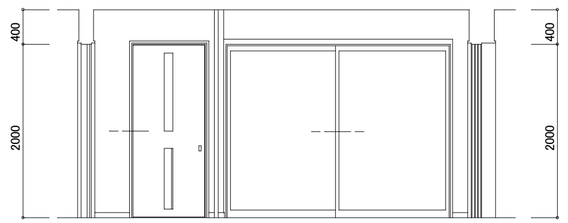
LDK A



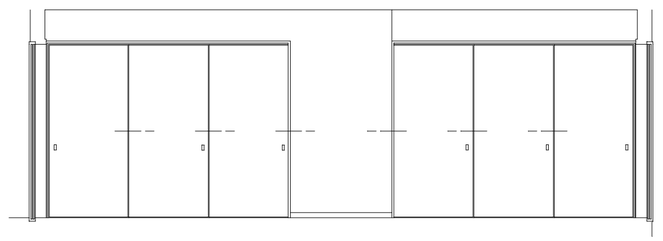
LDK B



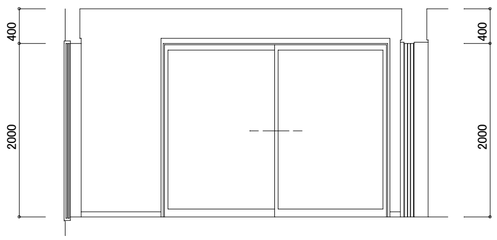
LDK C



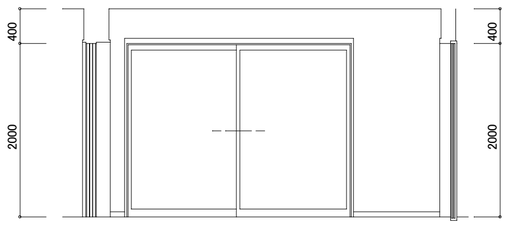
LDK D



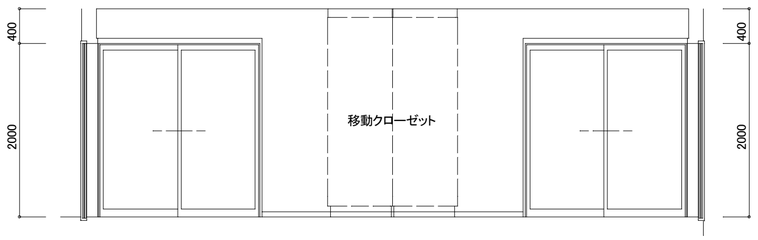
洋室(2) A



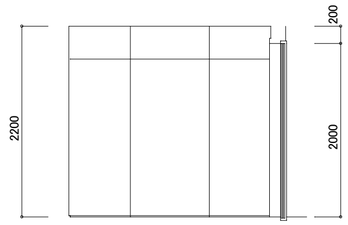
洋室(1) C



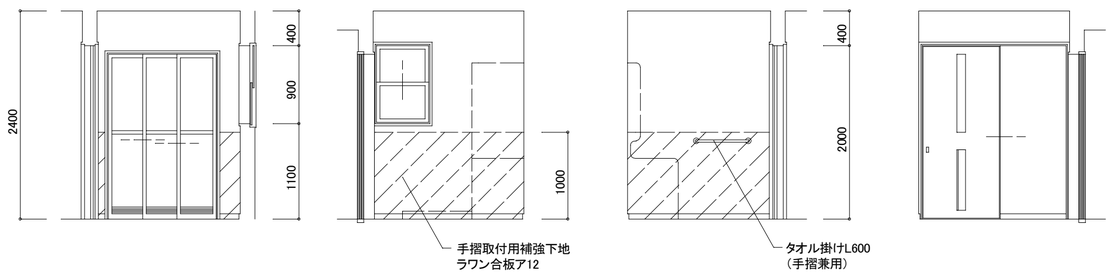
洋室(1) D　洋室(2) D



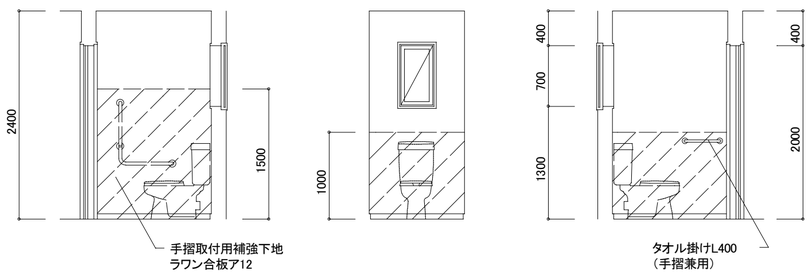
物置 B



洗面脱衣 A　洗面脱衣 B　洗面脱衣 C　洗面脱衣 D



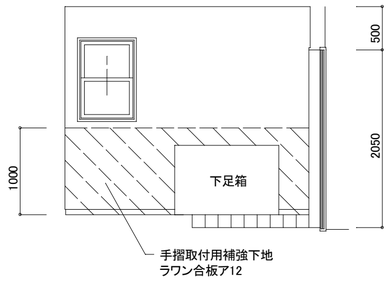
便所 A　便所 B　便所 C　便所 D



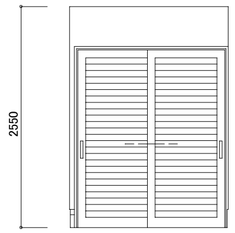
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-12	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	A棟 展開図	1:50	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
島根県雲南市大東町新庄411－12
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227

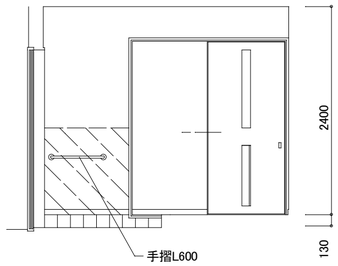
ホール A　玄関 A



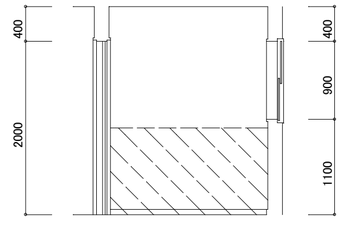
玄関 B



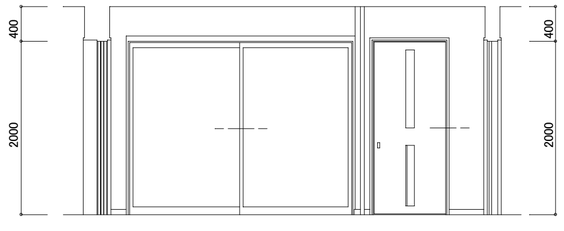
玄関 C　ホール C



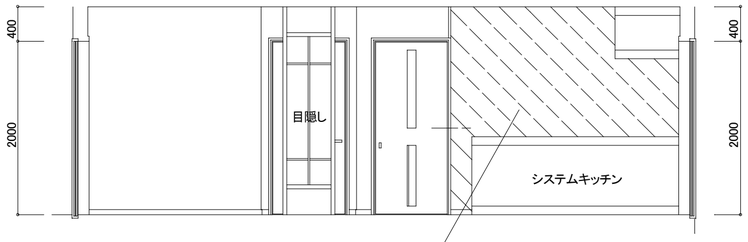
ホール D



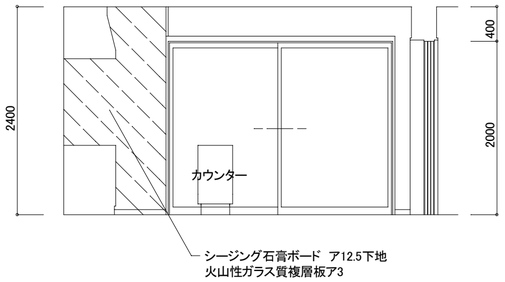
LDK A



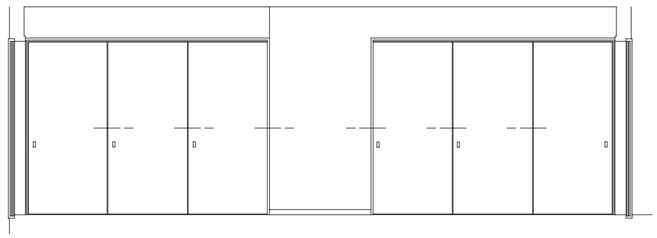
LDK B



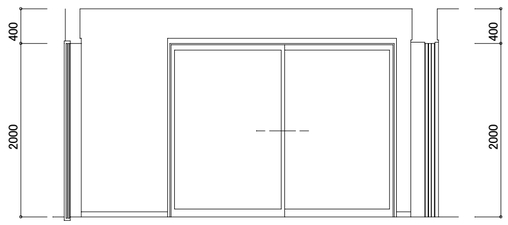
LDK C



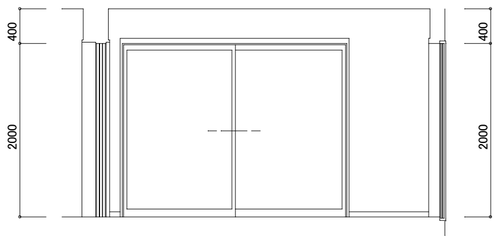
LDK D



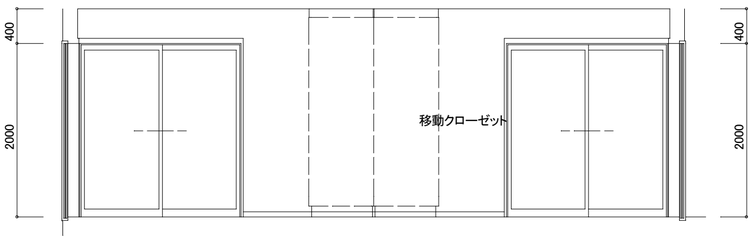
洋室(1) A



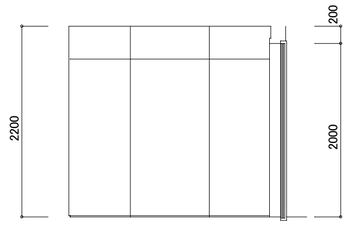
洋室(2) C



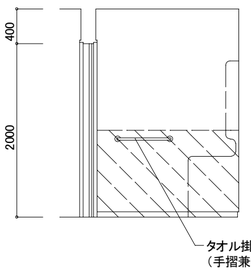
洋室(2) D　洋室(1) D



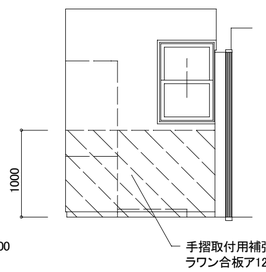
物置 D



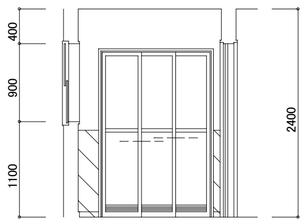
洗面脱衣 A



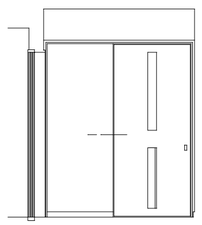
洗面脱衣 B



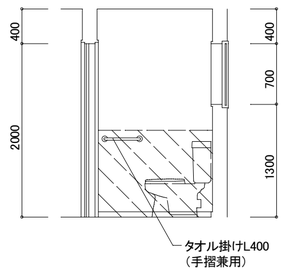
洗面脱衣 C



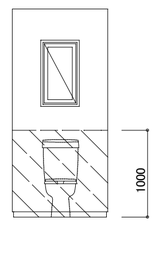
洗面脱衣 D



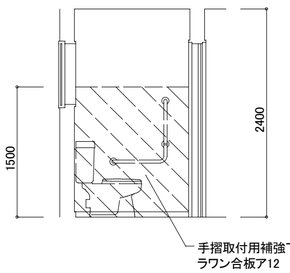
便所 A



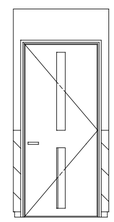
便所 B



便所 C

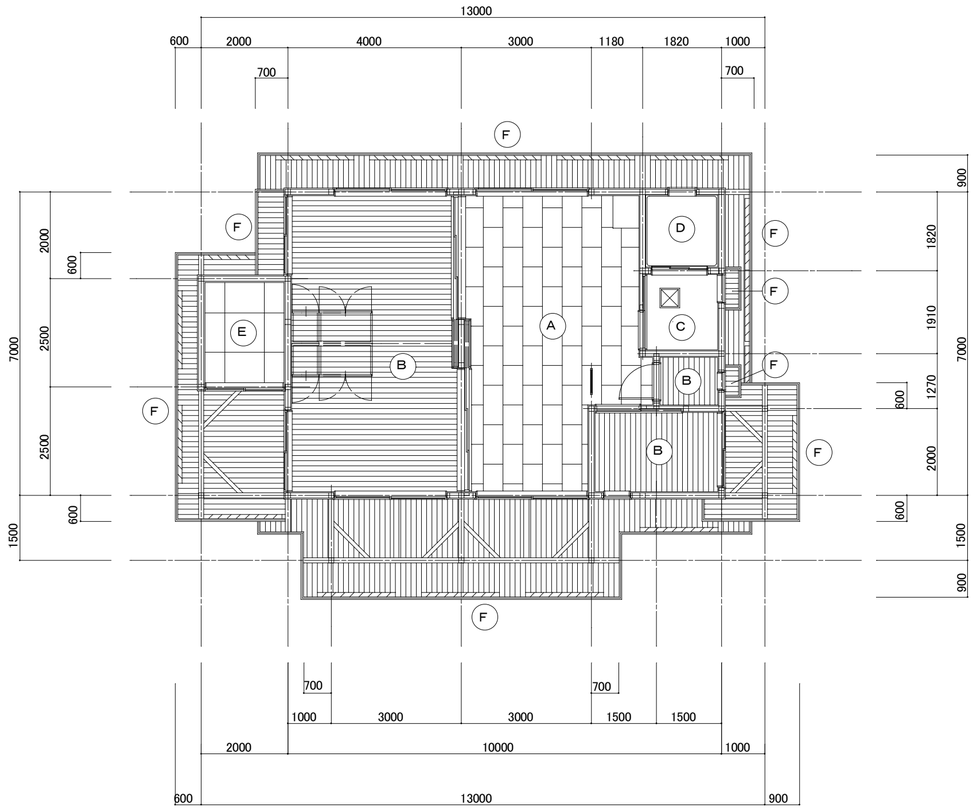


便所 D

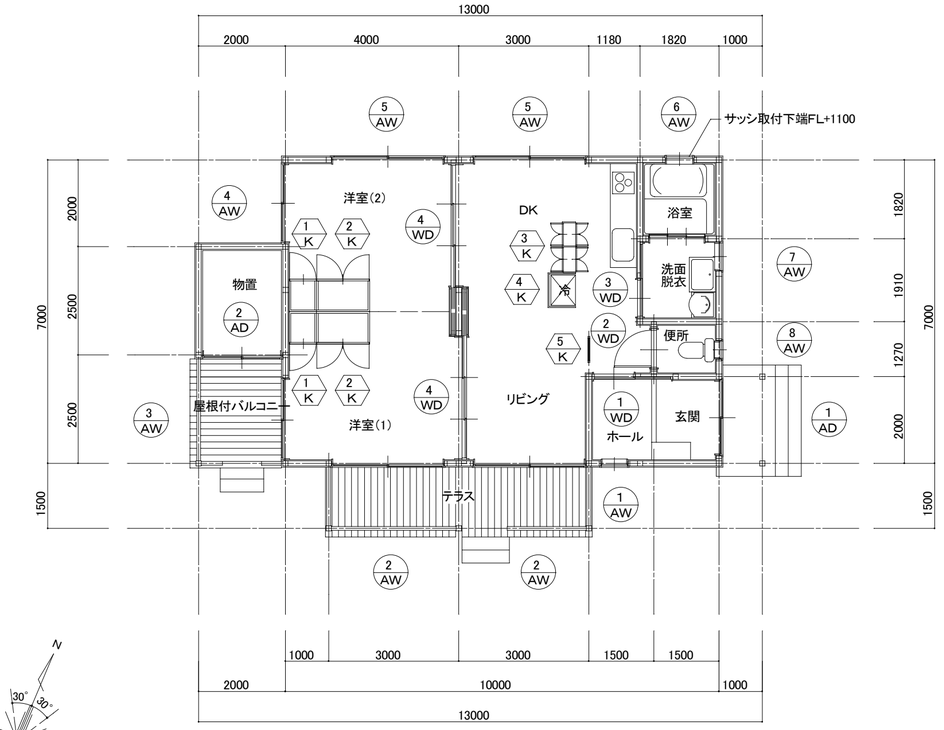


図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-13	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	B棟 展開図	1:50	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
島根県雲南市大東町新庄411－12
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227



天井伏図 1:100



建具・家具配置平面図 1:100

A	化粧石膏ボード ア9.5張り	ビニール見切縁(F見切り)
B	杉板ア12目透し張り	木廻縁 1-UC
C	ロックウール吸音板ア12 防湿処理品	ビニール見切縁(F見切り)
D	ユニットバス仕様	
E	ケイ酸カルシューム板ア6目透し張り EP	ビニール見切縁(F見切り)
F	杉板ア12×135目透し張り 木材保護塗料塗り	
	天井点検口 450×450	
	軒先換気口 大屋根17ヶ所、物置屋根4ヶ所、玄関屋根1ヶ所	

有効採光面積表

室 名	有効採光面積(㎡)	≦ 居室面積／7(㎡)
LDK	AW−2 5.12	27.31/7=3.90
洋室(1)	AW−2 5.12	14.00/7=2.00
洋室(2)	AW−5 5.12	14.00/7=2.00

開口部計算表

方位	計算式	単純開口面積(㎡)	単純開口率	開口比計算	方位別開口比
北	5.12+5.12	10.24		10.24/27.62=0.371	37%以上
東	0	0		0	0%
南	5.12+5.12	10.24	27.62/55.31＝0.499	10.24/27.62=0.371	37%以上
西	3.66+3.48	7.14		7.14/27.62=0.259	25%以上
真上	0	0		0	0%
計		27.62	49%以上		

特記事項

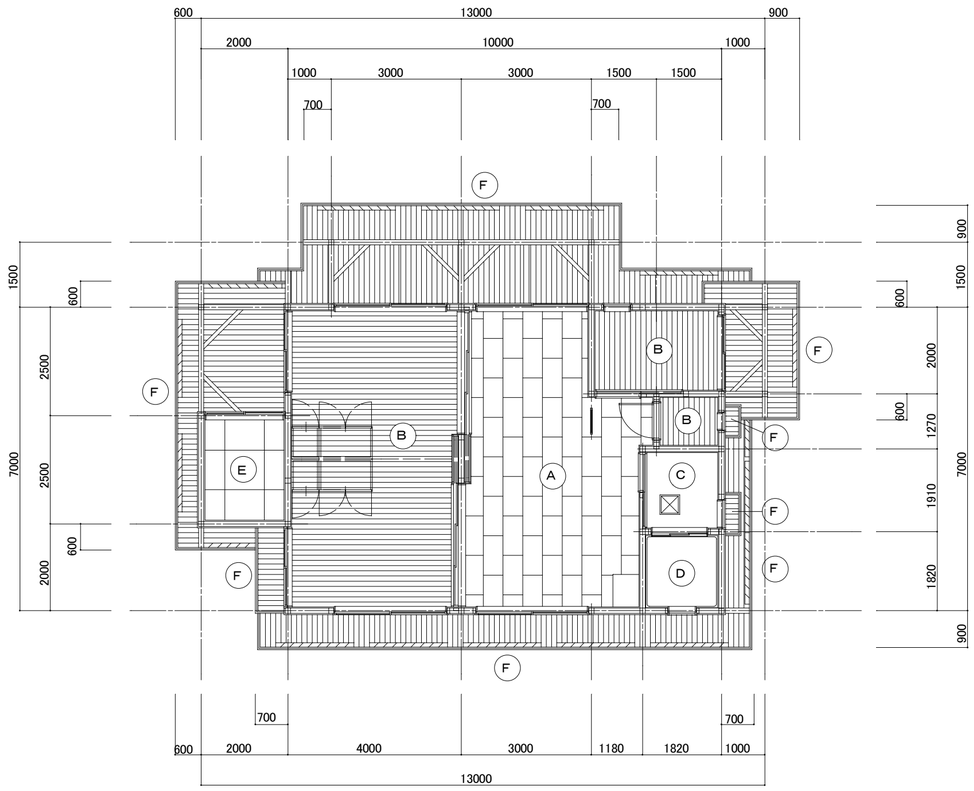
・アルミ製建具は住宅用とする。

・建具表内の寸法は、既製品内法寸法を示す。

・施工図を提出し、監督員の承認を受ける。

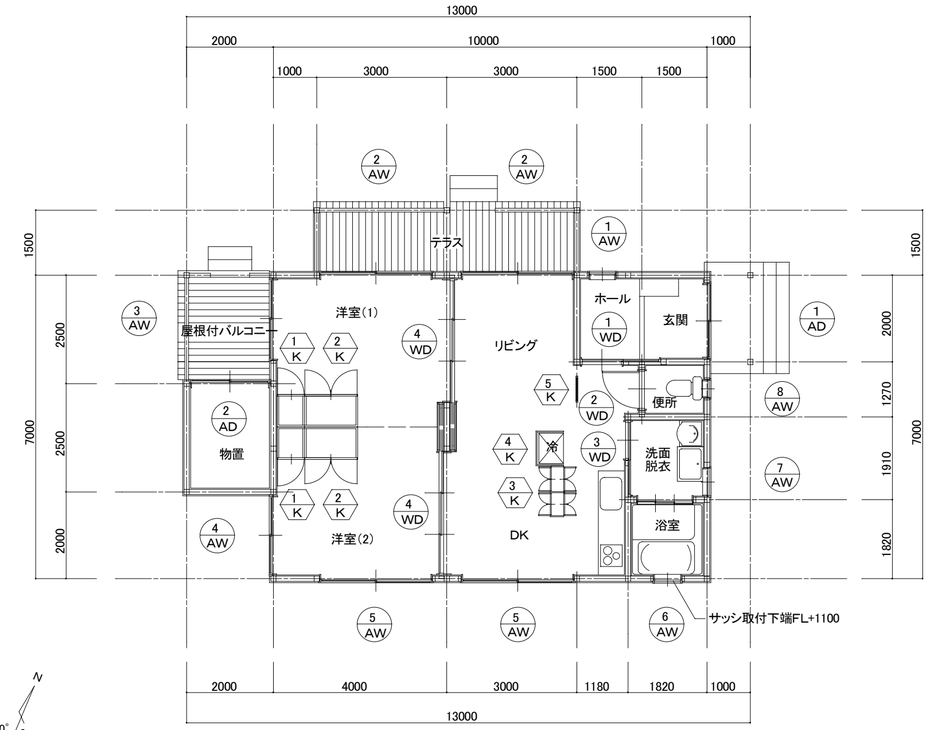
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-14	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	A棟 天井伏図・建具平面図	1:100	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

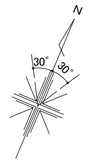
設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411−12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854−43−3272
FAX 0854−43−3227



天井伏図 1:100

A	化粧石膏ボード ア9.5張り	ビニール見切縁(F見切り)
B	杉板ア12目透し張り	木廻縁 1-UC
C	ロックウール吸音板ア12 防湿処理品	ビニール見切縁(F見切り)
D	ユニットバス仕様	
E	ケイ酸カルシューム板ア6目透し張り EP	ビニール見切縁(F見切り)
F	杉板ア12×135目透し張り 木材保護塗料塗り	
⊠	天井点検口 450×450	
▱	軒先換気口 大屋根17ヶ所、物置屋根4ヶ所、玄関屋根1ヶ所	





建具・家具配置平面図 1:100

特記事項

・アルミ製建具は住宅用とする。

・建具表内の寸法は、既製品内法寸法を示す。

・施工図を提出し、監督員の承認を受ける。

有効採光面積表

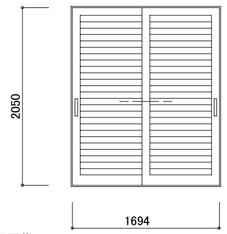
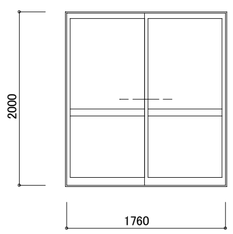
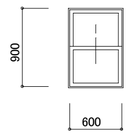
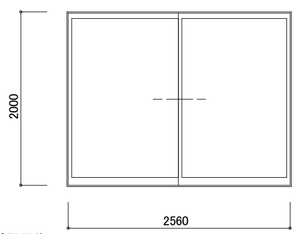
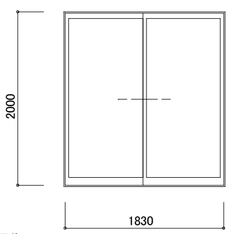
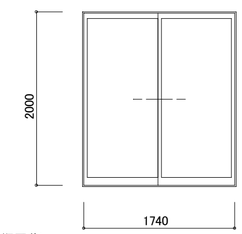
室 名	有効採光面積(㎡)	≦ 居室面積／7(㎡)
LDK	AW−2 5.12	27.31/7=3.90
洋室(1)	AW−2 5.12	14.00/7=2.00
洋室(2)	AW−5 5.12	14.00/7=2.00

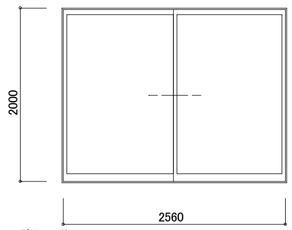
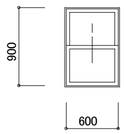
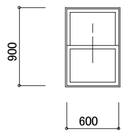
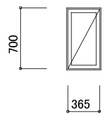
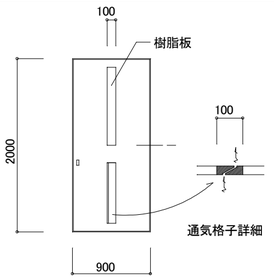
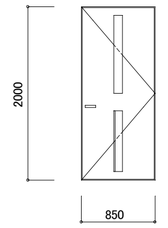
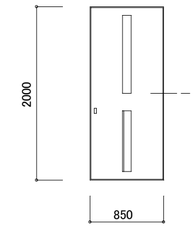
開口部計算表

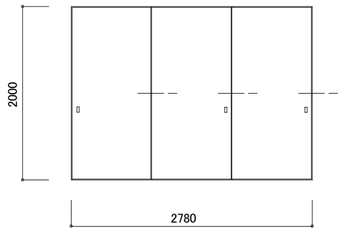
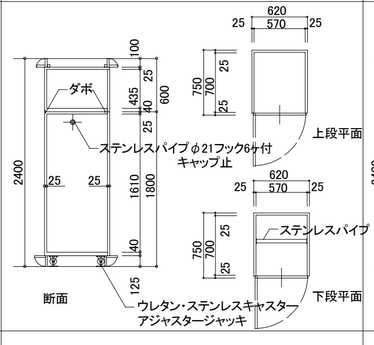
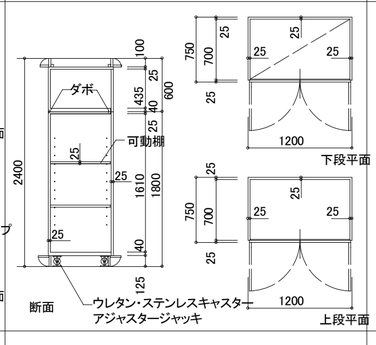
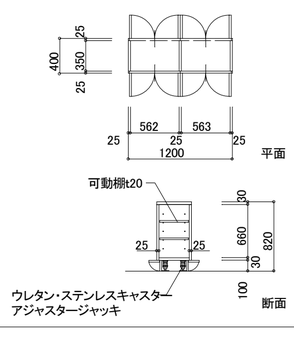
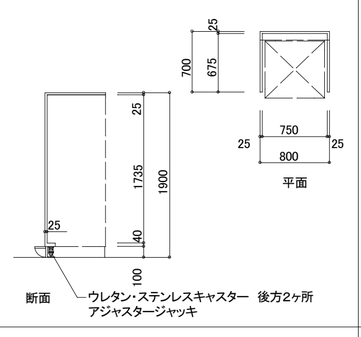
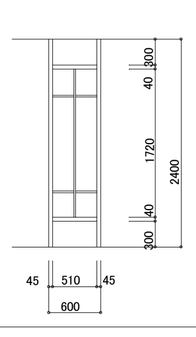
方位	計算式	単純開口面積(㎡)	単純開口率	開口比計算	方位別開口比
北	5.12+5.12	10.24	27.62/55.31=0.499	10.24/27.62=0.371	37%以上
東	0	0		0	0%
南	5.12+5.12	10.24		10.24/27.62=0.371	37%以上
西	3.66+3.48	7.14		7.14/27.62=0.259	25%以上
真上	0	0		0	0%
計		27.62	49%以上		

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-15	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	B棟 天井伏図・建具平面図	1:100	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411−12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854−43−3272
FAX 0854−43−3227

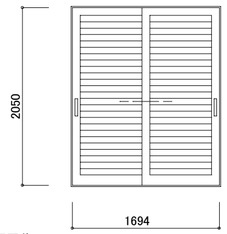
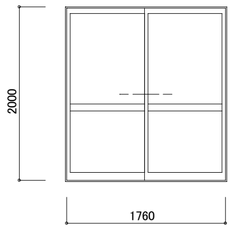
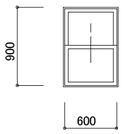
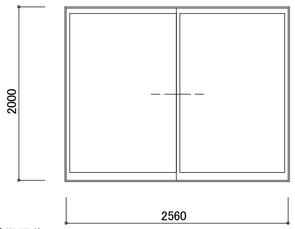
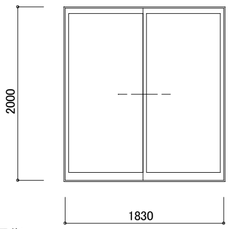
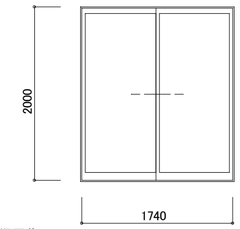
符号・形式	(1 AD) 引違い玄関戸	(2 AD) 引違いアルミ戸	(1 AW) 片上下アルミ窓	(2 AW) 引違いアルミ窓	(3 AW) 引違いアルミ窓	(4 AW) 引違いアルミ窓
場所・個数	玄関 1	物置 1	ホール 1	リビング、洋室(1) 2	洋室(1) 1	洋室(2) 1
形状・寸法	 防犯区分a		 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b
性能等級	S-2 A-3	S-3 A-4 W-3 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1	S-3 A-4 W-3 T-1
見込	120	72	72	86	86	72
材質・仕上	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン
ガラス	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	型板t4 腰:アルミパネル	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)
	型板t4＋A7＋フロートt5		フロートt3＋A16＋フロートt3	フロートt5＋A6＋フロートt5	フロートt5＋A6＋フロートt5	フロートt5＋A6＋フロートt5
金物・付属品	付属金物一式、シリンダー錠、ステンレス下枠	付属金物一式、シリンダー錠	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸
備考	半外付 YKKAP DHS－2610D D4仕様 同等品	半外付 下枠ステンレス	半外付	半外付 下枠ノンレール	半外付 下枠ノンレール	半外付
日射遮蔽措置	軒 0.3×(0+2.05)＝0.62≦0.80	不要	軒 0.3×(0.55+0.90)＝0.44≦0.80	軒 0.3×(−0.05+2.00)＝0.59≦2.30	軒 0.3×(0.10+2.00)＝0.63≦2.50	庇 0.3×(0.07+2.00)＝0.62≦0.65

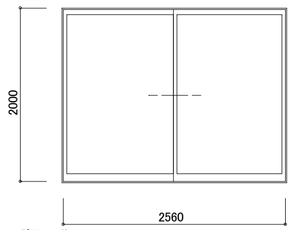
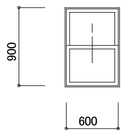
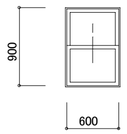
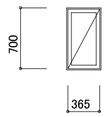
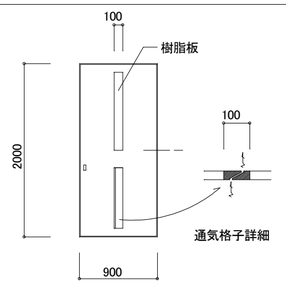
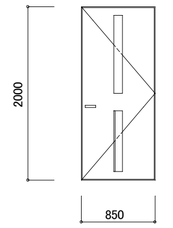
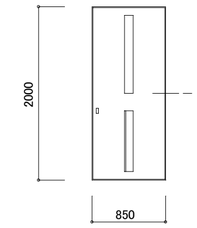
符号・形式	(5 AW) 引違いアルミ窓	(6 AW) 片上下アルミ窓	(7 AW) 片上下アルミ窓	(8 AW) 滑出しアルミ窓	(1 WD) 木製フラッシュ片引き戸	(2 WD) 木製フラッシュ片開き戸	(3 WD) 木製フラッシュ片引き戸
場所・個数	洋室(2)、DK 2	浴室 1	洗面脱衣 1	便所 1	ホール 1	便所 1	洗面脱衣 1
形状・寸法	 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b			
性能等級	S-3 A-4 W-3 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1			
見込	72	72	72	72	33	33	33
材質・仕上	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン	しなベニヤフラッシュ 枠:杉 1ーUC塗り	しなベニヤフラッシュ 枠:杉 1ーUC塗り	しなベニヤフラッシュ 枠:杉 1ーUC塗り
ガラス	普通複層ガラス	普通複層ガラス	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	樹脂板t3	樹脂板t3	樹脂板t3
	フロートt5＋A6＋フロートt5	型板t4＋A15＋フロートt3	型板t4＋A151＋フロートt3	型板t4＋A15＋フロートt3			
金物・付属品	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸、カムラッチハンドル	フラッターレール(掘込アルミ製)、戸車、引手、通気格子	レバーハンドル、表示錠、丁番、通気格子	フラッターレール(掘込アルミ製)、戸車、引手、通気格子
備考	半外付	半外付	半外付	半外付			
日射遮蔽措置	軒 0.3×(0.55+2.00)＝0.77≦0.80	軒 0.3×(0.55+0.90)＝0.44≦0.80	庇 0.3×(0.07+0.90)＝0.29≦0.35	庇 0.3×(0.07+0.70)＝0.23≦0.35			

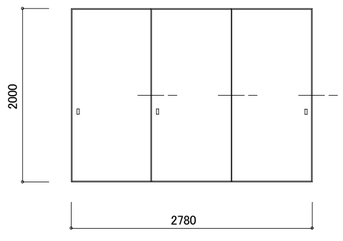
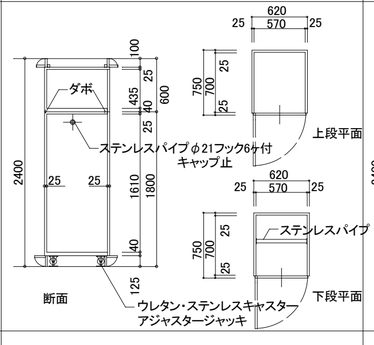
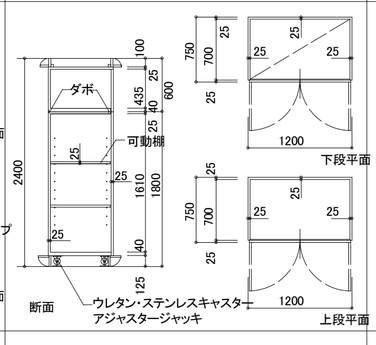
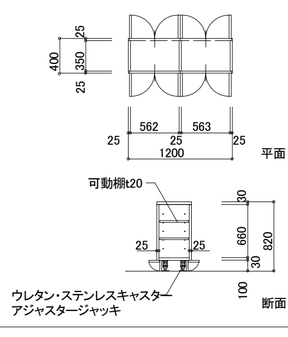
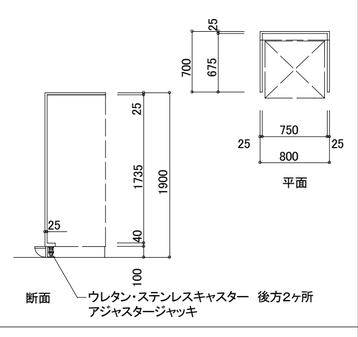
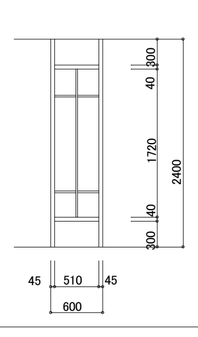
符号・形式	(4 WD) 木製フラッシュ3枚引き戸	(1 K) 洋室物入	(2 K) 洋室クローゼット	(3 K) カウンター	(4 K) 冷蔵庫コーナー	(5 K) 目隠し
場所・個数	洋室 2	洋室(1)、(2) 2	洋室(1)、(2) 2	DK 1	DK 1	リビング 1
形状・寸法						
見込	33					
材質・仕上	しなベニヤフラッシュ 枠:杉 1ーUC塗り	ポリ合板t4 内部しなベニヤt4フラッシュ(ランバーコア)	ポリ合板t4 内部しなベニヤt4フラッシュ(ランバーコア)	ポリ合板t4 内部ポリ合板t4 天板メラミン樹脂化粧板t3	ポリ合板t4	杉 1ーUC塗り
ガラス	樹脂板t3	下部物入床しなベニヤt5.5	下部物入床しなベニヤt5.5 可動棚しなベニヤt5.5フラッシュ	可動棚ポリ合板t4		樹脂板t3
金物・付属品	フラッターレール(掘込アルミ製)、戸車、引手	取手、キャッチ、丁番、ウレタンキャスター、アジャスタージャッキ	取手、キャッチ、丁番、ウレタンキャスター、アジャスタージャッキ、ダボ	取手、キャッチ、丁番、ウレタンキャスター、アジャスタージャッキ、ダボ	ウレタンキャスター、アジャスタージャッキ	
		ステンレスパイプ(フック付)、ダボ				
備考						

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-16	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	A棟 建具表・家具表	1:50	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227

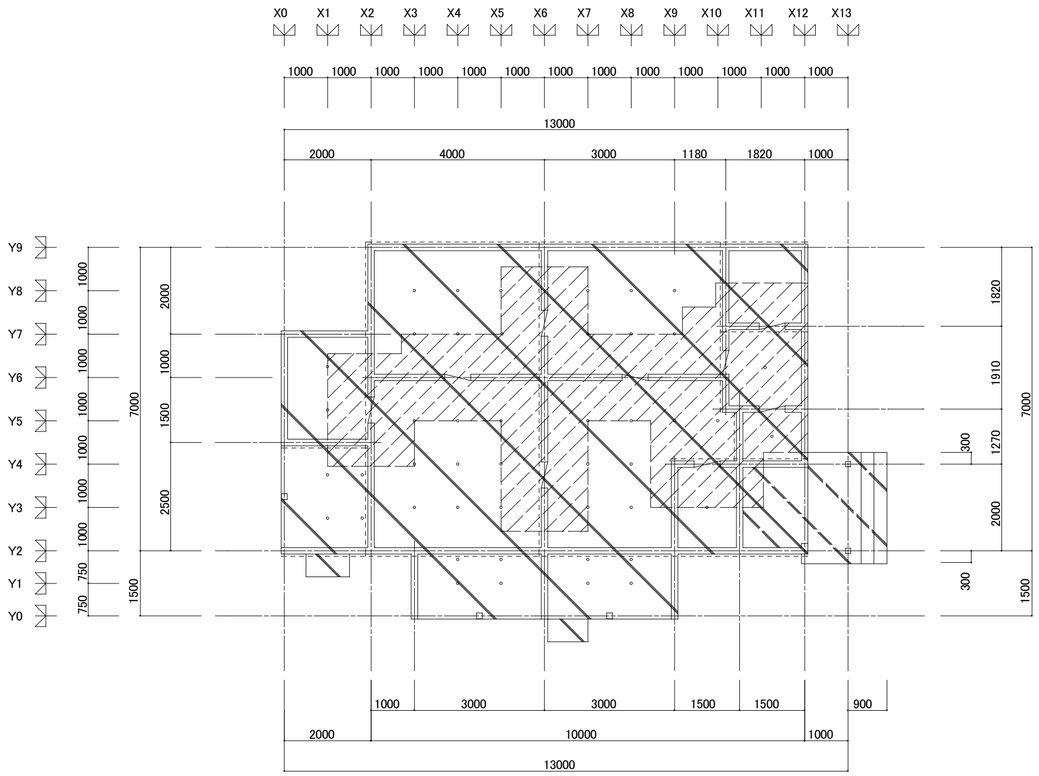
符号・形式	(1 AD) 引違い玄関戸	(2 AD) 引違いアルミ戸	(1 AW) 片上下アルミ窓	(2 AW) 引違いアルミ窓	(3 AW) 引違いアルミ窓	(4 AW) 引違いアルミ窓
場所・個数	玄関 1	物置 1	ホール 1	リビング、洋室(1) 2	洋室(1) 1	洋室(2) 1
形状・寸法	 防犯区分a		 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b
性能等級	S-2 A-3	S-3 A-4 W-3 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1	S-3 A-4 W-3 T-1
見込	120	72	72	86	86	72
材質・仕上	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン
ガラス	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	型板t4 腰:アルミパネル	普通複層ガラス	普通複層ガラス	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)
	型板t4＋A7＋フロートt5		フロートt3＋A16＋フロートt3	フロートt5＋A6＋フロートt5	フロートt5＋A6＋フロートt5	フロートt5＋A6＋フロートt5
金物・付属品	付属金物一式、シリンダー錠、ステンレス下枠	付属金物一式、シリンダー錠	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸
備考	半外付 YKKAP DHS－2610D D4仕様 同等品	半外付 下枠ステンレス	半外付	半外付 下枠ノンレール	半外付 下枠ノンレール	半外付
日射遮蔽措置	軒 0.3×(0+2.05)＝0.62≦0.70	不要	軒 0.3×(0.55+0.90)＝0.44≦0.80	軒 0.3×(−0.05+2.00)＝0.59≦2.30	軒 0.3×(0.10+2.00)＝0.63≦2.50	庇 0.3×(0.07+2.00)＝0.62≦0.65

符号・形式	(5 AW) 引違いアルミ窓	(6 AW) 片上下アルミ窓	(7 AW) 片上下アルミ窓	(8 AW) 滑出しアルミ窓	(1 WD) 木製フラッシュ片引き戸	(2 WD) 木製フラッシュ片開き戸	(3 WD) 木製フラッシュ片引き戸
場所・個数	洋室(2)、DK 2	浴室 1	洗面脱衣 1	便所 1	ホール 1	便所 1	洗面脱衣 1
形状・寸法	 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b			
性能等級	S-3 A-4 W-3 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1	S-3 A-4 W-4 T-1			
見込	72	72	72	72	33	33	33
材質・仕上	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン	しなベニヤフラッシュ 枠:杉 1ーUC塗り	しなベニヤフラッシュ 枠:杉 1ーUC塗り	しなベニヤフラッシュ 枠:杉 1ーUC塗り
ガラス	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	遮熱複層ガラス(日射侵入率0.66未満)	樹脂板t3	樹脂板t3	樹脂板t3
	フロートt5＋A6＋フロートt5	型板t4＋A15＋フロートt3	型板t4＋A15＋フロートt3	型板t4＋A15＋フロートt3			
金物・付属品	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸、カムラッチハンドル	フラッターレール(掘込アルミ製)、戸車、引手、通気格子	レバーハンドル、表示錠、丁番、通気格子	フラッターレール(掘込アルミ製)、戸車、引手、通気格子
備考	半外付	半外付	半外付	半外付			
日射遮蔽措置	軒 0.3×(0.55+2.00)＝0.77≦0.80	軒 0.3×(0.55+0.90)＝0.44≦0.80	庇 0.3×(0.07+0.90)＝0.29≦0.35	庇 0.3×(0.07+0.70)＝0.23≦0.35			

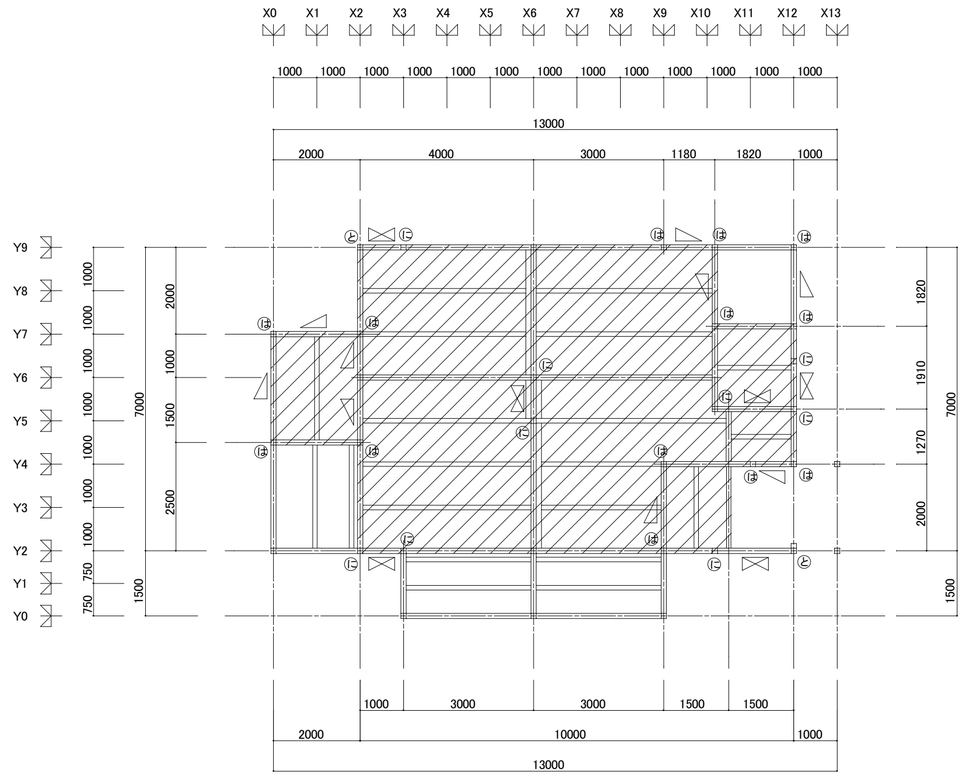
符号・形式	(4 WD) 木製フラッシュ3枚引き戸	(1 K) 洋室物入	(2 K) 洋室クローゼット	(3 K) カウンター	(4 K) 冷蔵庫コーナー	(5 K) 目隠し
場所・個数	洋室 2	洋室(1)、(2) 2	洋室(1)、(2) 2	DK 1	DK 1	リビング 1
形状・寸法						
見込	33					
材質・仕上	しなベニヤフラッシュ 枠:杉 1ーUC塗り	ポリ合板t4 内部しなベニヤt4フラッシュ(ランバーコア)	ポリ合板t4 内部しなベニヤt4フラッシュ(ランバーコア)	ポリ合板t4 内部ポリ合板t4 天板メラミン樹脂化粧板t3	ポリ合板t4	杉 1ーUC塗り
ガラス	樹脂板t3	下部物入床しなベニヤt5.5	下部物入床しなベニヤt5.5 可動棚しなベニヤt5.5フラッシュ	可動棚ポリ合板t4		樹脂板t3
金物・付属品	フラッターレール(掘込アルミ製)、戸車、引手	取手、キャッチ、丁番、ウレタンキャスター、アジャスタージャッキ	取手、キャッチ、丁番、ウレタンキャスター、アジャスタージャッキ、ダボ	取手、キャッチ、丁番、ウレタンキャスター、アジャスタージャッキ、ダボ	ウレタンキャスター、アジャスタージャッキ	
		ステンレスパイプ(フック付)、ダボ				
備考						

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-17	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	B棟 建具表・家具表	1:50	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

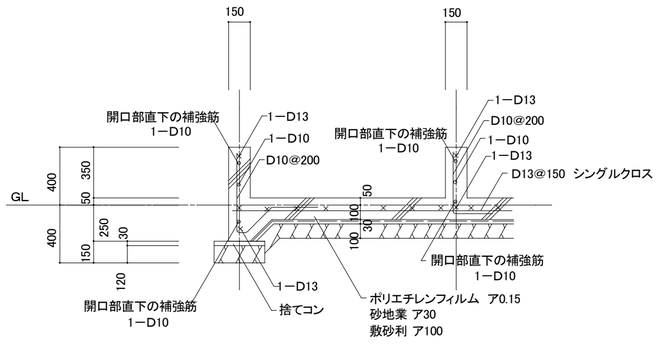
設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227



基礎伏図 1:100

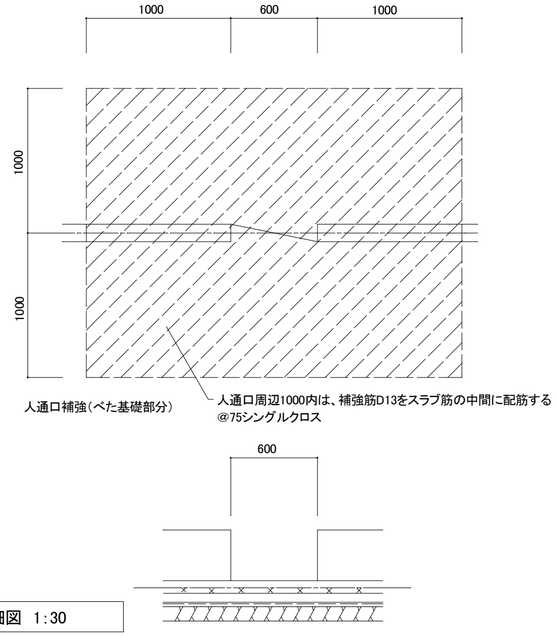


床伏図 1:100



掃出し窓・出入口建具等の開口部の直下には、
立上りの上下にD10の補強筋を設ける。

基礎詳細図 1:30



人通口詳細図 1:30

基礎パッキンは、次の位置に設ける。

イ、 柱の下部
ロ、 土台の継ぎ手・仕口の下部
ハ、 アンカーボルトの部分
ニ、 その他は1m以内

アンカーボルトは、次の位置に設ける。

イ、 筋カイを設けた耐力壁の部分は、筋カイの取り付く柱の下部に接した位置
ロ、 構造用合板等による耐力壁の部分は、その両端の柱の下部にそれぞれ接近した位置
ハ、 土台切れのヶ所、土台の継ぎ手および仕口の上側にくる木端部
ニ、 上記イ、ロ及びハ以外の部分は、最大3m以内とし、かつ耐力壁ごとに平均1．2m以内の位置
ホ、 上記の各柱からの設置距離は、柱芯より150㎜とする

基礎コンクリート ア150
D13@150 シングルクロス
砂地業ア30 敷砂利ア100
周辺部ベース:捨コンクリート ア30

土間コンクリート ア120
D10@200 シングルクロス
敷砂利ア100(玄関部は砂地業ア30)

○ 既製床束

□ テラス・バルコニー ～ コンクリート束石 150×150×h100

ポーチ ～ ステンレス柱脚金物

構造用合板ア28

使用木材料
土台 120×120 檜
柱 120×120 杉
大引 105×105 杉
筋かい 90× 45 杉 表示は取付方向
筋かい 90× 45 杉 たすき掛け
間柱 120× 30 杉
テラス・バルコニー廻り バツ

材料の規格

※日本農林規格(JAS)に適用させる	
甲種構造材(構造用Ⅰ)	～ 2級
甲種構造材(構造用Ⅱ)	～ 2級
乙種構造材	～ 2級
造作材	～ 上小節
下地材	～ 2級
壁板類	～ 上小節

※県内産木材を使用すること。

・ポリエチレンフィルム ア0.15 ～ 内部全面

・床下換気 ～ 基礎パッキン ア20 外部廻り:防鼠土台水切

・根切り後、床付け面転圧を行う。
（散水しながら、1t振動ローラーにて8走行以上、又はランマーにて3突き以上）

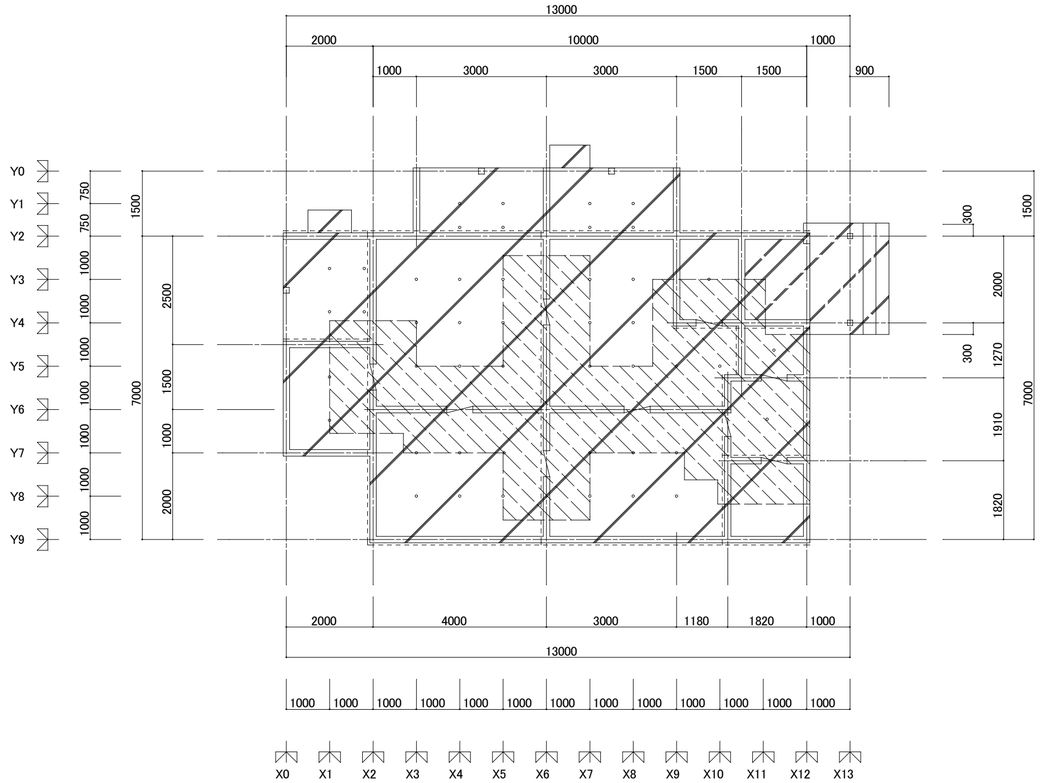
・GL+1,000までのすべての構造材・下地材を
防腐材2回塗りとする。(日本木材保存協会認定品)

・筋かいの接合する「柱」と「横架材」との接合部は、建告1460号
による特記記号 (い) ～ (ぬ) のZマーク表示金物又は同等認定金物
で緊結する(各柱上下部分)

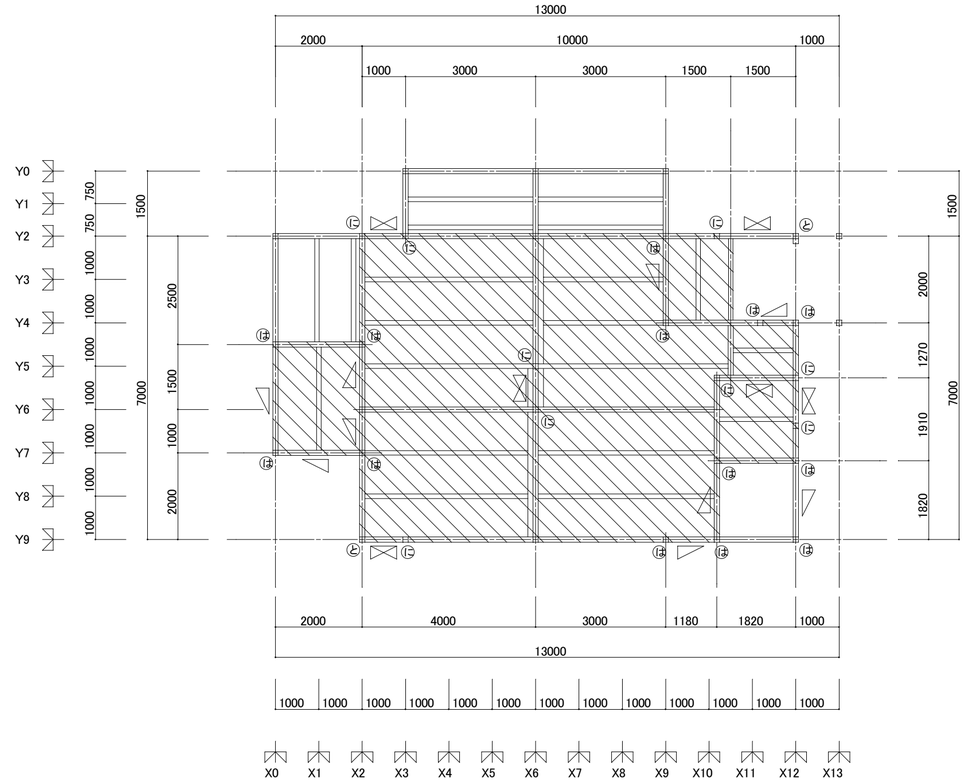
・「筋かい」と「柱及び横架材」との接合部は、建告1460号による
Zマーク表示金物又は同等認定金物で緊結する

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-18	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	A棟 基礎伏図・床伏図	1:30 1:100	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411−12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854−43−3272
FAX 0854−43−3227



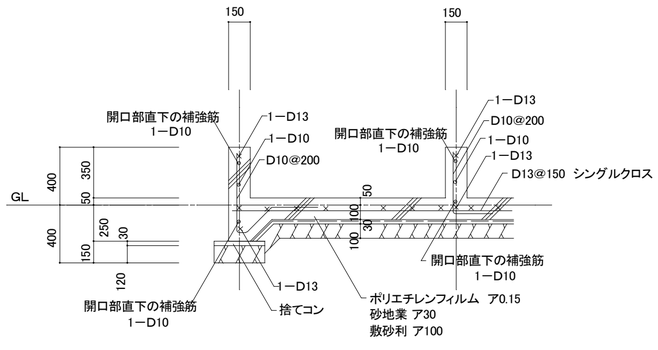
基礎伏図 1:100



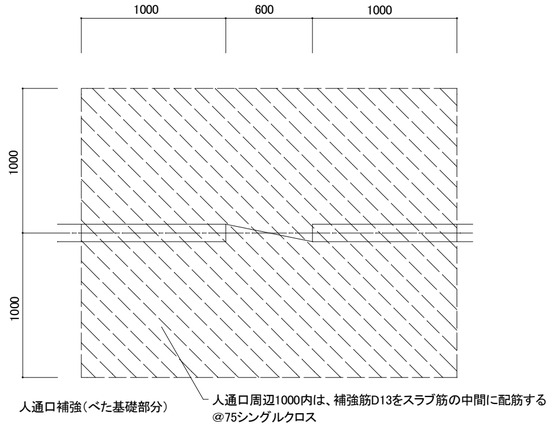
床伏図 1:100

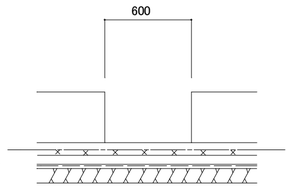
開口部補強

掃出し窓・出入口建具等の開口部の直下には、
立上りの上下にD10の補強筋を設ける。



基礎詳細図 1:30





人通口詳細図 1:30

基礎パッキンは、次の位置に設ける。

イ、 柱の下部
ロ、 土台の継ぎ手・仕口の下部
ハ、 アンカーボルトの部分
ニ、 その他は1m以内

アンカーボルトは、次の位置に設ける。

イ、 筋カイを設けた耐力壁の部分は、筋カイの取り付く柱の下部に接した位置
ロ、 構造用合板等による耐力壁の部分は、その両端の柱の下部にそれぞれ接近した位置
ハ、 土台切れのヶ所、土台の継ぎ手および仕口の上側にくる木端部
ニ、 上記イ、ロ及びハ以外の部分は、最大3m以内とし、かつ耐力壁ごとに平均1．2m以内の位置
ホ、 上記の各柱からの設置距離は、柱芯より150㎜とする

基礎コンクリート ア150
D13@150 シングルクロス
砂地業ア30 敷砂利ア100
周辺部ベース:捨コンクリート ア30

土間コンクリート ア120
D10@200 シングルクロス
敷砂利ア100(玄関部は砂地業ア30)

◦ 既製床束

□ テラス・バルコニー ～ コンクリート束石
150×150×h100

ポーチ ～ ステンレス柱脚金物

構造用合板ア28

使用木材料
土台 120×120 檜
柱 120×120 杉
大引 105×105 杉
筋かい 90× 45 杉 表示は取付方向
筋かい 90× 45 杉 たすき掛け
間柱 120× 30 杉
テラス・バルコニー廻り バツ

材料の規格

※日本農林規格(JAS)に適用させる	
甲種構造材(構造用Ⅰ)	～ 2級
甲種構造材(構造用Ⅱ)	～ 2級
乙種構造材	～ 2級
造作材	～ 上小節
下地材	～ 2級
壁板類	～ 上小節

※県内産木材を使用すること。

・ポリエチレンフィルム ア0.15 ～ 内部全面

・床下換気 ～ 基礎パッキン ア20 外部廻り:防鼠土台水切

・根切り後、床付け面転圧を行う。
(散水しながら、1t振動ローラーにて8走行以上、又はランマーにて3突き以上)

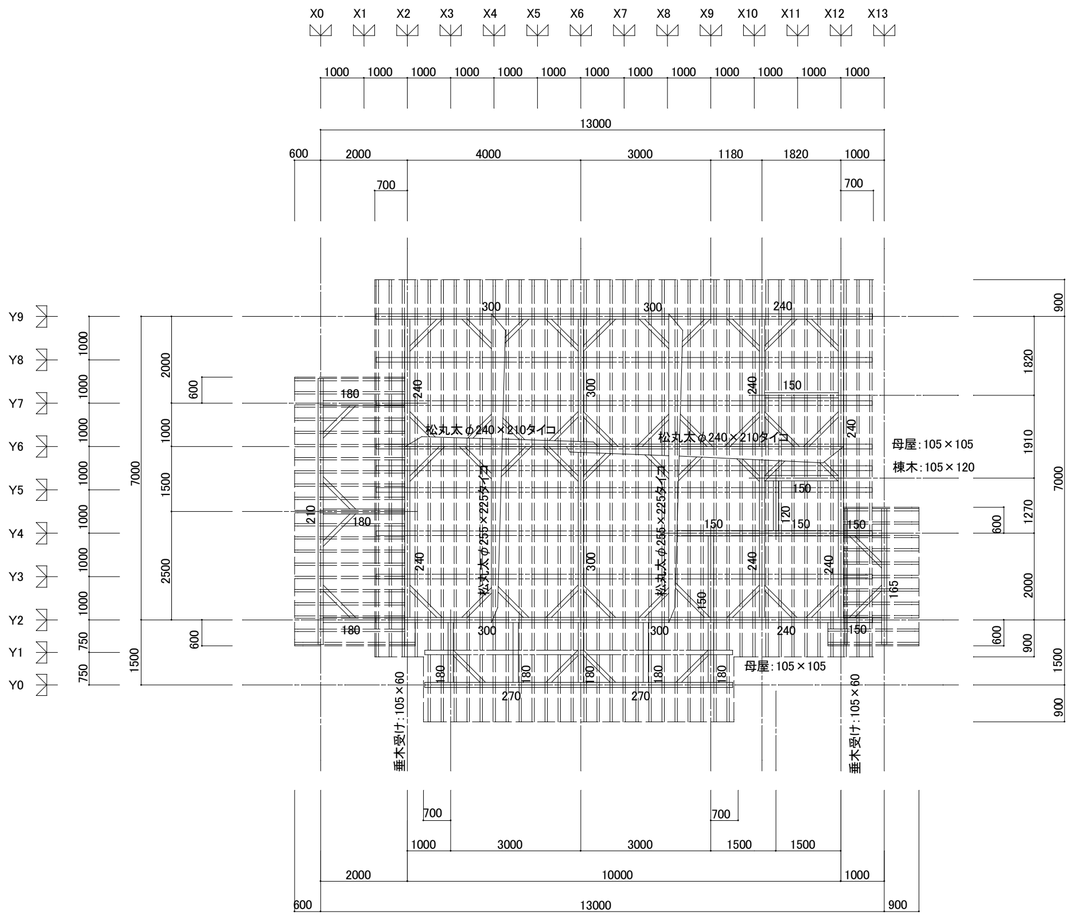
・GL+1,000までのすべての構造材・下地材を
防腐材2回塗りとする。(日本木材保存協会認定品)

・筋かいの接合する「柱」と「横架材」との接合部は、建告1460号
による特記記号 (い) ～ (ぬ) のZマーク表示金物又は同等認定金物
で緊結する(各柱上下部分)

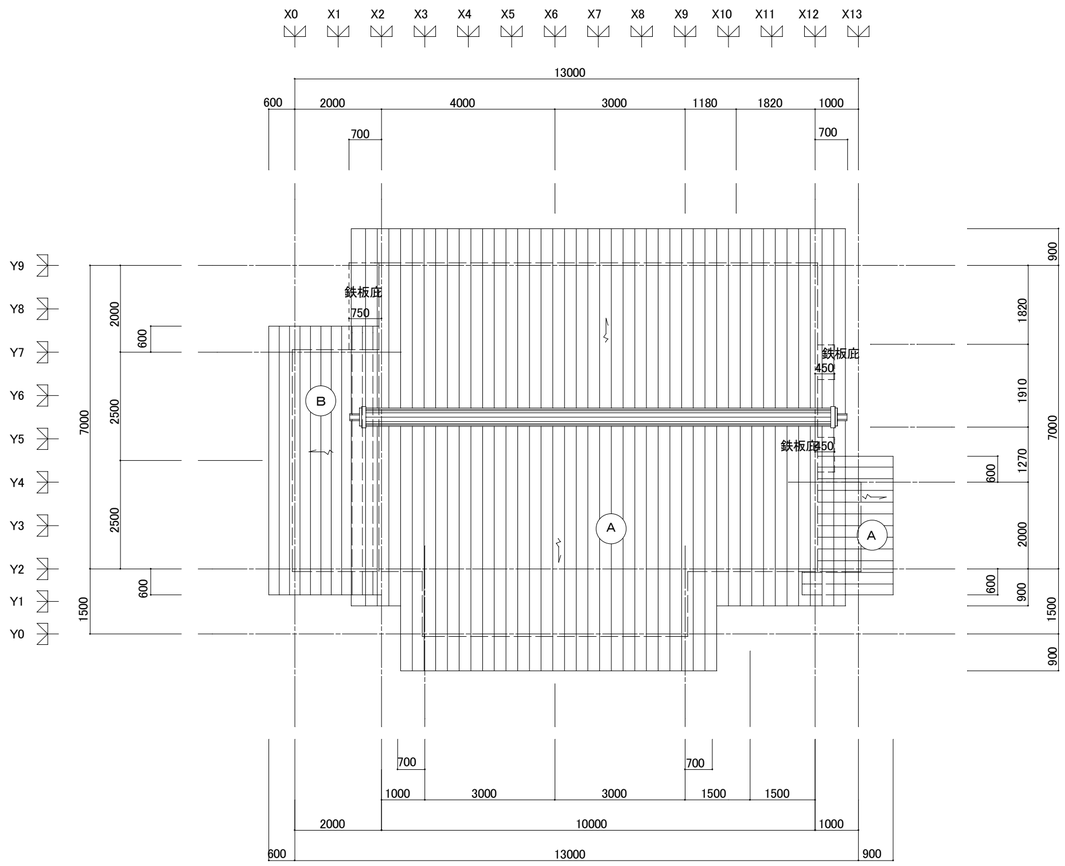
・「筋かい」と「柱及び横架材」との接合部は、建告1460号による
Zマーク表示金物又は同等認定金物で緊結する

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-19	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	B棟 基礎伏図・床伏図	1:30 1:100	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411−12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854−43−3272
FAX 0854−43−3227



小屋伏図 1:100



屋根伏図 1:100

棟木	105＊120	杉	広小舞	105＊30	杉
母屋	105＊105	杉	火打梁	90＊90	杉
小屋束	105＊105	杉	梁・桁	H240以下は杉・240超過は松	
小屋筋かい	90＊30	杉			
雲筋かい	90＊30	杉	桁等記入寸法は特記なき限り120＊□とする。		
二重梁	105＊150	杉			
垂木	54＊60@303	杉			
物置部下屋根垂木	60*105@303	杉			

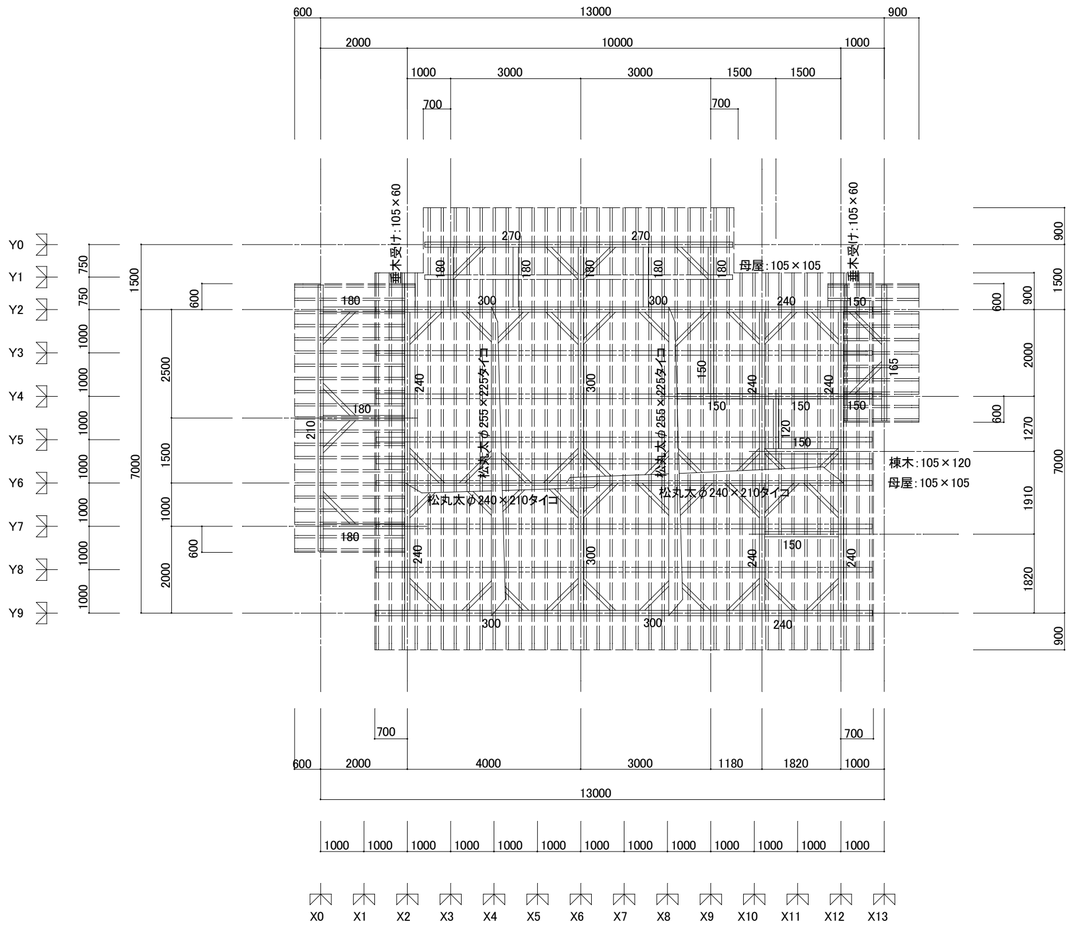
材料の規格

※日本農林規格(JAS)に適用させる	
甲種構造材(構造用Ⅰ)	～ 2級
甲種構造材(構造用Ⅱ)	～ 2級
乙種構造材	～ 2級
造作材	～ 上小節
下地材	～ 2級
壁板類	～ 上小節
※県内産木材を使用すること。	

A	石州瓦(一般色)葺き 下地:アスファルトルーフィング940
B	カラーガルバニューム鋼板ア0.4横葺き 下地:アスファルトルーフィング940
鉄板庇	カラーガルバニューム鋼板ア0.4横葺き 下地:アスファルトルーフィング940

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A-20	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」 建築工事	A棟 小屋伏図・屋根伏図	1:100	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227


600
13000
900
2000
10000
1000
1000
3000
3000
1500
1500
700
700
Y0
Y1
Y2
Y3
Y4
Y5
Y6
Y7
Y8
Y9
1500
750
750
1000
1000
1000
1000
1000
1000
1000
2500
1500
1000
2000
600
600
7000
900
1500
600
900
2000
800
1270
1910
7000
1820
900
180
300
300
240
150
270
270
180
180
180

公共住宅電気設備工事仕様書

Ⅰ 工事概要

1. 工事場所　　隠岐郡海士町

2. 建物概要

棟番号	建物名称	構造	階数	延面積(m2)	備考
1	里の家 A棟	木造	1		
2	里の家 B棟	木造	1		
3					
4					
5					

（注）備考欄は消防法施行令別表第一の該当符号を示す。

3. 工事種目（○印を付したものが該当）

工事種目＼棟別	棟番号 1	2	3	4	5
受電設備	○	○			
幹線設備	○	○			
電灯コンセント設備	○	○			
動力設備					
電話設備	○	○			
テレビ共同受信設備	○	○			
ﾃﾚﾋﾞ電波障害防除設備					
表示設備					
防災設備	○	○			
避雷設備					
屋外設備					

Ⅱ 工事仕様

1. 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省住宅局住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」（平成16年度版）及び別冊「部品及び機器の品質・性能基準」（以下「性能基準」という。）による。

2. 特記事項

（1）章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。

（2）特記事項は○印の付いたものを適用する。

○印のない場合は、＊印の付いたものを適用する。

○印と◉印のある場合は共に適用する。

（3）特記事項に記載の（　）内表示番号は、公共住宅建設工事仕様書の当該項目、当該図、当該表を示す。

3. 設計図書の優先

設計図書の優先順位は次のとおりとする。

(1) 現場説明書、追加説明書及び質疑応答書

(2) 特記仕様書

(3) 設計図（標準図以外のもの）

(4) 設計図（標準図）

(5) 共通仕様書（別冊「部品及び機器の品質・性能基準」を含む。）

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	1 適用基準等	⊙ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編） （国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修　平成16年版） ⊙ 消防設備等の技術基準 （全国消防長会中国支部編　第6次改訂版） • 公共施設用照明器具 （社団法人日本照明器具工業会　2001年版） ⊙ 建築設備耐震設計・施工指針 （建設省住宅局建築指導課監修　1997年版） •
	2 材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JISマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1）～5）の事項を満たすものとする。ただし使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1）～5）を考慮の上、監督員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。 1）品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 3）法令等で定める許可、認可、認定又は、免許を取得していること。 4）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5）安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 なお、商品名が記載された材料については、当該商品または、同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は、外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿（平成19年度版）」及び「同設備機材等評価名簿（平成19年度版）」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。
	3 仮設工事	本工事に必要な工事用電力、水は請負者が準備し、これらに要した費用は、請負者の負担とする。また、別契約の関係者が定置した足場、桟橋の類は無償で使用できる。
	4 工事写真	下記のものを提出する。 仕様は、建築工事写真取扱要領による。 区分：着工前及び工事中　分類：カラー　サイズ：80×120程度　部数：2部 区分：完成時　分類：カラー　サイズ：80×120程度　部数：3部 フィルムカメラを仕様した場合は、完成写真のネガフィルムをカラーべた焼き又はインデックスプリントとともに提出する。　1部 デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したCD－Rを提出する。　1部 ＊写真及びﾈｶﾞﾌｨﾙﾑは、市販のJIS A4判の工事用ｱﾙﾊﾞﾑにて製本し、提出する。 ＊ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗを使用する場合は監督職員と協議すること
	5 完成図その他	下記のものを、完成後15日以内に提出する。 仕様は、建築工事完成図取扱要領による。 ＊原図（設計原図訂正でもよい）　1部 ＊複写図 ＊製本　ｻｲｽﾞ（A3縮小版　・原図ｻｲｽﾞ）白焼 表装（＊ﾚｻﾞｯｸ表紙（ﾗﾐﾈｰﾄ仕上） ・黒表紙金文字入り）　A2 2部　A3 3部 ・製本不要（ﾎﾁｷｽ止め） ＊電子ﾃﾞｰﾀ（画像ﾃﾞｰﾀ、CADﾃﾞｰﾀ）（CD－R）　1部
	6 試験成績表	竣工検査までに下記のもの提出する。 ⊙ 絶縁抵抗測定結果　⊙ 接地抵抗測定結果 • 機器試験成績表　• ⊙ テレビ電界強度測定結果（共同受信設備） • テレビ電界強度測定結果（電波障害防除設備） ⊙ 官公署等届出書類
	7 取扱説明書	共通仕様書電気編1.1.12により取扱説明書を機器に添付する。

章	項目	特記事項
	8 他工事との取合	梁貫通部の補強及びスリーブ 補強　＊本工事　• 別途工事 スリーブ　＊本工事　• 別途工事 照明器具、幹線等の吊りボルト用インサート インサート　＊本工事　• 別途工事 パネル壁へのボックスの取付 • 本工事　＊別途工事 埋込分電盤の仮枠及び埋込部分 ＊本工事　• 別途工事 天井埋込形器具の天井切込加工（下地を含む）及び補強 ＊本工事　• 別途工事 自動閉鎖装置を取り付ける防火戸の切り込み及び補強 ＊本工事　• 別途工事 電気錠を取り付ける防火戸の切込及び補強 ＊本工事　• 別途工事
	9 発生材の処理	• 引き渡しを要するもの （　　） • 現場において再利用を図るもの （　　） • 指定副産物の搬出 • ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ塊　• ｺﾝｸﾘｰﾄ塊　• 建設発生木材 搬出先 ＊ 再資源化施設　• 搬出調書を提出する。 特別管理産業廃棄物 ＊ 無し • 有り（　　） 上記以外の発生材　場外搬出し、1.2.14.5による。
	10 フラッシュプレート	使用場所：住戸外、共用部分　プレート種類：金属製(新金属、ステンレス) 住戸内　合成樹脂製 DKフード内　金属製(新金属、ステンレス)
	11 カバープレートの表示	器具を実装しないプレート及びプルボックスには容易に剥離しない方法にて用途別表示を行うこと。
	12 呼び線	入線しない管路には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入し行先表示札をつける。
	13 接地極	接地極は下記による。（EBはL=1,500mmとする） 種類：A種　記号：EA　接地抵抗値：10Ω以下　接地極：EB(D=14又はW=40)*3連−2組 B種　EB　Ω以下　EB(D=10又はW=30)*2連−2組 C種　EC　10Ω以下　EB(D=14又はW=40)*3連−2組 D種　ED　100Ω以下　EB(D=10又はW=30)*1 避雷用　EL　Ω以下　EP(900*900,t=1.5)*2 （ただし、D種はEB＝1,000とする）
	14 接地極埋設標	標準図（電力125）により設置する。
	15 鋼製電線管	特記なきは、ねじなし電線管とする。
	16 合成樹脂製可とう電線管	PF管は特記なきかぎり単層管とする。 CD管は使用しない。
	17 電線類	図面表記に対応したEM電線、EMケーブルを使用する。
	18 位置ボックス	• 鋼製　⊙ 樹脂製 鋼製ボックスを使用する場合は、ボックスに接地を施すこと。
	19 露出配管の塗装	外壁面で露出となる鋼製電線管には、塗装を施す。 塗装方法は仕様書電気編1.2による。
	20 結露防止	内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には断熱材等を取り付ける。

章	項目	特記事項
	21 配管の禁止事項	原則として最上階のスラブ配管は行わない。 住戸間の貫通配管は行わない。
	22 支持金物等	屋外で使用する支持金物等はステンレス製とする。 ただし、装柱金物は除く。
	23 予備配管	壁内に埋込みとなる分電盤、端子盤等には予備配管とし て、E25×2 または PF22×2 を設置する。 天井スラブの場合 天井又は梁下20cmまで立上げ、ボックス止めとする 二重天井の場合 配管を天井内まで立上げる
	24 負担金	工事負担金は、本工事とする。 • 電力負担金（　　円） • テレビ共聴（　　円） 上記は、消費税及び地方消費税を含まない金額とする。
	25 手続・申請等	官公署等への手続き及び申請等は請負者が代行し、これに要する経費は請負者の負担とする。
	26 特定元方事業者の指名	労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名 • 本工事の請負者を指名する。 ＊ 他工事の請負者を指名する。 （　　）
	27 関連他工事	
2 受電設備	1 電気方式	• 三相3線式　200V ⊙ 単相3線式　200V／100V • 単相2線式　100V
	2 契約種別	• 低圧電力　• 時間帯別電灯 ⊙ 従量電灯A　• 深夜電力 • 定額電灯
	3 受電場所	⊙ 屋側　• 電柱
	4 引込開閉器盤	• 電柱取付形（防水）　• 屋側取付形（防水） • 鋼板製　• ステンレス製（指定色）
	5 引込金具	架空引込の場合には、引込口に引込金物又は取付用ボルト（φ13mmナット付き）を取り付ける。
3 幹線設備	1 電気方式	• 三相3線式　• 200V ⊙ 単相3線式　• 200V／100V • 単相2線式　• 100V　• 200V
	2 施工方式	⊙ 電線管配線　• ケーブル配線
	3 分電盤	＊ 露出型　• 埋込型 分電盤のカード文字は活字体とする。
4 発電設備	太陽光発電 1 公称最大出力	（　　）KW以上（日射強度 1KW/m2,25℃,AM1.5）
	2 耐風速	50m／S以上とし、強度計算書を監督員に提出する。
	3 系統連系	• 行う　• 行わない 系統連系を行う場合は、「系統連系技術要件ガイドライン」を満足すること。
	4 売電	• 行う　• 行わない

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
E-01	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	仕様書1	=====	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理　村上建築設計事務所
一級建築士　村上修二
島根県雲南市大東町新庄411−12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854−43−3272
FAX 0854−43−3227

章	項目	特記事項
⑤電灯コンセント設備	① 電気方式	単相2線式　＊ 100V　• 200V
	② 配線器具	スイッチはワイドハンドル形とする。 コンセントは大角形とする。 コンセント容量20A以上、3P以上、防水形は、プラグを付ける。 接地極付コンセント(2P15A(E))及び防雨形コンセントの プラグは不要とする。 2連以上のスイッチには用途表示を行う。
	③ 住戸用分電盤	キャビネット　＊ 樹脂製　• 鋼板製 形式　＊ 露出形　• 半埋込形　⊙ 埋込形 扉　＊ 無し　⊙ 有り 回路別に表示を活字体にて行うこと。
	4 非常用照明器具	＊ 電池内蔵形　• 電源別置形
6動力設備	1 電気方式	三相3線式
	2 電源を必要とする機器	• 給水設備（　• 揚水ポンプ　• 加圧ポンプ　） • 排水設備　• エレベーター • 浄化槽設備　•
	3 監視制御	監視　警報盤による監視(　• 本工事　• 別途工事) 制御　現場盤による制御(　• 本工事　• 別途工事)
	4 機器への接続	＊ 本工事　• 別途工事
7電話設備	1 工事範囲	• 配管　• 保安器以降の配線　• 保安機器箱取付 • 端子盤取付　• 保安器用接地工事　• 電話機取付
	2 引込場所	• 屋側　• 電柱
	3 引込金具	架空引込の場合には、引込口に引込金物又は取付用ボルト(φ13mmナット付き)を取り付ける。
	4 保安機器箱	形式　• 埋込形　• 露出形
	5 端子盤	形式　• 埋込形　• 露出形
	6 配線器具	• モジュラージャック　• ノズルプレート
⑧テレビ共同受信設備	① アンテナ	種類 / 規格 / 材質 • VHF / • 性能基準による　• 性能基準によらない / • アルミ　• ステンレス • UHF / • 性能基準による　⊙ 性能基準によらない / ⊙ アルミ　• ステンレス • BS / • 性能基準による　• 性能基準によらない /
	② 増幅器	• 性能基準による • 性能基準によらない(一般品、金属ケース)
	③ アンテナマスト	• 標準図による　• 設計図による • 自立型　⊙ 壁面取付形　• ポール取付 • 溶融亜鉛メッキ　• ステンレス
	4 アンテナ基礎及びボルト	基礎　• 本工事　＊ 別途工事 ボルト　＊ 本工事　• 別途工事
	⑤ 受像端子	BS対応の1端子(75Ω)とする。 • 単独　⊙ コンセントと同一プレート コンセントと同一プレートの場合の位置ボックスは、 2ヶ用スイッチボックスとしセパレーターを取付ける。

章	項目	特記事項
9テレビ電波障害防除設備	1 工事内容	• 共聴設備設置 （　• 配管　• 配線　• 機器取付　• 各戸引込） • 戸別対策工事 • 電波障害調査 （　• 事前　• 事後　• 障害発生時　• 対策後）
	2 電波障害調査	• 各chの電界強度測定及びカラー写真撮影 調査表(A4判ファイル)　提出部数　部 各戸に対する調査　調査件数（　）件 電測車による調査　調査箇所（　）箇所
10表示設備	1 訪問用チャイム	チャイム AC100V、2打点、音量調節付 チャイム用押しボタン ＊ 樹脂プレート、防水　• 金属製プレート
	2 インターホン設備	AC100V 同時通話式 呼出音量切替調節付、合成樹脂製
	3 警報	表示機器 • ベル　• ランプ 信号機器 ＊ 非常用押しボタン　•
	4 警報盤	警報種別 • 給水ポンプ、受水槽、高架水槽異常 • 排水槽、排水ポンプ異常 • 浄化槽異常 表示機器 • ブザー　• ランプ 信号機器 • 警報用無電圧接点
	5 緊急通報設備	工事範囲　• 配管のみ(1階住戸)
	6 水道リモートメーター設備	表示機器 • 水道リモートメーター集中検針盤
⑪防災設備	① 防災機器	• 自動火災報知設備 • P形1級　• P形2級 • 共同住宅用自動火災報知設備 ⊙ 住宅用火災警報器 • 住戸用自動火災報知設備 • 共同住宅用非常警報設備 • 防火戸自動閉鎖設備 • ガス漏れ警報設備 工事範囲　• 配管　• 配線　• 機器取付 警報対象　• LPG　• 都市ガス 検知器　• 本工事 • 別途工事(ガス供給事業者) 遮断弁　• マイコンメーター　• 単独設置 • 本工事 • 別途工事(ガス供給事業者) • 誘導灯 種類　• 避難口　• 通路 • 誘導標識 種類　• 避難口　• 通路

章	項目	特記事項
12避雷設備	1 受雷部	• 突針　• 棟上げ導体
	2 避雷導線	• 引下げ導線　• 建築構造体利用
13屋外設備	A 構内線路	
	1 施工方式	• 地中線路　• 架空線路
	2 標識シート	• 低圧　• 弱電
	3 埋設標	標準図(電力139)により設置する。
	4 ハンドホール	• 現場打ち　• 組立式
	5 地中埋設深さ	• GL－600mm • GL－300mm(舗装のある場合は路盤下－300mm)
	6 電柱	足場ボルト及び名札を設ける。　• 支線ガード
	7 埋戻し土	地中配管の上下50mmを砂又は良質土にて保護を行う。
	8 残土処理	• 構内指示の場所に敷き均し • 指定処分 ・A ・B ・C ・D ・E 詳細は、現場説明書による。
	B 屋外機器	
	1 機器	• 蛍光灯　• 水銀灯　• 分電盤　• 端子盤
	2 外灯区分開閉器	配線用遮断器(トリップ機構無し)をポール内部に設置する。
	3 ポール基礎	• 設計図による　• 標準図による • 埋込式　• ベースプレート式
16テレビ電波障害調査	1 調査仕様	図面に記載されていない事項は全て(社)日本CATV技術協会の「建物によるテレビ受信障害調査要領」による。
	2 調査機関	テレビ電波障害の調査は、社団法人日本CATV協会による。
	3 調査内容	• 事前調査　• 中間調査　• 事後調査

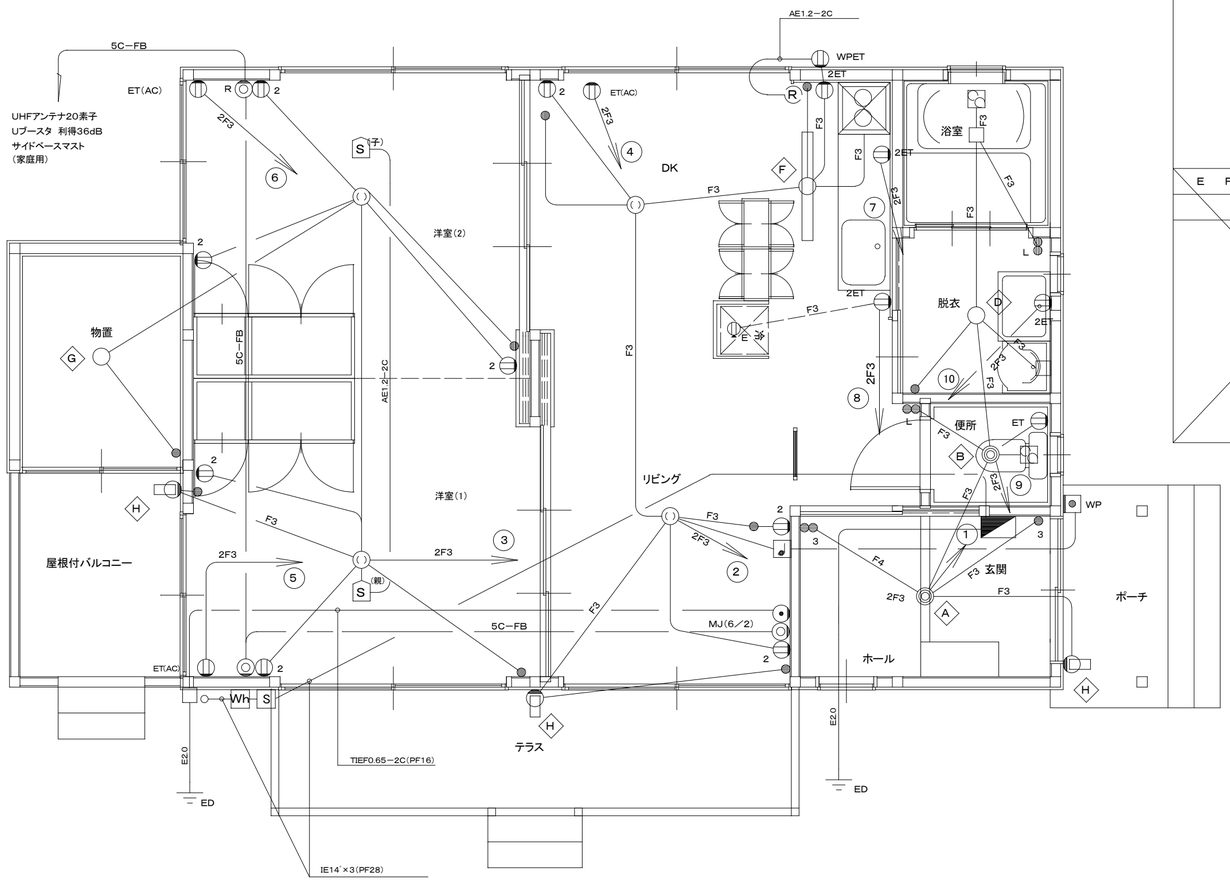
機器取付高

機器の取付高は、下表を標準とする。ただし、監督員の指示により変更する
ことがある。

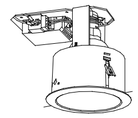
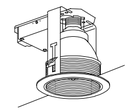
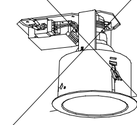
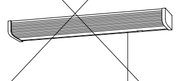
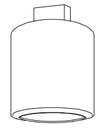
	名称	測点	取付高(mm)
電力	取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000
	引込開閉器盤	床上～中心	1,800
電灯	分電盤	〃	(上端1,900以下) 1,500
	スイッチ(共用部)	〃	1,300
	スイッチ(1階住戸内)	〃	1,100
	スイッチ(2階以上住戸内)	〃	1,200
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (土間)	床上～中心	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100～2,300
動力	制御盤	〃	(上端1,900以下) 1,500
電話	電話アウトレット(一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (壁掛)	〃	1,300
テレビ	直列ユニット(一般)	床上～中心	300
	直列ユニット(和室)	〃	150
表示	ベル、ブザー	〃	2,300
	壁付き押しボタン	〃	1,300
	チャイム	天井下～上端	200

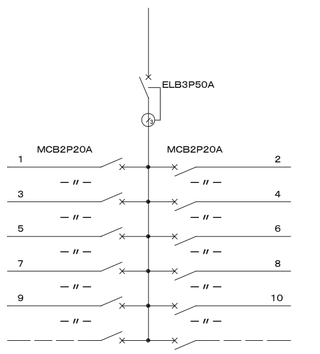
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
E-02	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	仕様書2	=====	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士　村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227



照明器具姿図

A FHT32W×1	B FHT16W×1	C FHT32W×1	D FCL30W×1
			
HLA3002KC	HLA3201K	HLA3002KC	HW8989
E FL20W×1	**F FL40W×1**	**G IL60W×1**	**H EFD15W×1**
			
HW275KT	HA4117T	LB56114T	HEW5777



箱体：樹脂製・扉付（HP規格品）

分電盤結線図

凡 例	
2F3	EEF2.0−3C
	EEF1.6−2C
F3	EEF1.6−3C
F4	EEF1.6−2C×2
F5	EEF1.6−2C+1.6−3C
S	住宅用火災警報器（AC100V・連動式：煙）

※火災警報器の設置箇所は各居室の天井を原則とする。

○取付位置

（1）警報器の中心を壁から0．6m以上離して取り付ける。

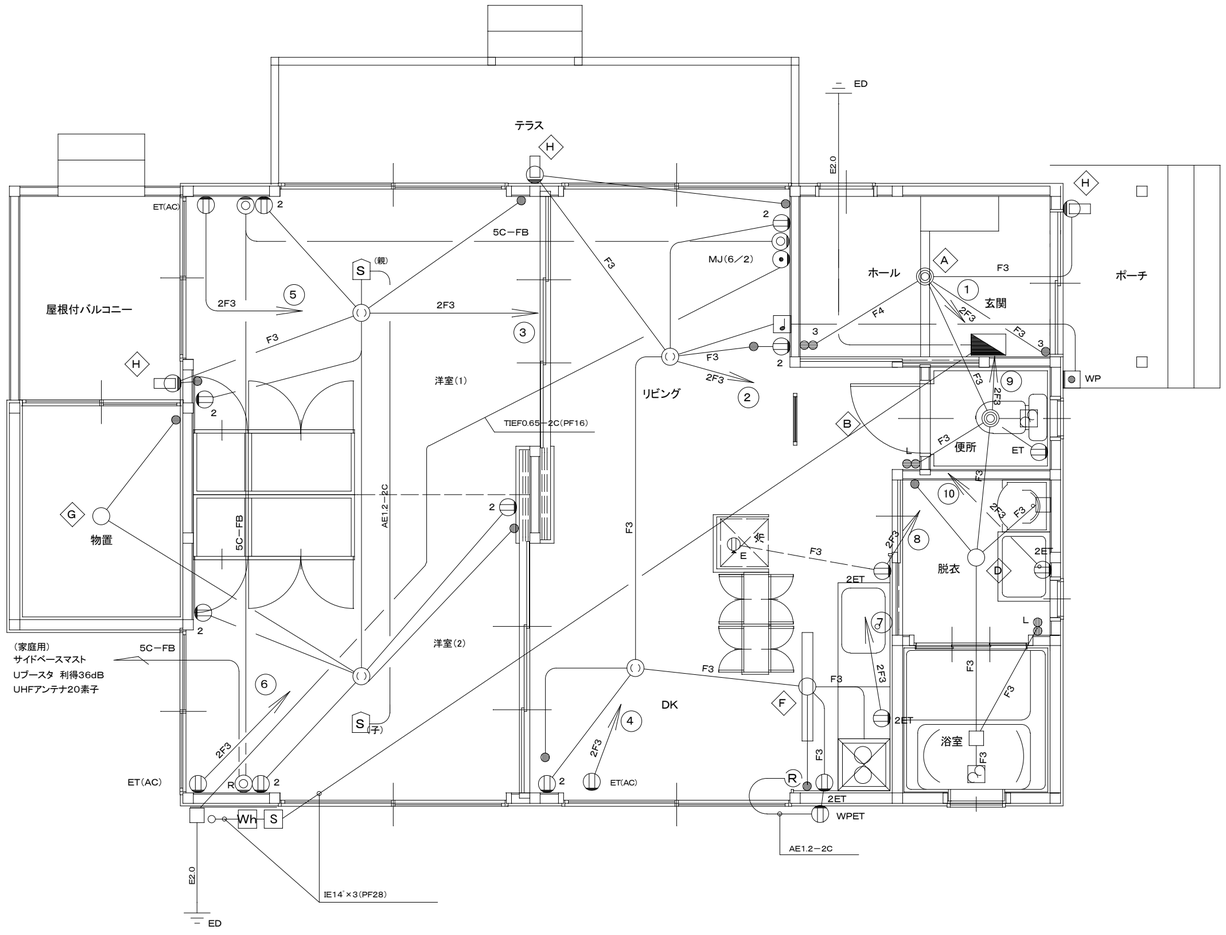
（2）梁がある場合は、梁から0．6m以上離して取付付ける。

（3）エアコンなどの吹き出し口がある場合は、吹き出し口から1．5m以上離して取り付ける。

○火災警報器は日本消防検定協会鑑定基準合格品とする。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
E−03	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	A棟 電灯設備図	1：50	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村 上 修 二
島根県雲南市大東町新庄411−12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854−43−3272
FAX 0854−43−3227



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
E-04	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	B棟 電灯設備図	1:50	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411−12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854−43−3272
FAX 0854−43−3227

公共住宅機械設備工事特記仕様書

Ⅰ 工 事 概 要

1. 工 事 場 所　　隠岐郡海士町

2. 建 物 概 要

棟番号	建 物 名 称	構 造	階 数	延 面 積(m2)	備 考
1		W造	1	75.00	
2					
3					
4					
5					

(注) 備考欄は消防法施行令別表第一の該当符号を示す。

3. 工 事 種 目 (○印を付したものが該当)

工事種目 ＼ 棟別	棟番号 1	2	3	4	5
衛生器具設備	○				
給水設備	○				
排水設備	○				
消火設備					
ガス設備	○				
給湯設備	○				
厨房機器設備					
浄化槽設備					
換気設備	○				

Ⅱ 工 事 仕 様

1. 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省住宅局住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」(平成19年度版)及び別冊「部品及び機器の品質・性能基準」(以下、「性能基準」という)による。

2. 特 記 事 項

(1) 章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は　印を適用する。⊙

○印のない場合は、＊印の付いたものを適用する。

○印と＊印のある場合は共に適用する。

(3) 特記事項に記載の(　　)内表示番号は、公共住宅建設工事共通仕様書の該当項目、該当図、該当表を示す。

3. 設計図書の優先順位

設計図書の優先順位は次のとおりとする。

(1)現場説明書、追加説明書及び質疑応答書

(2)特記仕様書

(3)設計図(標準図以外のもの)

(4)設計図(標準図)

(5)共通仕様書(別冊「部品及び機器の品質・性能基準」を含む)

章	項　目	特　記　事　項
1 一般共通事項	1 適用基準等	⊙ 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) (国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修　平成19年版) • 消防設備等の技術基準 (全国消防長会中国支部編　第7次改訂版) ⊙ 島根県機械設備工事施工標準図 (平成12年版) ⊙ 建築設備耐震設計・施工指針 (建設省住宅局建築指導課監修1997年版) ・
	2 材料等の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS、JASマーク又は「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」に適合することを示す認証機関のマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)～5)の事項を満たすものとする。 ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)～5)を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)製造又は施工実績があり、その信頼性があること。 3)法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 4)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5)安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿(平成19年版)」及び「同設備機材等評価名簿(平成19年版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。
	3 仮設工事	本工事に必要な工事用電力、水は請負者が準備し、これらに要した費用は、請負者の負担とする。また、別契約の関係者が定置した足場、桟橋の類は無償で使用できる。
	4 工事写真	下記のものを提出する。 仕様は、建築工事写真取扱要領による。 区分 / 分類 / サイズ(mm) / 部数 着工前及び工事中 / カラー / 80×120程度 / 2部 完成時 / カラー / 80×120程度 / 3部 フィルムカメラを使用した場合は、完成写真のネガフィルムをカラーべた焼き又はインデックスプリントとともに提出する。 / 1部 デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したCD－Rを提出する。 / 1部 ＊写真及びﾈｶﾞﾌｨﾙﾑは、市販のJIS A4判の工事用ｱﾙﾊﾞﾑにて製本し、提出する。 ＊ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗを使用する場合は監督職員と協議すること
	5 完成図その他	下記のものを、完成後15日以内に提出する。 仕様は、建築工事完成図取扱要領による。 品名・仕様 / 部数 ⊙原図(設計原図訂正でもよい) / 1部 ⊙複写図 (⊙製本 ｻｲｽﾞ(⊙A3縮小版 ○原図ｻｲｽﾞ)白焼 表装(＊ﾚｻﾞｯｸ表紙(ﾗﾐﾈｰﾄ仕上) ・黒表紙金文字入り) ・製本不要(ﾎﾁｷｽ止め) / A2 2部 A3 3部 ⊙電子ﾃﾞｰﾀ(画像ﾃﾞｰﾀ、CADﾃﾞｰﾀ)(CD-R) / 1部

章	項　目	特　記　事　項
	6 提出書類	竣工検査までに下記のものを提出する。 ⊙ 配管試験成績書(島根県指定の書式による) 1部 ⊙ 官公署の許認可証、検査済証等 1部 ⊙ 機器取扱説明書類(各戸設備) 戸数部 ⊙ 保守指導書(共用部分) 1部 • 騒音測定記録 1部 ⊙ 水質試験成績書(3.3.8) 1部
	7 他工事との取合い	(1)鉄筋コンクリート部の貫通箇所及び開口部の補強、壁のボード切り込み及び下地の補強は本工事とする。 (2)外壁と設備の取り合い部分はポリサルファイドシーリング材でシーリングする。
	8 技能士	適用する
	9 発生材の処理	• 引き渡しを要するもの (1.2.13) (　　) • 現場において再利用を図るもの (　　) • 指定副産物の搬出 • ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ塊 • ｾﾒﾝﾄｺﾝｸﾘｰﾄ塊 • 建設発生木材 搬出先 ＊ 再資源化施設 • 搬出調書を提出する。 特別管理産業廃棄物 ＊ 無し • 有り(　　) 上記以外の発生材　場外搬出し、1.2.12 5)による。
	10 土工事	埋め戻し及び盛土 (⊙発生土 砂質土) 残土処理 ○ 構内指示場所に敷き均し • 指定処分 •A •B •C •D •E 詳細は、現場説明書による。
	11 コンクリート設計基準強度等	(•A- •B- •C-) (22.3.1)
	12 機器操作要領の説明板	機器の運転操作要領及び取扱い上の留意事項をアクリル板(白地)に黒及び朱色の文字で書く。板の大きさ及び文書は監督員の承諾を受ける。
	13 電気容量及び機器能力表示	電動機出力等は原則として図面に記載されている数値以下とする。また、機器類の能力・容量等は表示された数値以上とする。
	14 配管施工	(1) ねじ加工に際しては、ねじゲージを使用し、ねじの長さを調整する。 (2) ねじ切り接合部及び工具による損傷部には、必ず防錆塗料を塗布する。
	15 支持金物固定金物	(1) 機器のアンカーボルト、ナットはステンレス製とする。 (2) 屋外の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融亜鉛めっき仕上げとする。
	16 配管名等の表示方法	(1) 配管及びダクトは用途、系統、流れ方向を表示する。 (2) 弁はすべてアクリル板札を取り付けて用途を明記する。 (3) 貼付表示する場合は耐候性のある材料を使用する。

章	項　目	特　記　事　項
	17 屋外埋設管標識柱	方向、種別(ガス管G、給水管W、油管O、消火管F)を表示したもので、設置場所は曲がり部、分岐部とする。
	18 見本の提出	保温、防露、塗装の見本を提出し監督員の承諾を受ける。
	19 埋設テープ	管を埋め戻す場合は、埋設表示用アルミ等のテープを埋設する。
	20 保温	(1) 配管の保温は下記の部分を除きグラスウール保温材によるものとする。 施工順序は共通仕様書によるものとする。 ①給水管の保温材はポリスチレンフォーム保温材による。 ②木造壁内及び共同住宅のスラブ上ころがしの給水管の保温材は発泡ポリエチレンフォーム(厚10)、給湯管の保温材は耐熱性発泡ポリエチレンフォーム(厚10)とする。 ③共同住宅の屋内露出排水管及び屋外露出排水管は塗装のみとする。 (2) ダクトの保温はグラスウール保温材による。 (3) 機器及びタンク類の保温はグラスウール保温材による。 (4) 次の部分の保温は屋外露出仕様とすること。 ＊ ﾋﾟﾛﾃｨ、渡り廊下等外気に接する配管及びﾀﾞｸﾄ ＊ ポンプ室内の配管 • 機械室内の配管 • 厨房内の配管
	21 塗装及び防錆	公共住宅建設工事共通仕様書機械編12章による。
	22 本工事で納入する工具(スチールボックス共)	片手ハンマー(1) (－)貫通ドライバー大、中、小(各1) (＋)貫通ドライバー大、中、小(各1) プライヤー200(1) ペンチ200(1) モンキー200、250、280(各1) 組スパナ6丁組(1)
	23 負担金	工事負担金は本工事とする。 ⊙ 水道 111,600 円 • ガス 円 ⊙ 下水道 60,000 円 上記は、消費税及び地方消費税を含む金額とする 負担金内訳 水道(13A)55,800円×2＝111,600円 下水道 30,000円×2＝ 60,000円
	24 手続・申請等	官公署等への手続きは請負者が代行し、これに要する経費は請負者の負担とする。
	25 特定元方事業者の指名	労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名 • 本工事の請負者を指名する • 他工事の請負者を指名する (　　)
	26 関連他工事	

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
M-01	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	機械設備・特記仕様書1	――	09. 08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士　村 上 修 二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227

2 衛生器具設備

項目	特記事項
1 便器	洗落し便器(節水型) ロータンク密結型防露型洋風便器(手洗付) ~~床上排水ブタ付便座(1Fは床下排水)~~ • 暖房便座　⊙ ワンタッチ式紙巻器
2 洗面化粧ユニット	化粧台型一般型600型(陶器製、Sトラップ) 化粧鏡、照明、コンセント付 水栓　• 1水栓　• 2水栓　⊙ 混合栓
3 洗濯機パン	800タイプ 縦引トラップ1F:ABS樹脂製、2F以上:鋳鉄製
4 湯水混合栓	

使用箇所	種類
DK	⊛ シングルバー式 • 2バルブ式
洗面所	⊛ シングルバー式 • 2バルブ式
浴室 (シャワー付)	• ミキシング式 • サーモスタット式 • 2バルブ式(一時止水機能付)

3 給水設備

項目	特記事項
1 給水方式	⊙ 公共水道直結給水　重力給水(高置水槽方式) • 加圧給水
2 配管材料	

区分	材料	規格
隠ぺい・コンクリート埋込・露出	⊙ 硬質塩化ビニルライニング鋼管 • 一般配管用ステンレス鋼管 ⊙ 耐衝撃性硬質塩ビ管(HIVP)	JWWA K 116 JIS G 3448 JIS K 6742
住戸内 (ヘッター以降)	⊙ 架橋ポリエチレン管 •	JIS K 6787
土中埋設 屋外埋設	水道用硬質塩化ビニル管 ⊙ HIVP　• VP	JIS K 6742

60Su以下のステンレス鋼管継手は一般配管用ステンレス鋼管の管継手性能基準による。75Su以上のステンレス鋼管継手はハウジング継手。
架橋ポリエチレン管の接合方法はメカニカル接合とする。

3 弁の耐圧	図記なき弁の耐圧は10Kとする。	
4 受水槽及び高置水槽	(1) マンホールカバーは施錠する。	•
	(2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。	
	(3) フレキシブルジョイントは(　ステンレス製 合成ゴム製)とする。	
	(4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。	
	(5) 屋外に設置するタンクのマンホールカバーは二重蓋とする。	
5 電気工事	(1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (　一括警報用無電圧端子付とする)	

4 排水設備

項目	特記事項
1 配管材料	

施工場所	種別	配管材料
屋内	雑排水管	⊙VP • VLP(D) • SGP(S) • FDP
	通気管	⊙VP • SGP(S) • FDP
	汚水排水管	⊙VP • VLP(D) • FDP
屋外	雑排水管	•VP • RE-VP ⊙U • REP-VU
	汚水排水管	•VP • RE-VP ⊙U • REP-VU

上記の配管規格は次による。
VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品
SGP(S)はJIS G 3452(白)によるJISマーク表示品
VLP(D)はWSP 042による
RE-VPはAS-59による
REP-VUはAS-58とする
VU、REP-VUは屋外埋設用とする。

5 給湯設備

項目	特記事項
1 風呂釜	空焚防止装置付 • 密閉燃焼型Ⅰ型　• 密閉燃焼型Ⅲ型 • 密閉燃焼型Ⅱ型 • 屋外設置型(ステンレス製、リモコン付)
2 浴槽	FRP製900型(ふた付)
3 給湯器ユニット	⊙ ガス給湯器　• 石油給湯器 ⊙ 給湯専用型　(・瞬間式・瞬間貯湯式・貯湯式) • 追焚付給湯型 給湯　(・瞬間式・瞬間貯湯式) 追焚機能　・直接加熱式 (・自然循環・強制循環) ・高温水供給式　(・Ⅰ型・Ⅱ型) • 電気温水器 料金区分　• 深夜電力対応型 • 深夜電力乙対応通電制御型 • 第二深夜電力対応型 • 時間帯別料金対応型
4 配管材料	＊ 耐熱性ライニング鋼管(JWWA K 140) ⊙ 被覆鋼管(JIS H 3300) ⊙ 架橋ポリエチレン管(JIS K 6769)
5 電気工事	電源供給は別途電気設備工事とする。

6 消火設備

項目	特記事項
1 消火方法	• 消火器　屋内消火栓　屋内2号消火栓　• • 屋外消火栓　連結送水管
2 配管材料	

区分	材料	規格	
隠ぺい・露出	配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3452(白)	
土中埋設	消火用硬質塩化ビニル被覆鋼管	WSP 041	

3 消火器ボックス	樹脂製とする。

7 ガス設備

項目	特記事項
1 ガスの種別	⊙液化石油ガス　都市ガス •
2 配管材料	

区分	材料	規格
隠ぺい・露出 コンクリート埋設	配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3452(白)
土中埋設	ポリエチレン管	JIS K 6774
各戸メーター以降	ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3469

3 ガスメーター	⊙ ガス事業者貸与(配管はメーターユニオンまで本工事) • 買取
4 その他	(1) 配管には必要に応じ水抜装置を取付ける。 (2) 都市ガス工事はガス事業者の指定業者の施工とする。 (3) ガス器具はガス事業者認定品(都市ガス)とする。 (4) ガス器具は検定合格品(液化石油ガス)とする。

8 浄化槽設備

項目	特記事項
1 処理対象人員	JIS A 3302-2000に基づく用途及び用途別番号 (　　) 建築用途　(　　) 処理対象人員　人 汚水量　m3/日 算定式は図記による。
2 処理方法 要求性能	

処理種別	処理方法	BOD除去率(%)	放流水BOD(mg/ℓ)
• 合併処理	• 小規模　分離接触ばっ気　90以上　20以下 •		
•	• 合併処理　接触ばっ気　70以上　60以下 (　沈殿分離 •		
•	合併処理　流量調整)　85以上　30以下 • 長時間ばっ気		
•	水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく排水基準を適用する。 BOD　COD T−P　T−N		

3 地業工事	支持杭　工事区分　本工事　別途工事　• 杭径　φ 杭本数　本
4 土留工事	矢板　工事区分　本工事　別途工事　• 矢板種別　鋼製矢板 SP　型 矢板長さ　m 工法　バイブロハンマー　• 圧入工法　•
5 上部用途	用途　耐圧(安全荷重)・1.5t　・5.0t)
6 ブロワー	型式　地上型　•　水中型　• 台数　2台(自動交互)　1台　• ブロワー室　別途建築工事　本工事　•

7 配管 配管支持材	種別	材料
	配管材料 地中配管	• 耐衝撃性塩化ビニル管(JIS K 6742) • 硬質塩化ビニル管(JIS K 6741)
	配管材料	＊ 槽内　製造者標準仕様　・設計図 • 硬質塩化ビニル管(JIS K 6741) • ステンレス鋼管(JIS G 3448)
		弁　類　JIS B 2011による耐圧5Kg/cm2
		支持材　SUS304

8 水中ポンプ	(1) 回路には漏電遮断器を設ける。 (2) 自動交互並列運転とする。
9 電気工事	(1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (　一括警報用無電圧端子付とする)
10 騒音規制	隣地境界点で40ホン(A特性)以下とする
11 その他	(1) 指定された放流水質になるまでの調整は請負者が行うものとする。 (2) 消毒薬を3ヶ月相当分納入する。 (3) 浄化槽法第7条による検査は工事請負者の負担とする。 (4)マンホールは鍵付とする。

9 換気設備

項目	特記事項
1 換気扇	⊛ 性能基準品　・ 一般品
2 換気扇用屋外フード及び取付枠	ウエザーカバー　・ステンレス　・アルミ ・合成樹脂 パイプフード　⊙ ステンレス　・アルミ ・合成樹脂 ベンドキャップ　・ステンレス　・アルミ ・合成樹脂 取付枠　・本工事　・別途工事 開口補強　⊙ 本工事　・別途工事 フード廻りのコーキング材はC種ポリサルファイドシーリング材(2成分形)とする。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
M-02	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	機械設備・特記仕様書2	ーーー	09. 08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

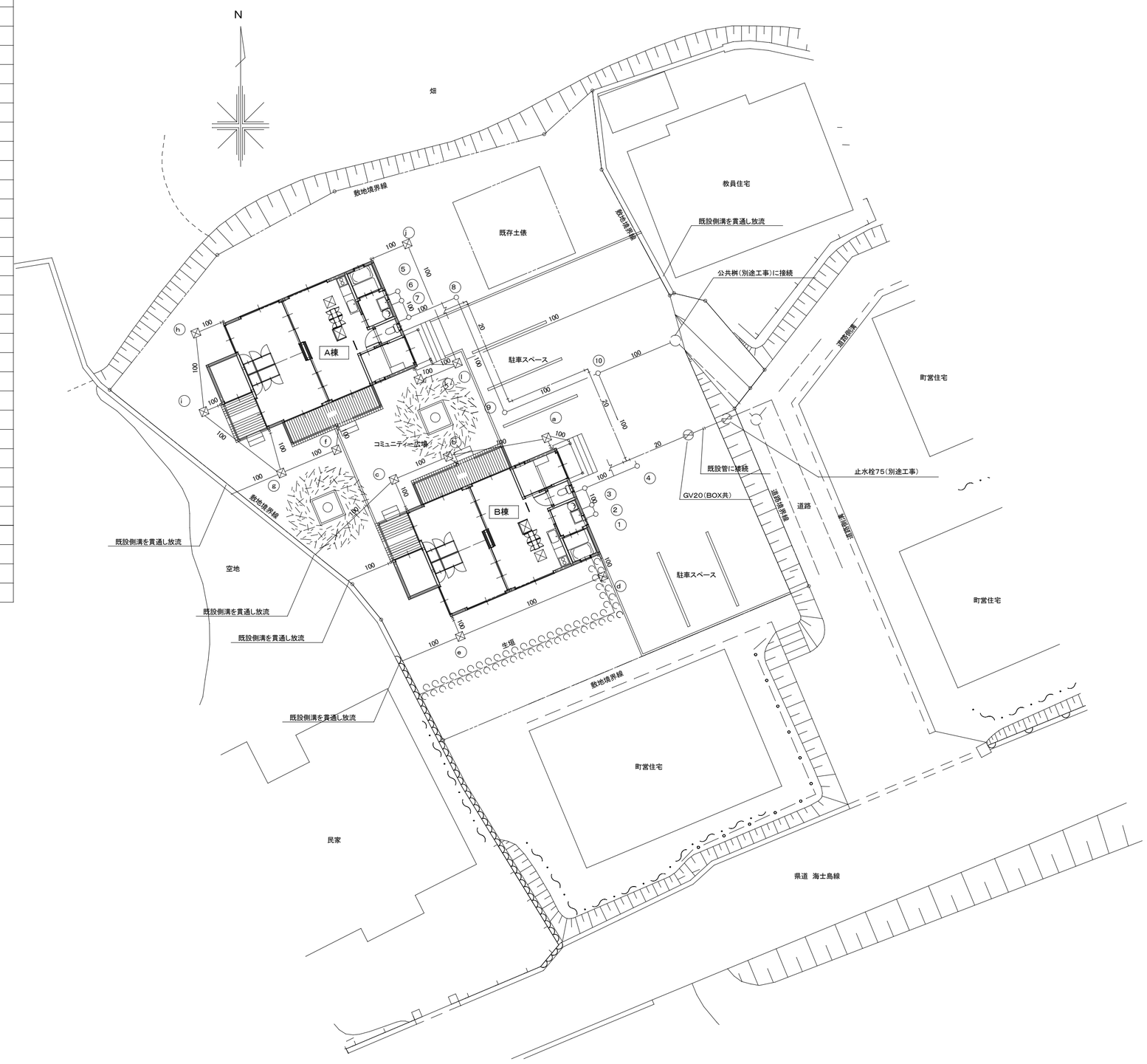
設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士　村上修二
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
島根県雲南市大東町新庄411−12
TEL 0854−43−3272
FAX 0854−43−3227

桝リスト（汚水）

記号	桝名称	桝寸法	地盤高	桝深さ	GL-管底高	蓋仕様	備考
①	樹脂製小口径桝	100-150	± 0	300	300	樹脂製	90L
②	〃	〃	〃	320	320	〃	90Y
③	〃	〃	〃	350	350	〃	〃
④	〃	〃	〃	430	430	防護ハット(T8)	90L
	└ ⑩ へ接続						
⑤	樹脂製小口径桝	100-150	± 0	300	300	樹脂製	90L
⑥	〃	〃	〃	320	320	〃	90Y
⑦	〃	〃	〃	350	350	〃	〃
⑧	〃	〃	〃	420	420	〃	90L
⑨	〃	〃	〃	600	600	〃	〃
⑩	〃	〃	〃	730	730	防護ハット(T8)	90Y
	公共桝	———	———	———	———	———	（別途工事）

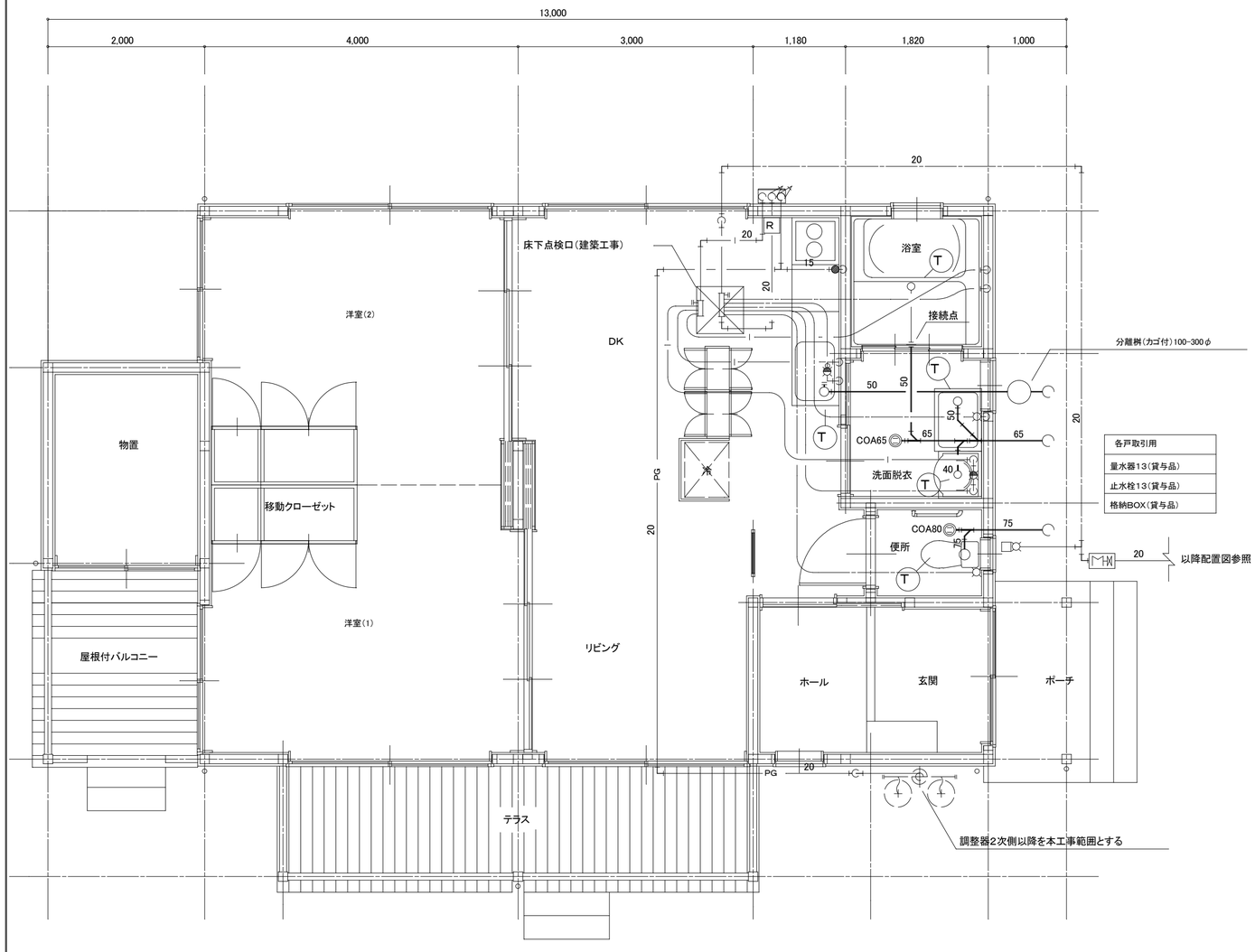
桝リスト（雨水）

記号	桝名称	桝寸法	地盤高	桝深さ	GL-管底高	蓋仕様	備考
ⓐ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
ⓑ	〃	350×350	〃	310	310	〃	
ⓒ	〃	〃	〃	350	350	〃	
	└ 側溝へ接続						
ⓓ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
ⓔ	〃	350×350	〃	330	330	〃	
	└ 側溝へ接続						
ⓕ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
ⓖ	〃	350×350	〃	290	290	〃	
	└ 側溝へ接続						
ⓗ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
ⓘ	〃	350×350	〃	300	300	〃	
	└ 側溝へ接続						
ⓙ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
	└ Ⓛ へ接続						
ⓚ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
Ⓛ	〃	350×350	〃	320	320	〃	



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
M-03	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	配置図	1:200	09. 08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士 村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL 0854－43－3272
FAX 0854－43－3227



T　排水トラップ位置を示す

器具一覧表（里の家A棟）×1戸

室 名	名 称	仕 様	数量	備 考
屋外	ガスメーター	2．5m3／h（マイコンメーター）	1	貸与品　取付は本工事
	サービスコック	20A	1	
便所	洋風便器	C1210R・防露式密結形ロータンク（手洗付） 普通便座　SUS製ワンタッチ式紙巻器付	1	
	水栓ジョイント	床取出し用	1	
	手すり	L型、600×600	1	TOTO:EWT3BG66N INAX:NKF-340（600）
	タオルリング	（別途建築工事）	1	
洗面所	洗濯機用水栓ボックス	樹脂配管用・止水栓付	1	TOTO:TWAS10A1XA INAX:LF-54RHQ-DS
	洗濯機パン	800型、横引きトラップ（樹脂製）共	1	
	洗面化粧台	BL600型・シングルレバー混合水栓・化粧鏡（照明付）	1	
	排水用通気弁	40A・洗面化粧台用	1	洗面化粧台下部へ設置
	水栓ジョイント	床取出し用	2	
	タオル掛け	（別途建築工事）	1	
浴室	ユニットバス	（別途建築工事　さや管継手付）	1	配管接続は本工事
DK	湯水混合栓	（別途建築工事）	1	配管接続は本工事
	水栓ジョイント	床取出し用	2	
	ヒューズコック	LB単口	1	
	給水ヘッダ	片側6口（保温付・付属品）	1	
	給湯ヘッダ	片側4口（保温付・付属品）	1	
屋外	瞬間式ガス湯沸器	20号屋外壁掛形・燃料消費量：41.6kW（LPG） リモコン・リモコンコード（10m）・配管カバー（1,000H）	1	GV20・SC20・FJ20×3

＜特記事項＞

1）住戸内の給水・給湯・ガス配管はスラブ上ころがし配管とし、排水配管は床下配管とする。

2）　R　ガス給湯機のリモコンを示す。（配管は電気設備工事とする）

3）給水・給湯ヘッダ分岐部には行き先を表示すること。

4）洗面化粧台及びDK流し台は、配管点検用後板・底板（取外し可能）付とする。

5）洗面化粧台・DK流し台の給水配管は壁内を通さず立上げること。

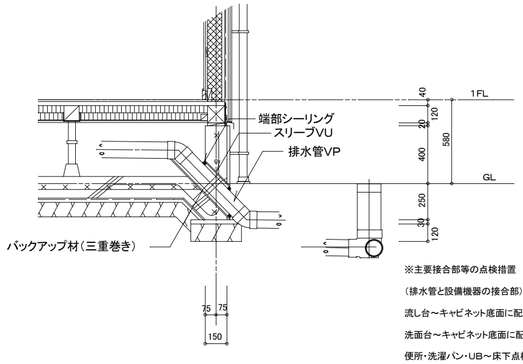
6）排水管の管中間部、継手廻りを支持金物にて固定する。

給水管サイズ表（給水ヘッダ以降）

行き先	内管	さや管
ユニットバス	13A	25A
洗濯機用水栓	13A	25A
洗面化粧台	13A	25A
台所用混合水栓	13A	25A
洋風便器	13A	25A

給湯管サイズ表（給湯ヘッダ以降）

行き先	内管	さや管
ユニットバス	13A	25A
洗面化粧台	13A	25A
台所用混合水栓	13A	25A



断面図（参考図）　1：30

※主要接合部等の点検措置

（排水管と設備機器の接合部）
流し台～キャビネット底面に配管点検蓋
洗面台～キャビネット底面に配管点検蓋
便所・洗濯パン・UB～床下点検口より床下から点検

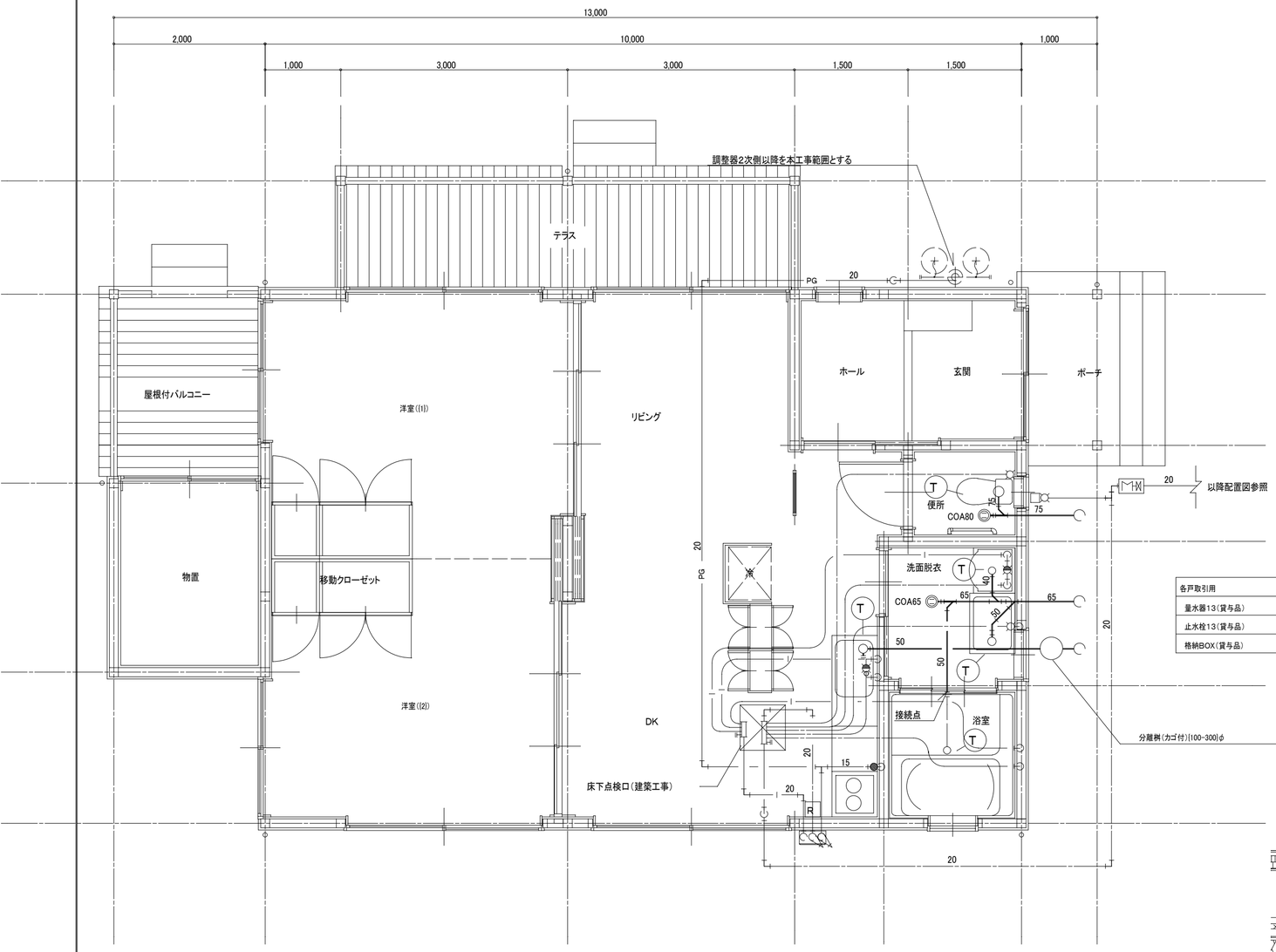
（給水管・給湯管と設備機器の接合部）
流し台～配管床立上げ、キャビネット背面に配管点検口
洗面台～キャビネット内露出立上げ
便所・洗濯パン～水栓ジョイント（給水栓エルボ・エルボボックス）
UB～配管点検口及び床下点検口より床下から点検

（給水管・給湯管のバルブ及びヘッダー）
バルブ～量水器用ボックス内、給湯機廻りに設置
ヘッダー～床下点検口より点検

（ガス管のバルブ及びヘッダー）
バルブ～ガスボンベ、給湯機廻りに露出
ヘッダー～なし

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
M-04	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	A棟平面詳細図	1：50	09．08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理　村上建築設計事務所
一級建築士　村上修二
島根県雲南市大東町新庄411－12
島根県知事登録第1588号
大臣登録第158527号
TEL　0854－43－3272
FAX　0854－43－3227



各戸取引用
量水器13(貸与品)
止水栓13(貸与品)
格納BOX(貸与品)

T　排水トラップ位置を示す

器具一覧表(里の家B棟)×1戸

室 名	名 称	仕 様	数量	備 考
屋外	ガスメーター	2．5m3／h(マイコンメーター)	1	貸与品 取付は本工事
	サービスコック	20A	1	
便所	洋風便器	C1210R・防露式密結形ロータンク(手洗付) 普通便座 SUS製ワンタッチ式紙巻器付	1	
	水栓ジョイント	床取出し用	1	
	手すり	L型、600×600	1	TOTO:EWT3BG66N [INAX:NKF-340]([600])
	タオルリング	(別途建築工事)	1	
洗面所	洗濯機用水栓ボックス	樹脂配管用・止水栓付	1	TOTO:TWAS10A1XA INAX:LF-54RHQ-DS
	洗濯機パン	800型、横引きトラップ(樹脂製)共	1	
	洗面化粧台	BL600型・シングルレバー混合水栓・化粧鏡(照明付)	1	
	排水用通気弁	40A・洗面化粧台用	1	洗面化粧台下部へ設置
	水栓ジョイント	床取出し用	2	
	タオル掛け	(別途建築工事)	1	
浴室	ユニットバス	(別途建築工事 さや管継手付)	1	配管接続は本工事
DK	湯水混合栓	(別途建築工事)	1	配管接続は本工事
	水栓ジョイント	床取出し用	2	
	ヒューズコック	LB単口	1	
	給水ヘッダ	片側6口(保温付・付属品)	1	
	給湯ヘッダ	片側4口(保温付・付属品)	1	
屋外	瞬間式ガス温沸器	[20]号屋外壁掛形・燃料消費量:[41.6]kW(LPG) リモコン・リモコンコード([10]m)・配管カバー([1,000]H)	1	[GV20]・[SC20]・[FJ20]×[3]

<特記事項>

1)住戸内の給水・給湯・ガス配管はスラブ上ころがし配管とし、排水配管は床下配管とする。

2) 厨ガス給湯機のリモコンを示す。(配管は電気設備工事とする)

3)給水・給湯ヘッダ分岐部には行き先を表示すること。

4)洗面化粧台及びDK流し台は、配管点検用後板・底板(取外し可能)付とする。

5)洗面化粧台・DK流し台の給水配管は壁内を通さず立上げること。

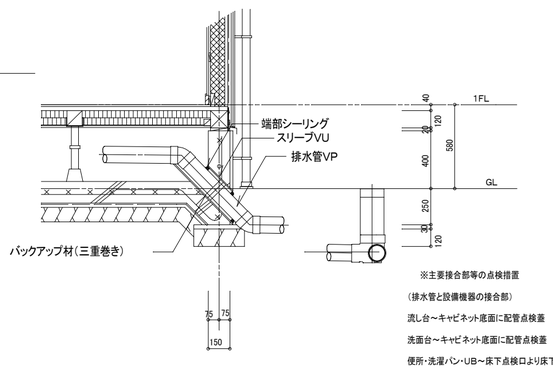
6)排水管の管中間部、継手廻りを支持金物にて固定する。

給水管サイズ表(給水ヘッダ以降)

行き先	内管	さや管
ユニットバス	13A	25A
洗濯機用水栓	13A	25A
洗面化粧台	13A	25A
台所用混合水栓	13A	25A
洋風便器	13A	25A

給湯管サイズ表(給湯ヘッダ以降)

行き先	内管	さや管
ユニットバス	13A	25A
洗面化粧台	13A	25A
台所用混合水栓	13A	25A



断面図(参考図) {1}:{30}

※主要接合部等の点検措置

(排水管と設備機器の接合部)

流し台～キャビネット底面に配管点検蓋

洗面台～キャビネット底面に配管点検蓋

便所・洗濯パン・UB～床下点検口より床下から点検

(給水管・給湯管と設備機器の接合部)

流し台～配管床立上げ、キャビネット背面に配管点検口

洗面台～キャビネット内露出立上げ

便所・洗濯パン～水栓ジョイント(給水栓エルボ・エルボボックス)

UB～配管点検口及び床下点検口より床下から点検

(給水管・給湯管のバルブ及びヘッダー)

バルブ～量水器用ボックス内、給湯機廻りに設置

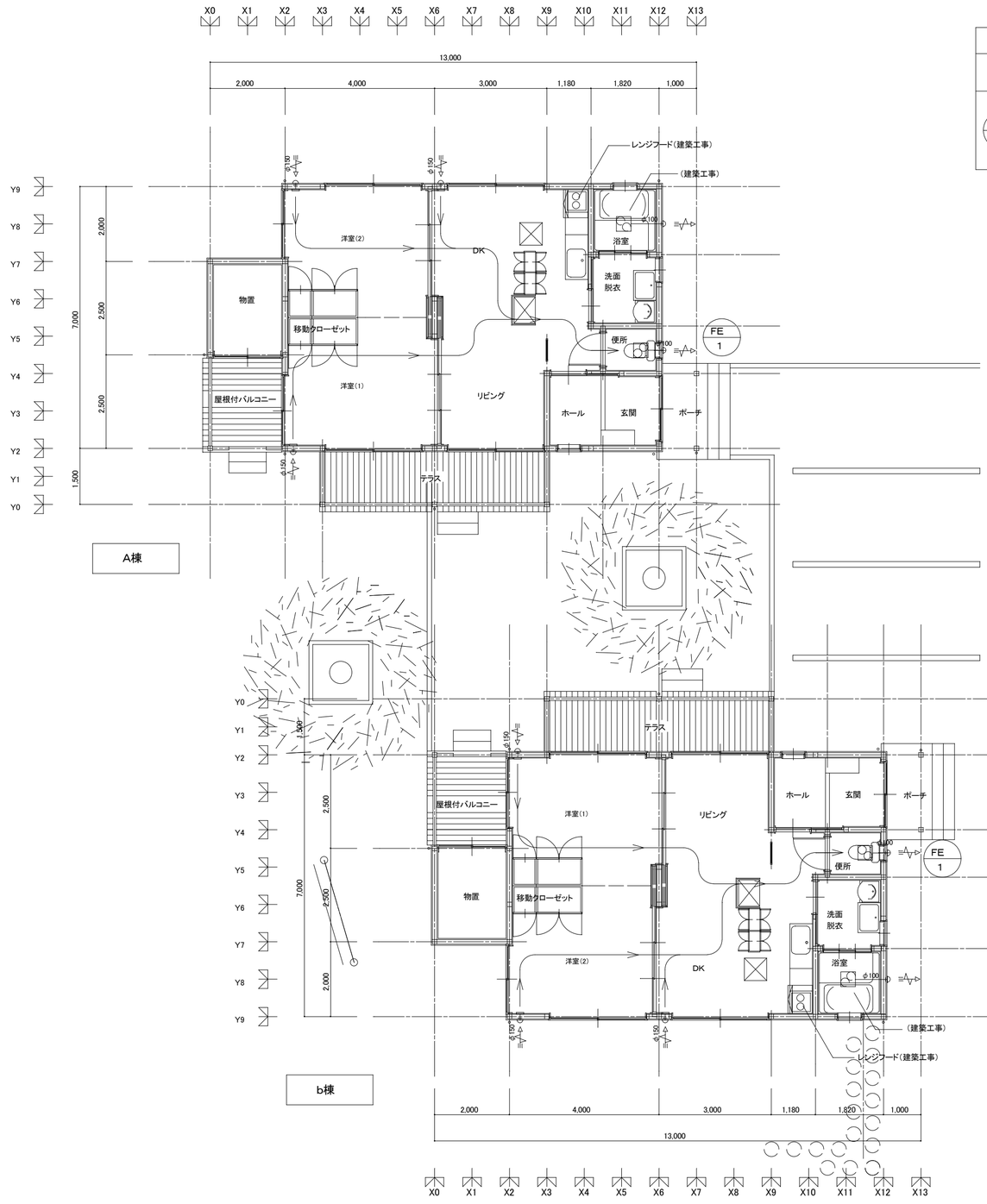
ヘッダー～床下点検口より点検

(ガス管のバルブ及びヘッダー)

バルブ～ガスボンベ、給湯機廻りに露出

ヘッダー～なし

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設[ ]計[ ]年[ ]月	所長	担当者	製図	設計監理	村上建築設計事務所		
M[-]05	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	B棟平面詳細図	1:50	09．08		村上修二 [1]級建築士 [1]級建築士第[158527]号	村上修二 [1]級建築士 [1]級建築士第[158527]号		一級建築士 村上修二 島根県雲南市大東町新庄411－12	島根県知事登録第1588号 ¥T1.12大臣登録 第158527号 TEL 0854－43－3272 FAX 0854－43－3227	



機器リスト　　（×2戸）							
記号	機器名	仕　　様	電 源（容量は参考）			台数	設置場所
			相	V	W		
FE 1	天井換気扇	形　式：低騒音形（24時間換気タイプ）	1	100	20	1	便所
		風　量：90CMH・機外静圧：20Pa・ダクト径：100φ			（消費）		

＜屋内＞　（×2戸）	
給気フード（樹脂製）	
風量調節機構（全閉可能）・フィルター付	
接続ダクト径φ150	3

＜屋外＞　（×2戸）	
深形フード（SUS製）（塩害仕様）	
φ100（指定色塗装・ガラリ付）	2
φ150（指定色塗装・ガラリ付）	3

＜特記事項＞

（1）換気ダクトφ100はVU管、φ150は鋼製スパイラルダクトとする。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理	島根県知事登録第1588号
M-06	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「里の家」建築工事	換気平面図	1:100	09. 08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上建築設計事務所 一級建築士　村上修二 島根県雲南市大東町新庄411－12	大臣登録第158527号 TEL 0854－43－3272 FAX 0854－43－3227